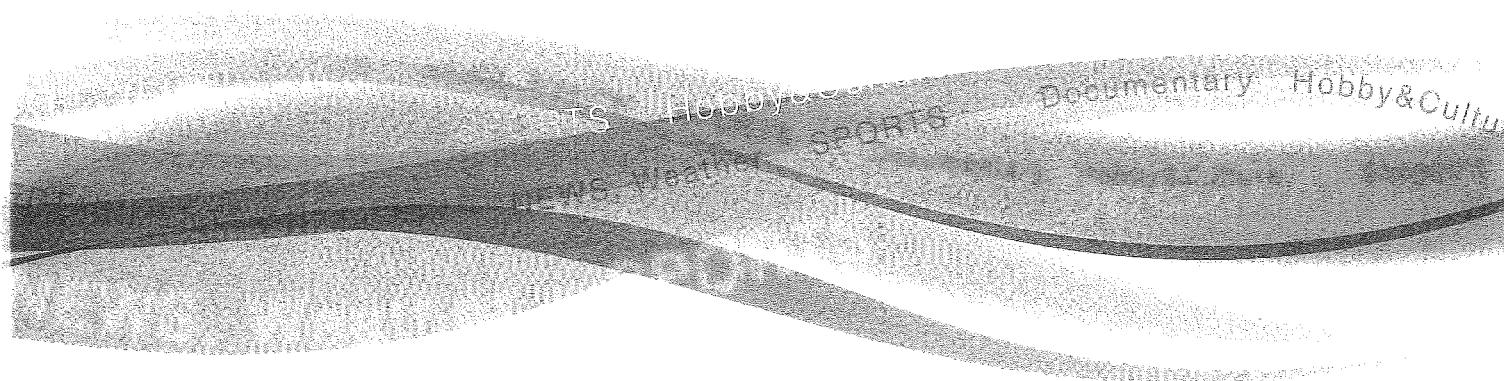
CATVデジタルセットトップボックス

CATV DIGITAL SET TOP BOX

取扱説明書

FMT-3010C
FMT-3510C

目次

はじめに

機器の設置

各種設定

デジタル放送の視聴

インターネットを楽しむ

その他

安全にお使いいただくために

ここでは、人身への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

記号説明

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が負傷する危険が想定される内容及び物的損傷のみの発生が想定される内容を示しています。

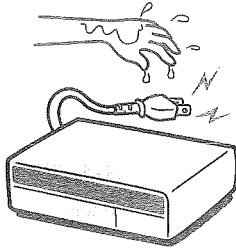
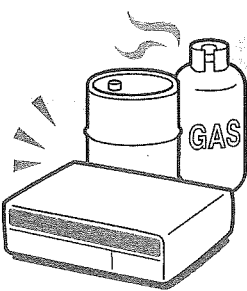
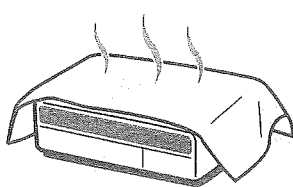
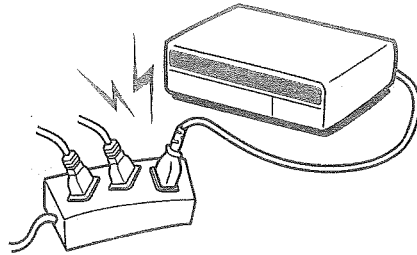
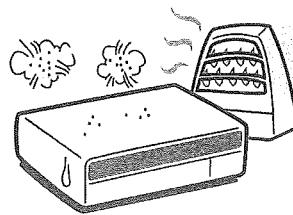
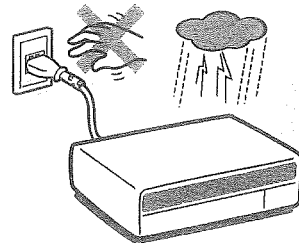
各項目に表示されている記号

「気をつけるべきこと」を意味しています。

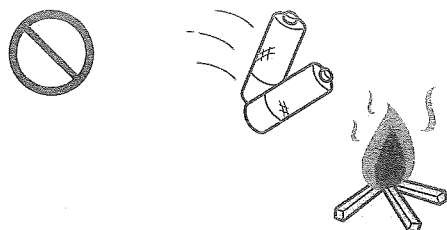
「してはいけないこと」を意味しています。

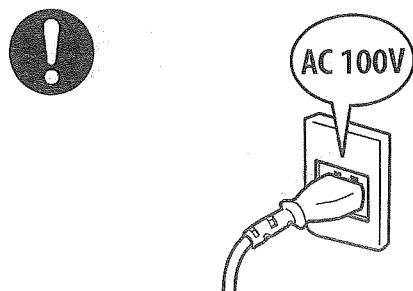
「しなければならないこと」を意味しています。

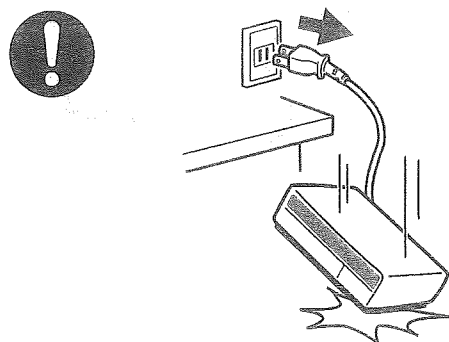
警告

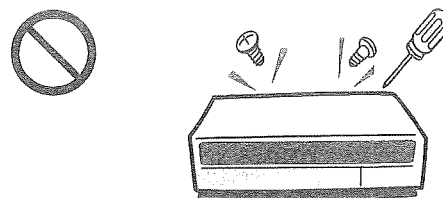
ぬれた手で本体や電源コード、電源プラグに触れないでください。
感電や故障の原因になります。

油、可燃ガスが漏れるおそれがある場所で使用しないでください。
故障や火災の原因になります。

通風孔の周囲には何も置かず、十分な間隔をあけてください。
通風孔をふさぐと加熱し、火災の原因になります。

タコ足配線はしないでください。
故障、感電や火災の原因になります。

ほこりの多い場所や湯気の当たる場所、高温になる場所で使用しないでください。
故障、感電や火災の原因になります。

雷が鳴り出したら電源プラグや信号線には触れないでください。
感電の原因になります。

安全にお使いいただくために（つづき）

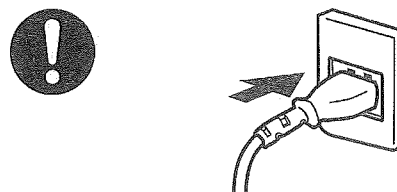
古くなった乾電池を火気の近くに置かないでください。

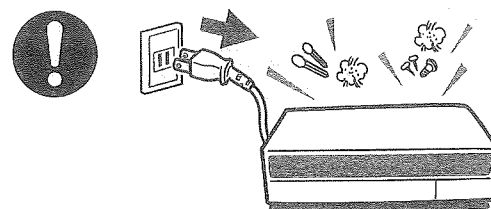
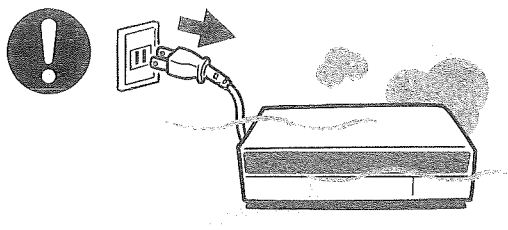
爆発の恐れがあります。

本機はAC100Vをご使用ください。

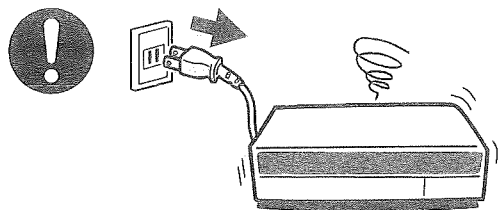
仕様範囲外の電圧を供給した場合、本機が破損し火災、感電の原因となります。

万一、本機を落としたり、破損した場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜き、使用を中止してください。

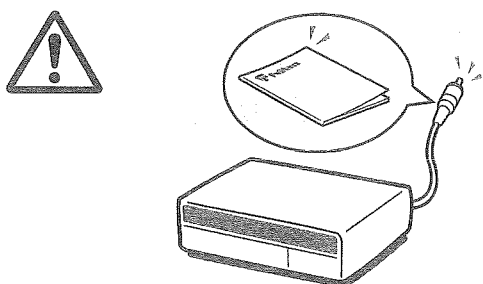
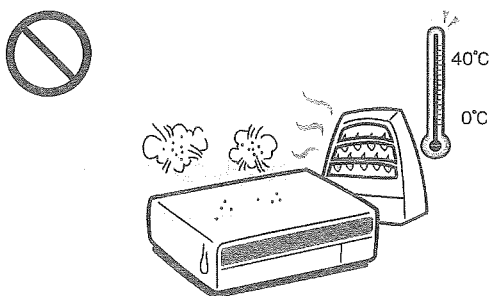
そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

修理、分解、改造をしないでください。

火災、感電の原因になります。

電源プラグを根元まで確実に差し込んでください。

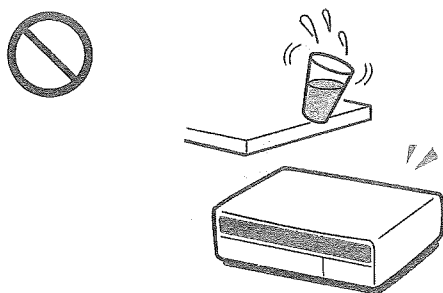
故障、感電や火災の原因になります。

万一、本機内に異物や水が入った場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜き、使用を中止してください。

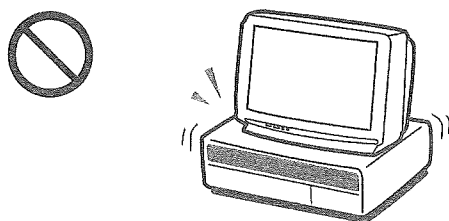
そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

万一、発熱、発煙、異臭、異常音が発生したら直ちに電源プラグをコンセントから抜き、使用を中止してください。
火災、感電の原因となります。

リモコンに使っている乾電池は、子供の手に触れない場所に保管してください。
間違って口に入れると大変危険です。

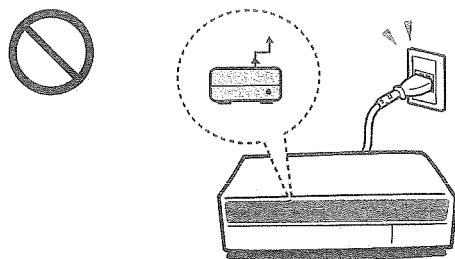
破損した場合には使用を停止してください。
そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

注意

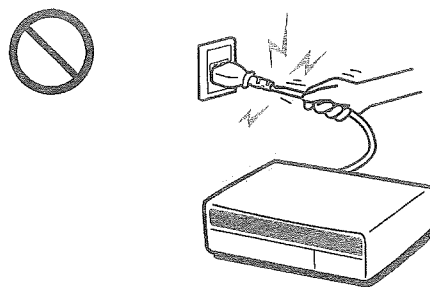
取扱説明書に従い製品を正しくご使用ください。

高温、多湿の場所に保管しないでください。
故障の原因となります。

安全にお使いいただくために（つづき）

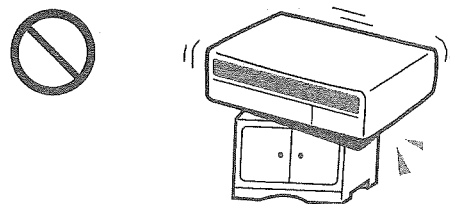
水がかかりやすいところで使用しないでください。

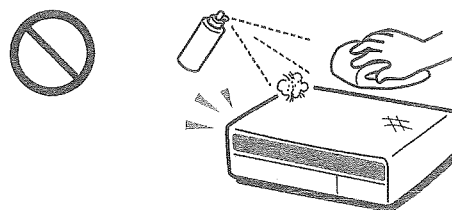
火災、感電の原因となります。

本機の上に物を置かないでください。

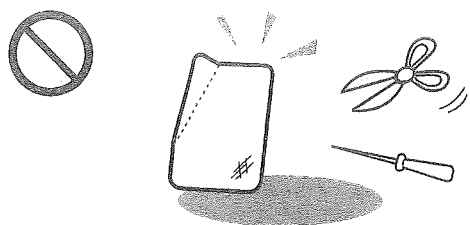
故障、火災、感電の原因になります。

ソフトウェアのダウンロードの際、電源は切らないでください。

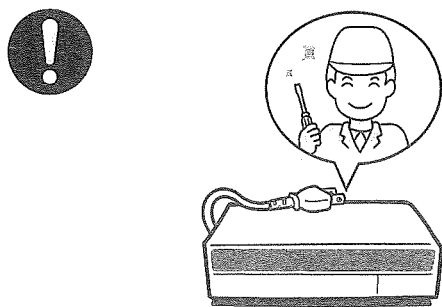
ダウンロードの途中に電源を切ると、ダウンロードが中止され、故障の原因になります。

電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください。

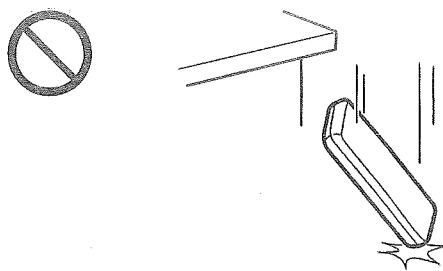
コードを引っ張って抜くと心線の一部が断線する恐れがあり、発熱、火災、感電の原因になります。

不安定な場所で使用しないでください。

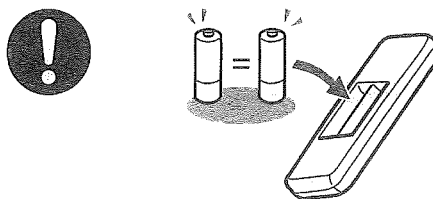
バランスが崩れて転倒、落下し、けがの原因になります。

本機を掃除する時にはアルコールや洗浄剤などの化学薬品を使わないでください。

損傷の原因になります。

ICカードを紛失しないでください。ICカードを分解するなどして、破損させないでください。

サービスが受けられなくなります。

修理はケーブルテレビ局にご依頼ください。

誤った修理は火災、感電の原因となります。必ずご加入のケーブルテレビ局にご依頼ください。

リモコンに衝撃を与えないでください。

故障の原因になります。

乾電池は2個同じ物をご使用ください。

リモコン誤動作の原因になります。

使用上のご注意

視聴者参加番組を楽しむには、電話回線の接続が必要です。

本機は電話回線を使って、視聴者参加番組への参加ができます。本機に2線式電話回線(トーンまたはパルス)を付属のモジュラー分配器で分配して接続してください。また、接続した電話回線は、異常発生時以外は取り外さないでください。公衆電話や共同電話及び2線式電話回線と接続していない電話機(携帯電話、PHSなど)では利用できません。

ペイ・パー・ビュー(PPV)番組を視聴するには、電話回線の接続が必要です。

本機は電話回線を使ってペイ・パー・ビュー番組を視聴することができます。
接続方法はご加入のケーブルテレビ局にご確認ください。

本機の電源プラグは、常時コンセントに接続してください。

長時間、使用しないときや本機に異常が発生したとき以外は、本機の電源プラグを、常にコンセントに接続しておいてください。本機は、電源スタンバイ状態でも、情報を送受信する場合があります。

視聴記録の送信について

B-CASカード及びC-CASカードに記録される視聴記録データは、定期的に電話回線から自動送信されます。
データ送信中は同じ回線に接続している電話機は使用できません。

操作できなくなったときは

本機の操作ができなくなった場合、本機前面にあるリセットボタンを押してください。

時刻設定について

本機では、放送局から送られてくる時刻データによって、内部の時刻を設定していますので、お客様による設定は必要ありません。

本機の受信周波数帯域と同じ周波数を用いた携帯電話・無線機などと、離してご使用ください。

本機の使用する周波数帯域(90 ～ 770MHz)と同じ周波数を使った携帯電話・無線機などを、本機やケーブルの途中に接続している機器などに近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じることがあります。

次の点にご留意ください

- B-CASカード、C-CASカードは、放送を視聴していただくためにお客様に貸与された大切なカードです。
  お客様の責任で破損、故障、紛失などが発生した場合、再発行費用が必要となります。万一、破損、故障、紛失した場合、ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

- 万一、本機の不具合により、視聴または録画できなかった場合、補償についてはご容赦ください。

- ビデオデッキ・DVDレコーダーなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用してはいけません。

- 電話回線を通じて本機から双方向番組への参加(例えばクイズ番組の投票)などを行うと、電話料金がお客様の負担となることがあります。

- メールや購入記録、データ放送のポイントなどデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不具合によってこれらの情報が消失した場合、復元はできませんので、その内容の補償については、ご容赦ください。

- この取扱説明書に記載の画面例は、実際に表示されるものと異なることがあります。
  チャンネル番号、チャンネル名、番組名を含め、実際に表示される内容については、本機に接続されたテレビ画面でご確認ください。

- 本機は、外国為替及び外国貿易法による規制貨物に該当するため、外国へ輸出するとき、又は国外に持ち出すときは、同法に基づく許可が必要となります。

- 本機は、(社)電波産業会(ARIB)及び日本ケーブルラボの規格に基づいた仕様になっています。規格の変更があった場合、仕様を変更することがあります。

- 本機は、著作権保護技術を採用しており、マクロヴィジョン社及びその他の著作権利者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロヴィジョン社の許可が必要で、また、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の観賞用の使用に制限されています。分解したり、改造したりすることも禁じられています。

  録画機器を経由してテレビを接続すると、コピーガード(録画制限)がかかっている番組は正常に受信できないことがあります。
  録画機器を経由してテレビを接続して、コピーガードがかかっている番組に品質劣化が確認された場合、直接本機をテレビに接続してください。

- 本機を長期間使用しない場合は、電源プラグを抜いておくことをおすすめします。

本機の特長

デジタル放送を楽しむ

本機では、ケーブルテレビ局から配信された地上デジタル、BSデジタル、CSデジタルなどのデジタル放送を受信することができます(☞52ページ)。

地上デジタル放送
地上の電波塔から送信されるデジタル放送です。
高画質、高音質、多チャンネル、双方向のデータ放送などの特長に加えて、地域に密着したデータ放送などがあります。

BSデジタル放送
放送衛星(Broadcasting Satellite)から送信されるデジタル放送です。
高画質、高音質、多チャンネル、双方向のデータ放送などの特長があります。
WOWOWなどの有料放送をご覧になるには、加入申し込みと契約が必要です。ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

CSデジタル放送
通信衛星(Communications Satellite)から送信されるデジタル放送です。
映画、音楽、スポーツなどの専門チャンネルを中心とした放送で、ほとんどの放送は有料です。有料放送をご覧になるには、加入申し込みと契約が必要です。ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

ご注意
ご加入のケーブルテレビ局のサービス形態によってはご覧になれない放送がある場合もありますので、詳しくは、ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

番組表/番組検索

デジタル放送の多チャンネルの中から、お好きな番組を簡単に見つけることができます。

番組表(☞57ページ)
各放送の8日分の番組を一覧表示します。番組表から番組を選局したり、視聴/録画予約ができます。
また、番組の詳しい情報を見ることもできます。

番組検索(☞59ページ)
日付と時間帯、ジャンルを指定して、8日分の番組の中からお好きな番組を探すことができます。

予約

番組表から番組を選ぶだけで各種予約が簡単にできます。

視聴予約（☞60ページ）
予約しておけば、時間になると自動的にチャンネルが切り換わります。見たい番組を逃さずに見ることができます。

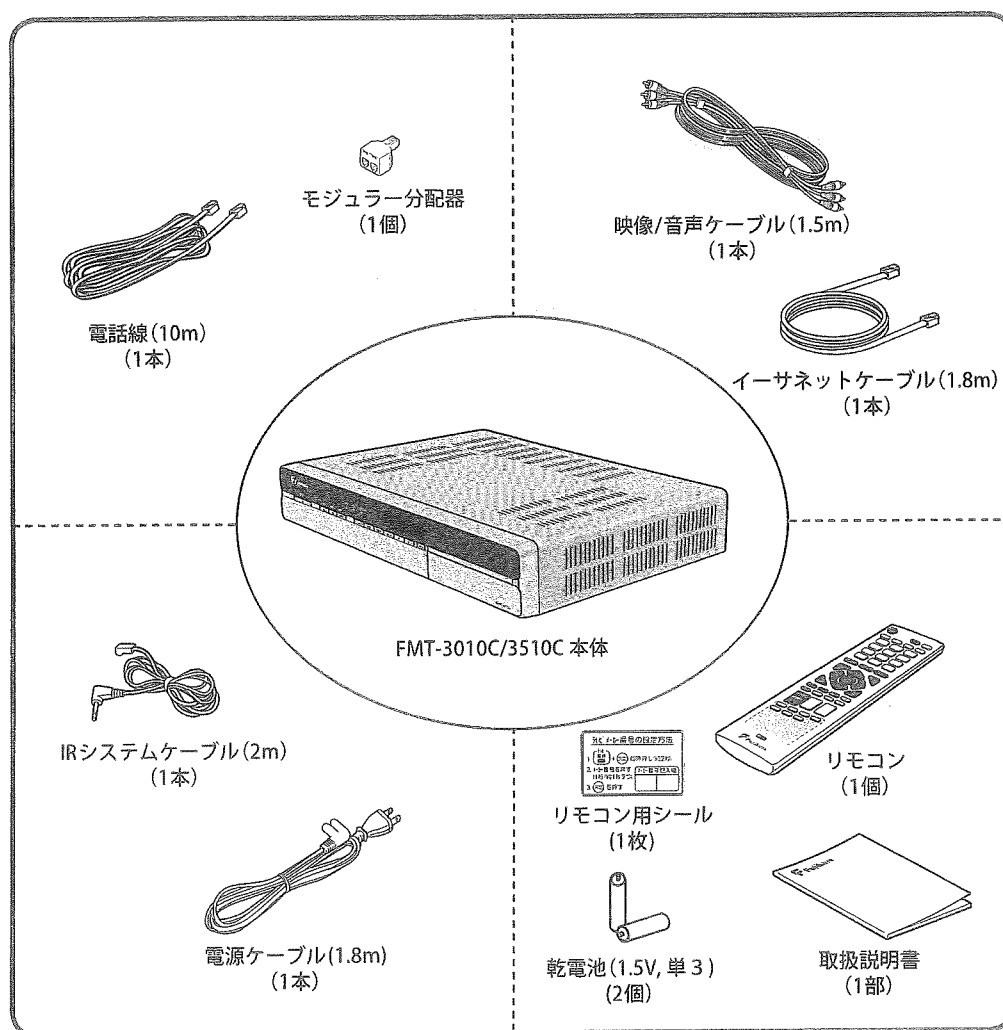
録画予約（☞60ページ）
IRシステムを使えば、録画機器を連動させて録画でき、録画機器側での録画予約操作は省略することができます。

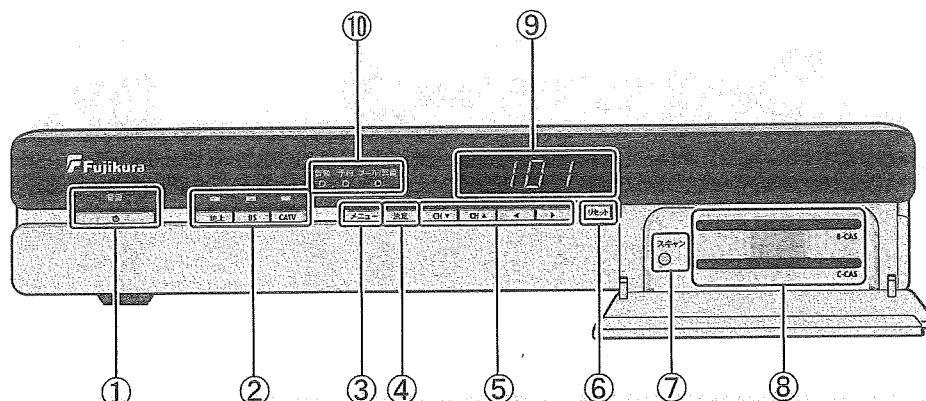
プログラム予約（☞62ページ）
放送時間を指定して、毎日や毎週などくり返しの設定ができます。

ブラウザ

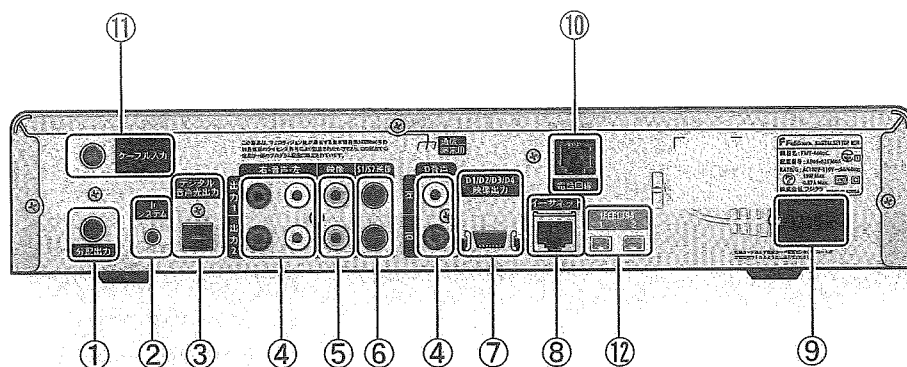
ネットワークに接続してインターネットを楽しむことができます（☞68ページ）。
機器の接続、設定はご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

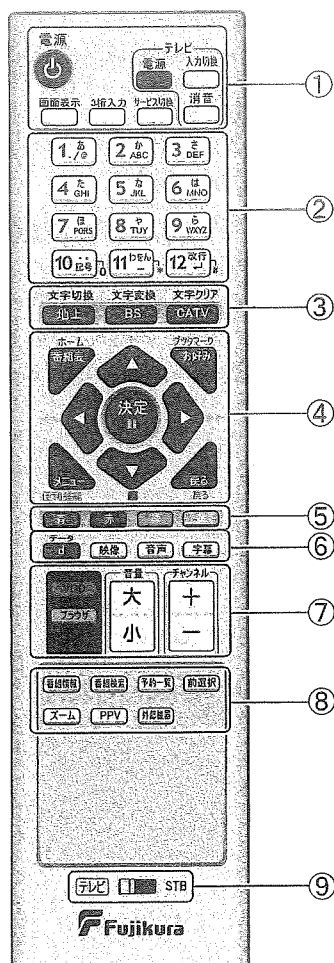
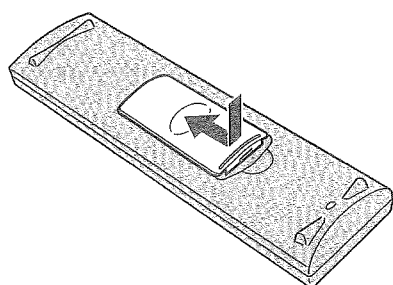
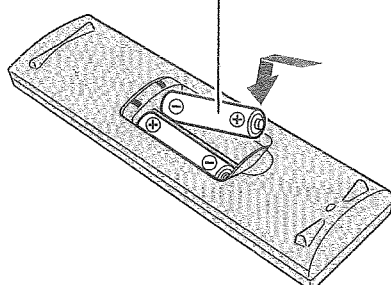
付属品を確認する

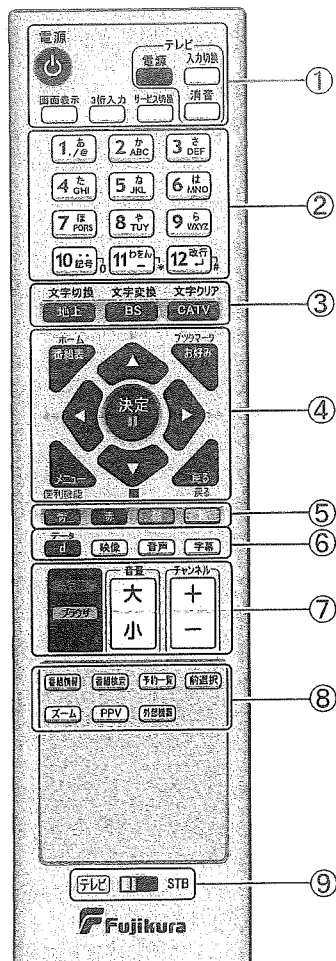
梱包箱を開けると、本体の他に以下の付属品が入っています。よくご確認いただき、不足がある場合や、損傷している部品がある場合には、ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

各部の説明

本機前面

名称	機能
① 電源スイッチ/ランプ	電源オン状態/電源スタンバイ状態を切り換えます(☞32ページ)。 緑点灯:電源オン状態 橙点灯:スタンバイ1(動作待機状態)　電源スイッチを押して3秒程度で電源オン状態になります。 赤点灯:スタンバイ2(省電力状態)　電源スイッチを押して15秒程度で電源オン状態になります。 *ソフトウェアのダウンロード時などスタンバイ2からスタンバイ1に自動的に変わる事があります。
② 放送切り換えボタン	放送のネットワークを切り換え、ネットワークの状態を上部のランプで表示します。 地上:地上デジタル放送に切り換えます。 BS:BSデジタル放送に切り換えます。 CATV:CATV放送に切り換えます。
③ メニューボタン	メニュー画面を表示します。
④ 決定ボタン	メニューや番組表などの項目を決定します。
⑤ チャンネル▲/▼ボタン、 ▲/▼/◀/▶ボタン	放送視聴時:チャンネルを順送り、逆送りします。 メニューや番組表表示時:項目を選びます。
⑥ リセットボタン	受信異常などにより本機の操作ができなくなったときに押して、リセットします。
⑦ スキャン	チャンネルスキャンを行います。
⑧ ICカード挿入口	B-CASカードとC-CASカードを差し込みます(☞26ページ)。
⑨ チャンネル表示	チャンネル番号を表示します。
⑩ 状態表示ランプ	告知:緊急度が高いお知らせメッセージが届いたときに赤色に点滅します(同時にピーという警報ブザーが鳴ります)。緊急度が低いお知らせメッセージが届いたときに緑色に点灯します。 予約:番組予約がある場合、緑色に点灯します。予約(視聴/録画)が実行中の場合、赤色に点灯します。 メール/回線:EMMメールを受信したときに緑色に点灯します。SDTTメッセージを受信したときに橙色に点灯します。電話回線が使用中のときに赤色に点灯します。

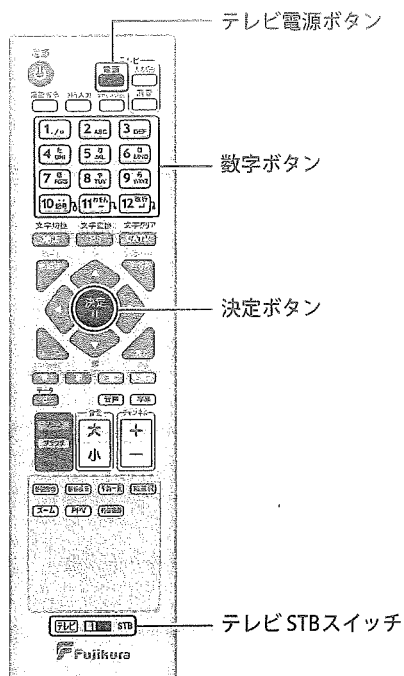
各部の説明（つづき）

本機背面

名称	機能
① 分配出力端子	ケーブル入力の分配出力です。録画機器などと同軸ケーブルで接続します(☞22ページ)。
② IR システム端子	付属のIRシステムケーブルを接続し、録画機器の録画などを本機側で制御します(☞28、29ページ)。
③ デジタル音声光出力端子	市販の光ケーブルを使って、デジタル音声光入力があるオーディオ機器と接続します(☞30ページ)。
④ 音声(右/左)出力端子 D音声出力端子	付属の映像/音声ケーブルを使用し、テレビ(または録画機器など)と接続します(☞23～25ページ)。
⑤ 映像出力端子	付属の映像/音声ケーブルを使用し、テレビ(または録画機器など)と接続します(☞25、29ページ)。
⑥ S1/S2映像出力端子	市販のS映像ケーブルを使用して、S映像入力端子があるテレビ(または録画機器など)と接続します(☞25、28ページ)。
⑦D1/D2/D3/D4 映像出力端子	市販のD端子ケーブルを使って、テレビ(または録画機器など)と接続します(☞23、24ページ)。
⑧ イーサネット端子	付属のイーサネットケーブルを使用し、ケーブルモデム等と接続します(☞31ページ)。
⑨ 電源入力端子	付属の電源ケーブルを使用し、電源を供給します(32ページ)。
⑩ 電話回線端子	付属の電話線とモジュラー分配器を使って、電話コンセントと接続します(☞27ページ)。
⑪ ケーブル入力端子	同軸ケーブルを使用し、ケーブルテレビ宅内線に接続します(☞22、31ページ)。
⑫ IEEE 1394	IEEE 1394に対応した機器を接続します。現在は、ご使用になれません。(今後、対応予定です。)

リモコン

リモコンに電池を入れる

名称	機能
① 電源ボタン	本機の電源オン状態/電源スタンバイ状態を切り換えます(☞32ページ)。
テレビ電源ボタン	テレビの電源オン/オフを切り換えます(☞32ページ)。(テレビ STBスイッチが「STB」でも動作します。)
入力切換ボタン	テレビの入力を切り換えます。押すたびに入力が切り換わります(☞52ページ)。(テレビ STBスイッチが「STB」でも動作します。)
画面表示ボタン	簡易番組表を表示します(☞57ページ)。
3桁入力ボタン	3桁チャンネル番号を入力する前に押します(☞53ページ)。
サービス切換	サービスを変更します。(TV、ラジオ、独立データ)
消音ボタン	テレビの音声を消します(☞54ページ)。(テレビ STBスイッチが「STB」でも動作します。)
② 数字ボタン	本機またはテレビのチャンネルを切り換えたり、チャンネル番号を入力します(☞52ページ)。また、各種設定で数字を入力するときにも使います。 文字入力は現在使用できません。(今後対応予定です。)
③ 地上ボタン	地上デジタル放送に切り換えます(☞52ページ)。
BSボタン	BSデジタル放送に切り換えます(☞52ページ)。
CATVボタン	CATVデジタル放送に切り換えます(☞52ページ)。
④ 番組表ボタン	番組表を表示します(☞58ページ)。
お好みボタン	お好みチャンネルのリストを見せてくれます。
▲/▼/◀/▶ボタン	メニューや番組表などの項目を選びます(☞21ページ)。
決定ボタン	メニューや番組表などの項目を決定します(☞21ページ)。
メニューボタン	メニュー画面を表示します(☞21ページ)。
戻るボタン	1つ前の画面に戻ります。
⑤ 青/赤/緑/黄ボタン	メニューやデータ放送などで画面上に指示が出たときに使用します(☞57、68ページ)。
⑥ d(データ)ボタン	連動データ放送に切り換えます(☞55ページ)
映像ボタン	一つのチャンネルに複数個の映像がある場合、映像を変更することができます(☞55ページ)。
音声ボタン	複数の音声がある番組で、音声を切り換えます(☞54ページ)。
字幕ボタン	字幕がある番組で、字幕を表示したり言語を切り換えます(☞54ページ)。

各部の説明（つづき）

名称	機能
⑦ VODボタン	VODリストを表示します。（今後、対応予定です。）
ブラウザボタン	インターネットブラウザを表示します（☞68ページ）。
音量大/小ボタン	テレビの音量を調整します（☞54ページ）。（テレビ STBスイッチが「STB」でも動作します。）
チャンネル＋/－ボタン	本機またはテレビのチャンネルを切り換えます（☞53ページ）。
⑧ 番組情報ボタン	チャンネルの詳細情報を表示します。
番組検索ボタン	番組検索メニューを表示します。
予約一覧ボタン	予約番組一覧を表示します。
前選択ボタン	前の視聴チャンネルに戻ります。
ズームボタン	黒帯のある映像などで、黒帯の部分を消して映像を拡大します（☞55ページ）。
PPVボタン	ペイ・パー・ビュー（PPV）の番組リストを表示します（☞56ページ）。
外部機器ボタン	IEEE1394の設定メニューを表示します。現在は、ご使用できません。（今後、対応予定です。）
⑨ テレビ STBスイッチ	このリモコンで操作する機器を切り換えます（☞19ページ）。 テレビ：テレビを操作できます。 STB：本機を操作できます。

リモコンにテレビメーカーを設定する

以下の設定を行うと、本機のリモコンでテレビの基本的な操作ができます。

1 テレビ電源ボタンと決定ボタンを同時に押す。（約2秒）

2 数字ボタンでご使用のテレビのメーカー番号（☞右表）を入力する。（1桁　約1秒ずつ）

3 決定ボタンを押す。

4 テレビ電源ボタンを押して、テレビの電源をオン/オフできるか確認する。

5 テレビの電源をオン/オフできない場合はメーカー番号を変更し、手順1～4をくり返す。

テレビメーカー番号表

メーカー名		メーカー番号
日本語	英語	
サムスン	SAMSUNG	63、64、83、84
ソニー	SONY	01、07、81、85、87、88、89、90
シャープ	SHARP	23、24、55
松下	PANASONIC、NATIONAL	05、06、42、43
日立	HITACHI	10、11、12、40、47
パイオニア	PIONEER	32
東芝	TOSHIBA	08、09、44、45、46、86
三菱	MITSUBISHI	12、13、14、48
サンヨー	SANYO	18、19、20、21、50、51
富士通ゼネラル	FUJITSU	30、31
フナイ	FUNAI PRECIOUS	25、26、27、56、57、58
NEC	NEC	28、29、86
ビクター	JVC	15、16、17、49
アイワ	AIWA	22、52、53、54
フィリップス	PHILIPS	33
LG	GOLDSTAR LG	65、66、67
大宇	DAEWOO	65、66、74、75、76、77、78、79、80
その他のメーカー		34、35、36、37、38、39、40、41、59、60、61、62

テレビを操作するときは

テレビ STBスイッチを「テレビ」にしてから、操作してください。

デジタル放送を受信するまでの流れ

下記の手順に従って、デジタル放送を受信する準備を行ってください。

メニューでできること

メニューを使って、本機の多彩な機能を楽しんだり、各種の設定を行うことができます。
メニューはメニューボタンを押すと表示され、▲/▼/◀/▶ボタンで項目を選び、決定ボタンを押します。
テレビ画面に戻るときはメニューボタンを押してください。

番組案内

番組表(☞58ページ)

番組検索(☞59ページ)

プログラム予約(☞62ページ)

予約番組一覧(☞62ページ)

お好みチャンネル(☞53ページ)

PPV番組一覧(☞56ページ)

VOD

VODの番組リストが表示されます。(今後、対応予定です。)
現在は、ご使用になれません。

設定

暗証番号設定(☞47ページ)

視聴制限設定(☞48ページ)

音声出力設定(☞46ページ)

画面表示設定(☞44ページ)

番組表表示設定(☞45ページ)

接続テレビ設定(☞33ページ)

電話回線設定(☞37ページ)

地域設定(☞36ページ)

チャンネルスキャン(☞35ページ)

ダウンロード設定(☞49ページ)

チャンネル選局設定(☞42ページ)

ネットワーク設定(☞38ページ)

IRシステム設定(☞40ページ)

警報ブザー確認(☞50ページ)

設定リセット(☞51ページ)

情報

メール(☞63ページ)

ダウンロード告知情報(☞64ページ)

PPV購入履歴(☞65ページ)

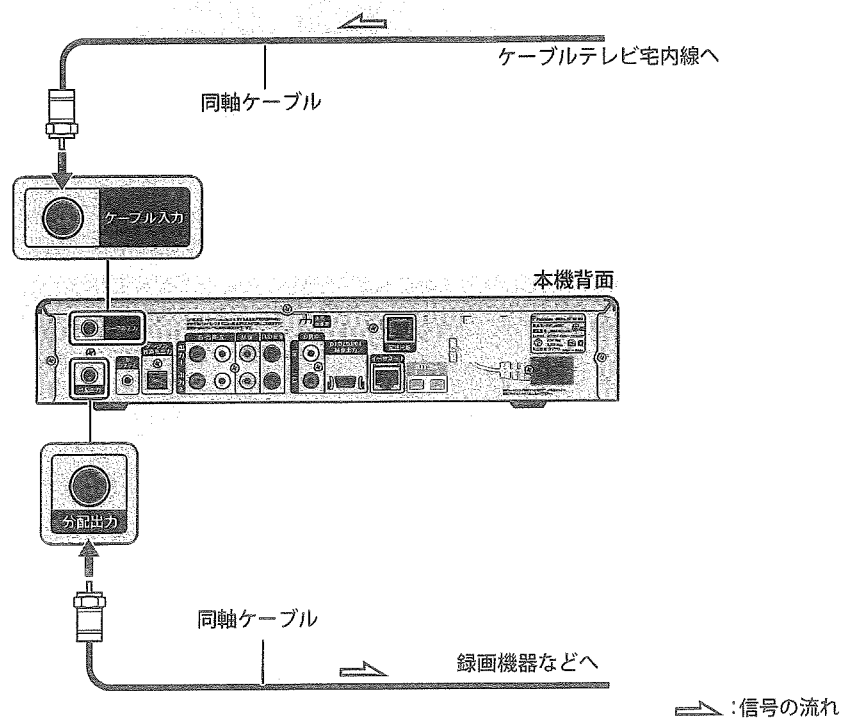
番組の購入記録送信結果(☞65ページ)

カード情報(☞66ページ)

システム情報(☞67ページ)

受信レベル表示(☞67ページ)

ケーブルテレビ宅内線につなぐ

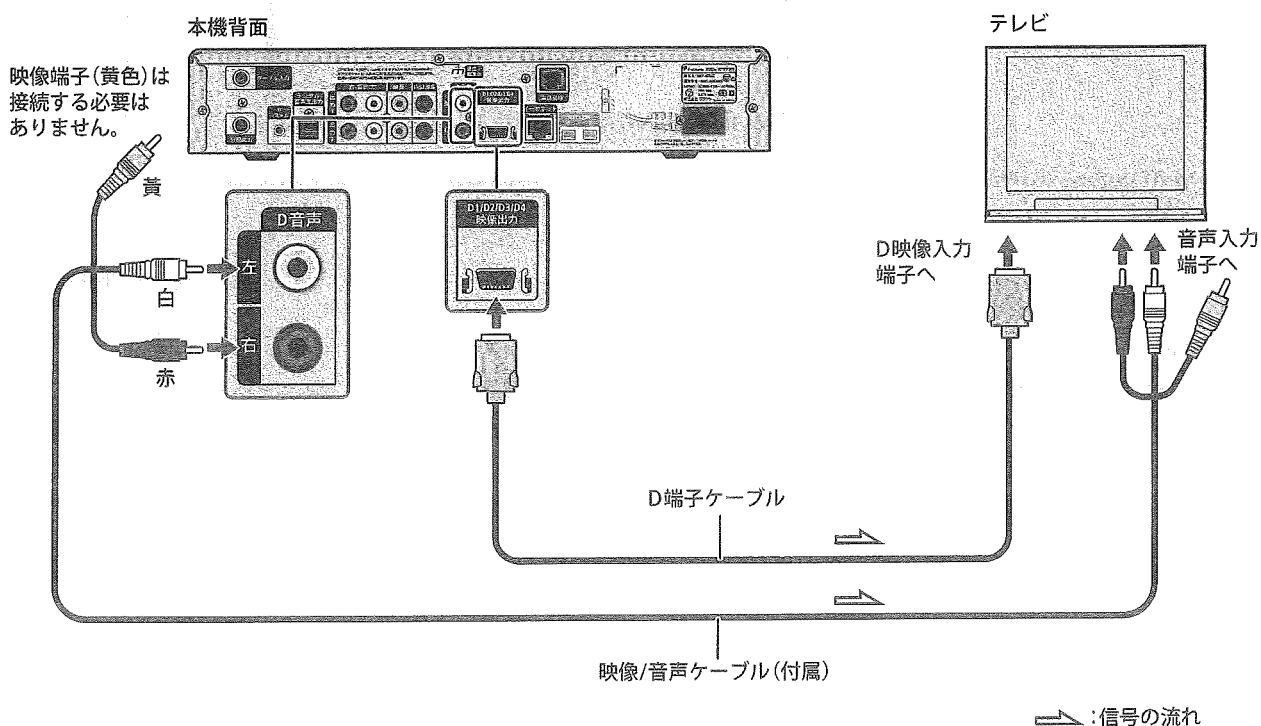
ケーブルテレビ局から送信される放送を受信するために、ケーブルテレビ宅内線につなぎます。すべての接続が終わるまで、電源プラグをコンセントにつながないでください。
本機でインターネットを楽しむときは、「ネットワークにつなぐ」(☞31ページ)をご覧ください。

ご注意
同軸ケーブルをつなぐときは、緩まない程度に手で締め付けてください。締めすぎると本機やケーブルが破損することがあります。

テレビをつなぐ

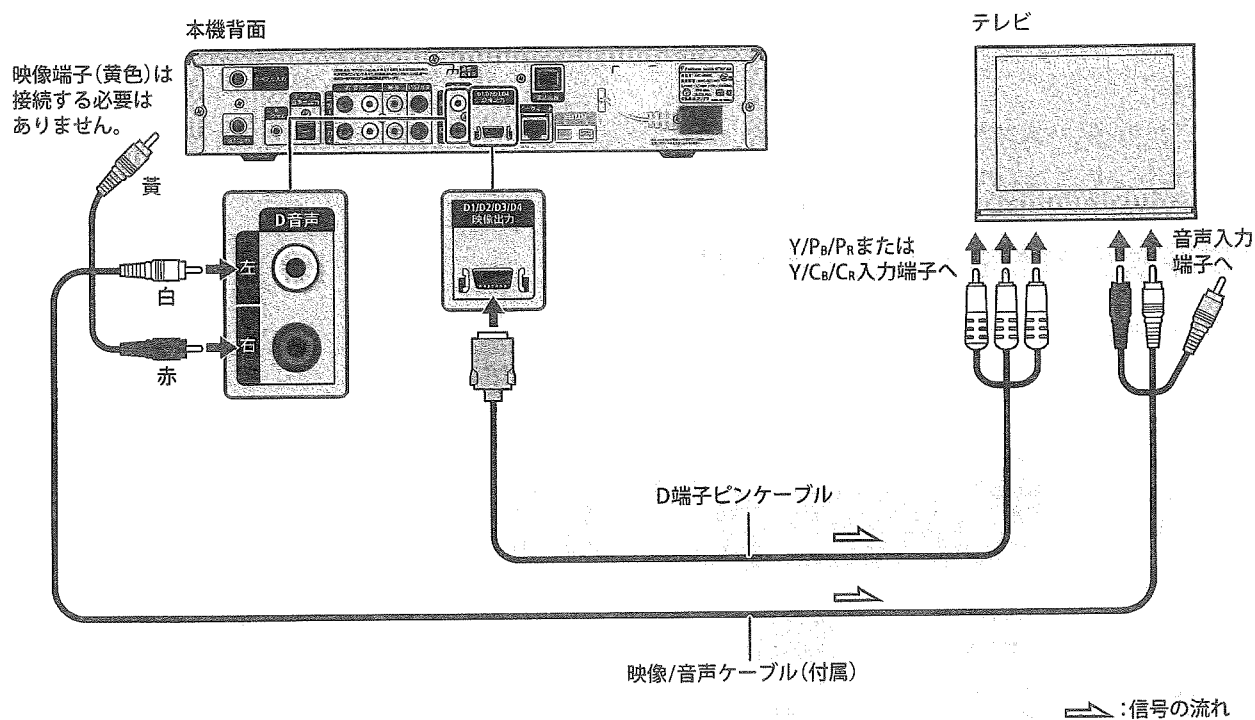
お手持ちのテレビに本機をつないで、ケーブルテレビの放送を受信します。テレビの入力端子の種類によってつなぎかたが異なりますので、テレビの取扱説明書などをご覧になり確認してください。すべての接続が終わるまで、電源プラグをコンセントにつながないでください。接続後、「接続テレビ設定」(☞33ページ)を行ってください。

ご参考
D1/D2/D3/D4映像出力およびS1/S2映像出力をご使用されると、映像出力より高い映像品質でご覧いただけます。

D映像端子のあるテレビとの接続

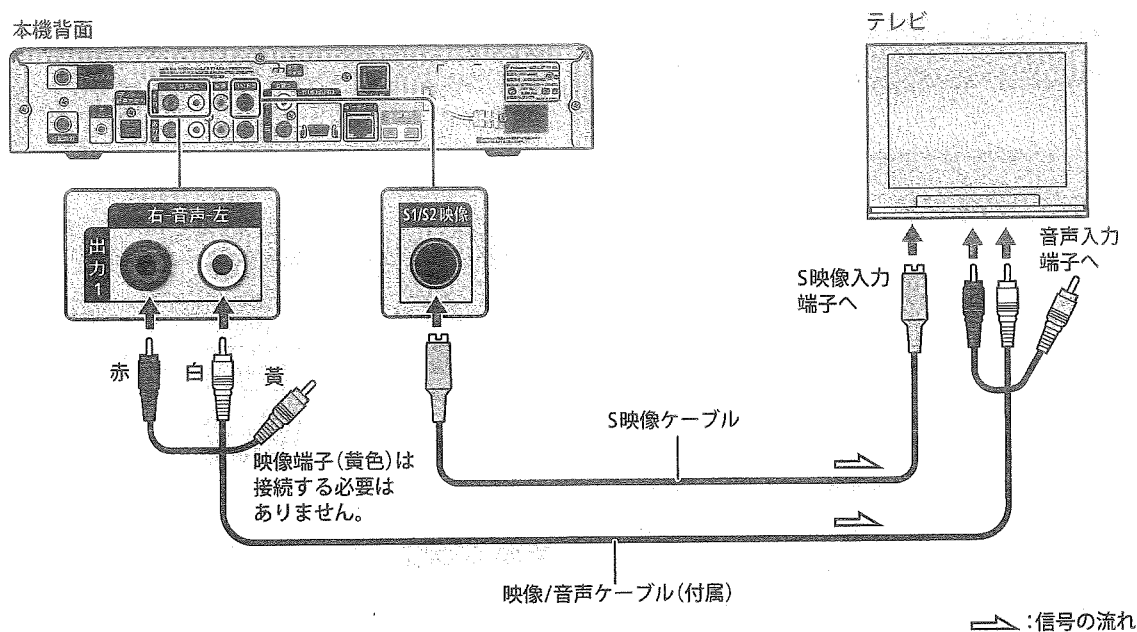
D映像端子のあるテレビと、D端子ケーブルで接続します。

ご参考
テレビのD映像端子に接続したときは、「接続テレビ設定」の「D端子出力」を設定してください(☞33ページ)。

コンポーネント映像端子のあるテレビとの接続

コンポーネント映像端子のあるテレビと、D端子ピンケーブルで接続します。

ご参考

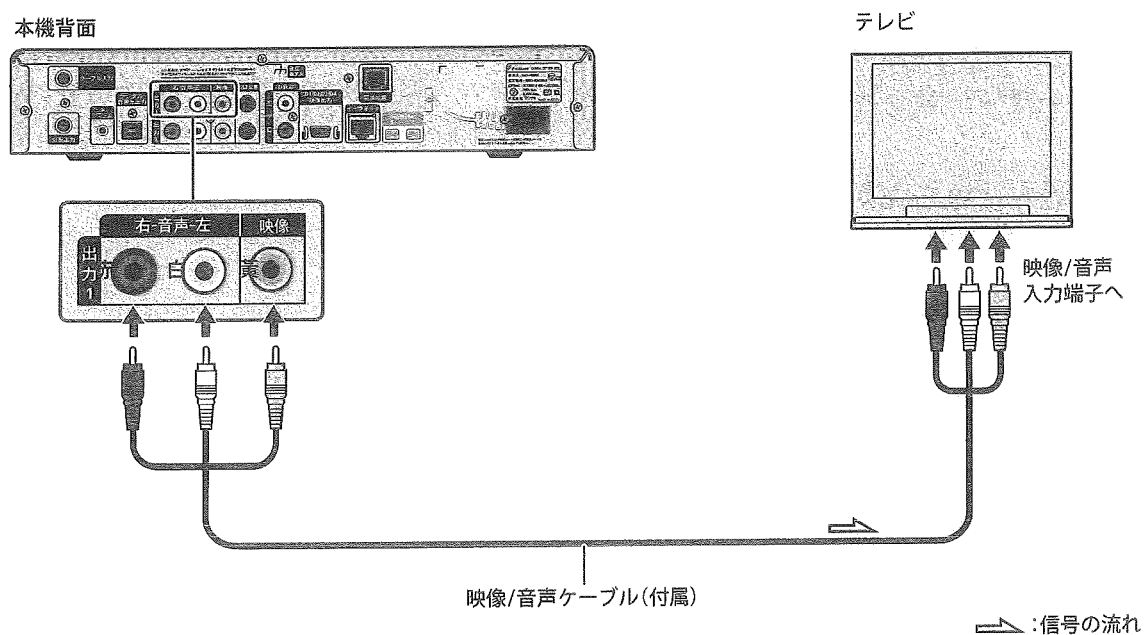
テレビのコンポーネント映像端子に接続したときは、「接続テレビ設定」の「D端子出力」を設定してください(☞33ページ)。

S1/S2映像端子での接続

絵の下に以下の記述を追加(p.24参照)。

ご参考
テレビのS映像端子に接続したときは、「接続テレビ設定」の「S端子出力」を設定してください(33ページ)。

映像端子での接続

付属の映像/音声ケーブルで、本機とテレビの映像/音声端子間を接続します。

機器の設置

ICカードを挿入する

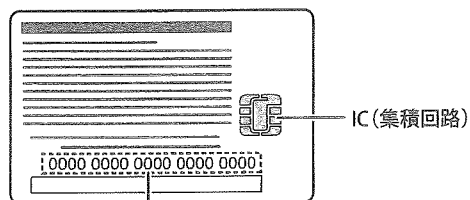
ICカードについて

ICカードにはB-CASカードとC-CASカードの２種類があります。

B-CASカード：地上デジタル放送とBSデジタル放送、110度CS放送を視聴できます。

地上デジタル放送とBSデジタル放送では、2004年4月から原則として1回だけ録画可能のコピー制御信号を加えて放送されています。その信号を有効に機能させるためにB-CASカードは必要です。

C-CASカード：CATVデジタル放送を視聴できます。ケーブルテレビ局のサービス内容によっては支給されないことがあります。

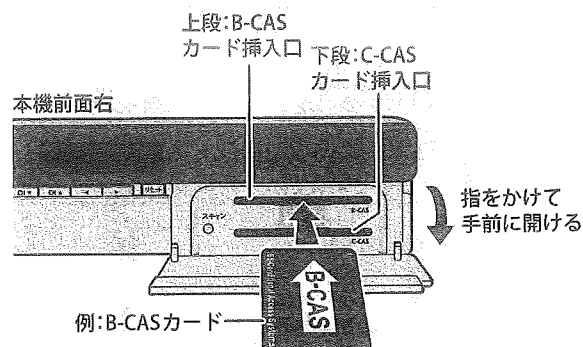
ICカード裏面

ICカード番号
有料番組の契約内容などを管理するために必要な番号です。お問い合わせのときにも必要です。「便利メモ」(裏表紙)に記入しておいてください。

ICカード取扱い上のご注意

- 折り曲げたり、傷つけたり、変形させないでください。
- 重いものを置いたり、踏みつけたりしないでください。
- 水をかけたり、ぬれた手でさわらないでください。
- IC(集積回路)部には手を触れないでください。
- 分解、加工を行わないでください。
- ICカードを破損、紛失したときは、直ちにご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。

ICカードを挿入する

1 電源プラグがコンセントにつながっていないことを確認する。

2 本機前面のふたを開ける。

3 **ICカードを挿入して、ふたを閉める。**

絵柄表示を上にして、止まるまで差し込みます。

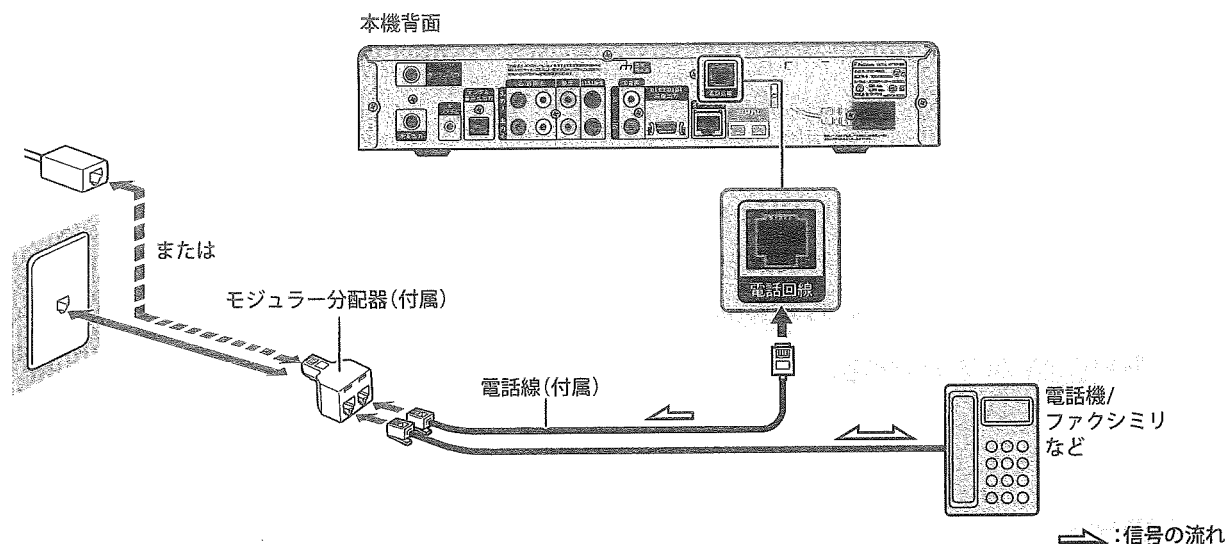
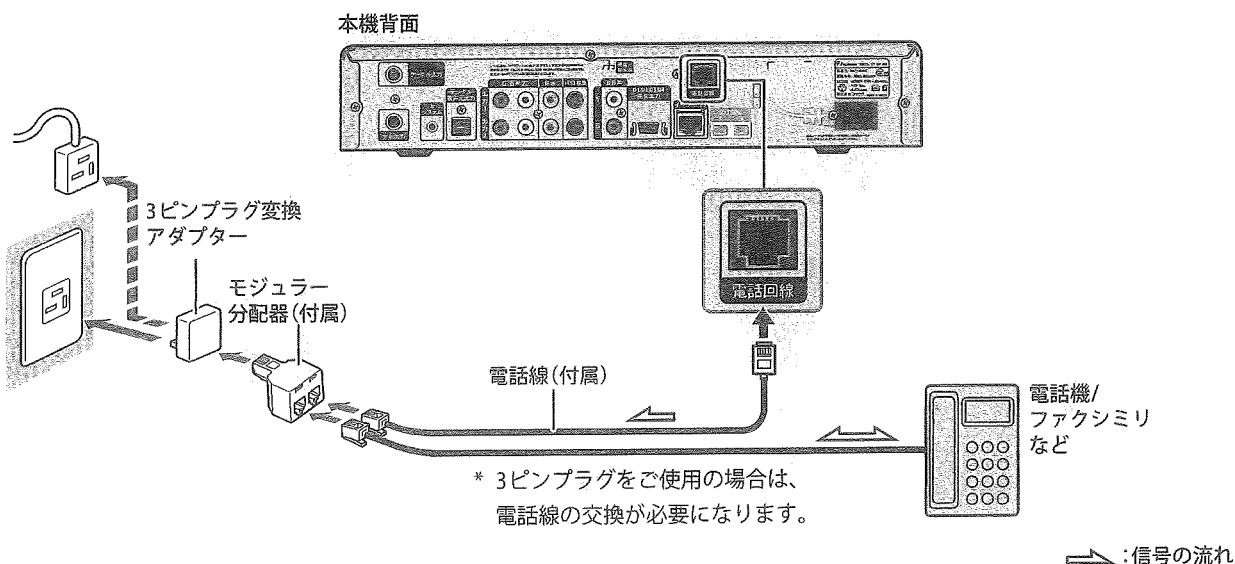
ご注意

- ケーブルテレビ局から配布されたICカード以外のものを挿入しないでください。
- 裏向きや逆方向で挿入しないでください。挿入方向を間違えるとICカードは機能しません。

ICカードを抜くときのご注意

- ご使用中は抜き差ししないでください。視聴できなくなることがあります。
- ICカードにはIC(集積回路)が組み込まれているため、画面にメッセージが表示されたとき以外は抜き差ししないでください。
- ICカードを抜くときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから、ゆっくりとICカードを抜いてください。

電話回線につなぐ

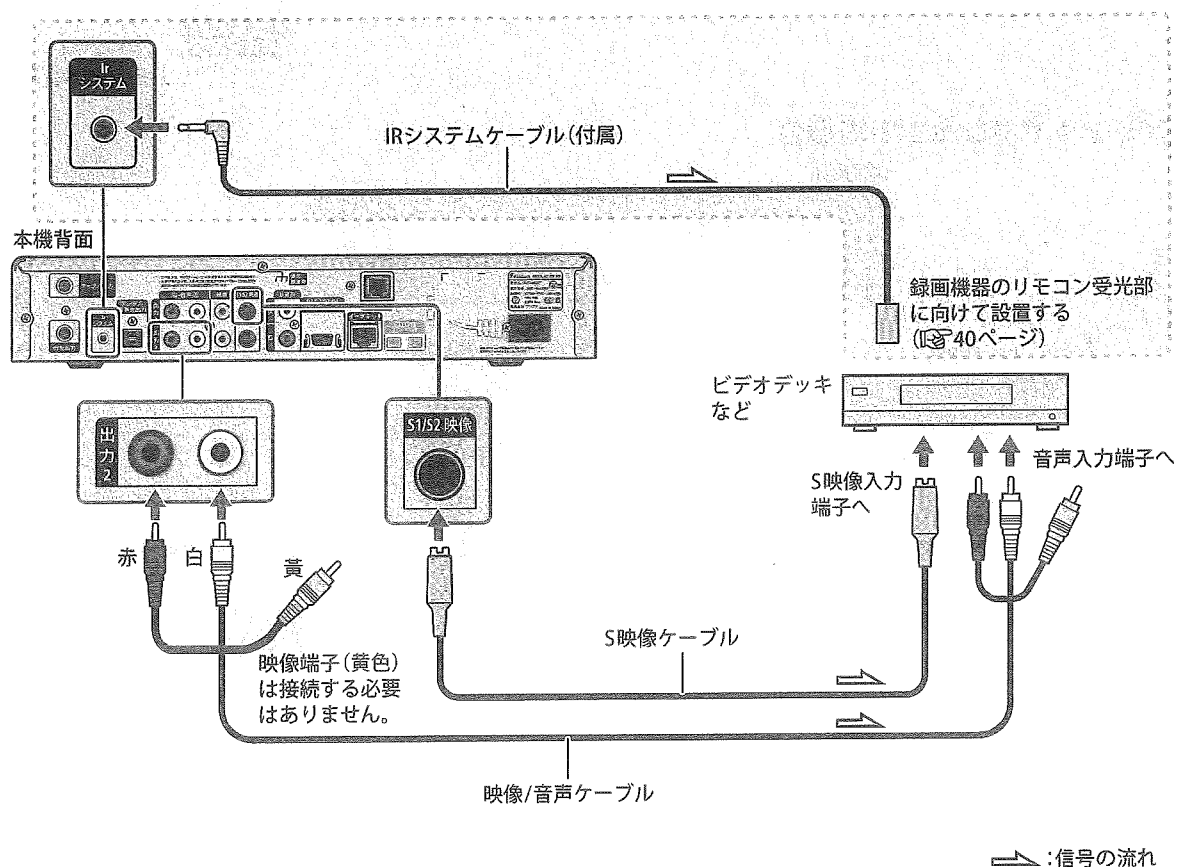
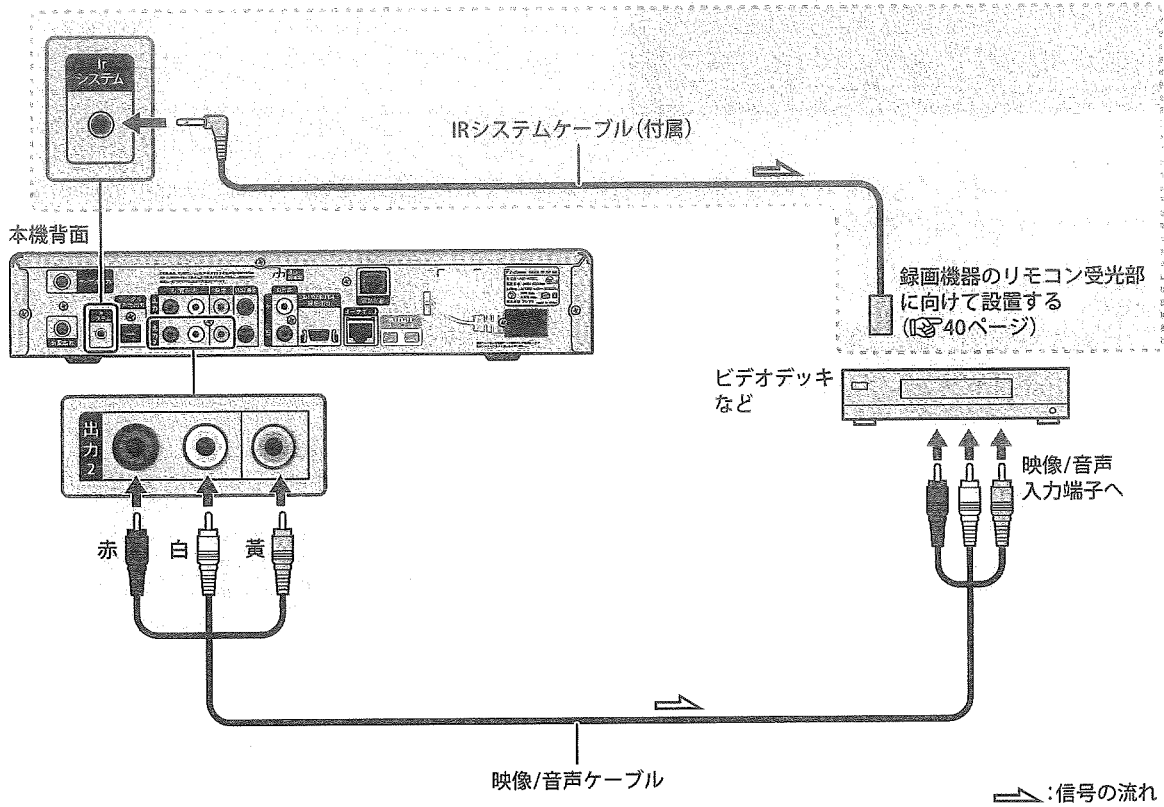
モジュラーコンセントの場合

3ピンジャックコンセントの場合

ご注意

- 次の電話には接続できません。
  公衆電話、共同電話、地域集合電話、携帯電話、PHS、自動車電話、船舶電話（構内交換機（PBX）には使用できないものがあります）
- ホームテレホンを接続するときは、ホームテレホンのメーカーにご相談ください。
- キャッチホン契約をしている場合、本機の通信中に電話がかかってくると、本機の通信は終了します。
- 電話機やファクシミリを使用しているときは、本機の通信は行えません。
- 一部のダイヤル式の電話機をご使用の場合、本機が電話回線を通じてセンターと通信をしているときに、電話機の呼出音が鳴ることがあります。このような場合、電話回線との接続には、付属のモジュラー分配器ではなく、市販の電話回線切換器を使用してください。
- ISDN回線に接続する場合、市販のターミナルアダプターを使用してください。

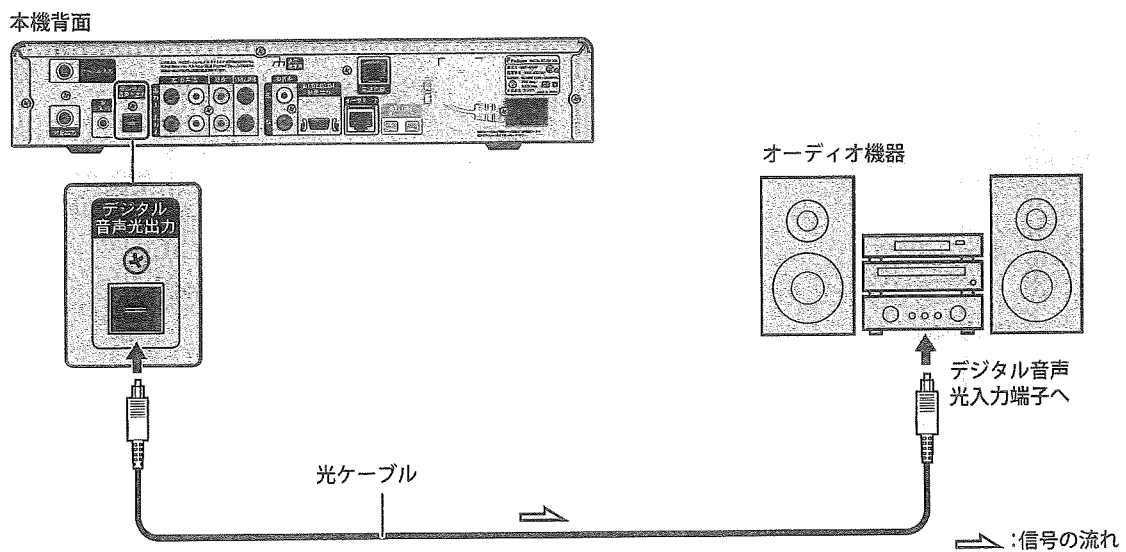
録画機器をつなぐ

本機にビデオデッキやDVDレコーダーなどを接続して、番組を録画することができます。
すべての接続が終わるまで、電源プラグをコンセントにつながないでください。接続後、「IRシステム設定」(☞40ページ)を行ってください。
録画予約については、「番組を予約する」(☞60ページ)をご覧ください。

ご注意
本機と録画機器を連動させて使用する場合に限り、IRシステムケーブルの接続が必要です。

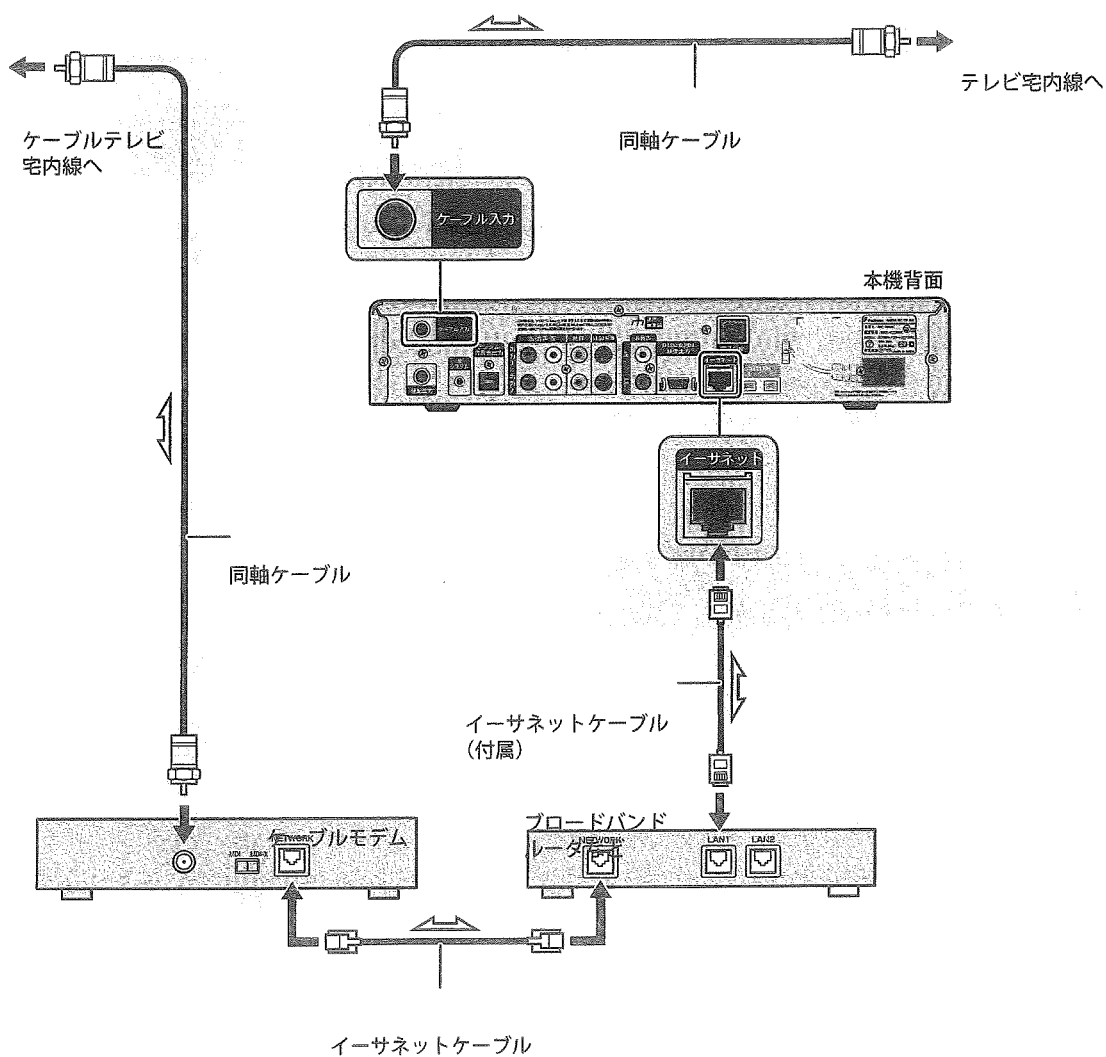
S1/S2映像端子での接続

映像端子での接続

機器の設置

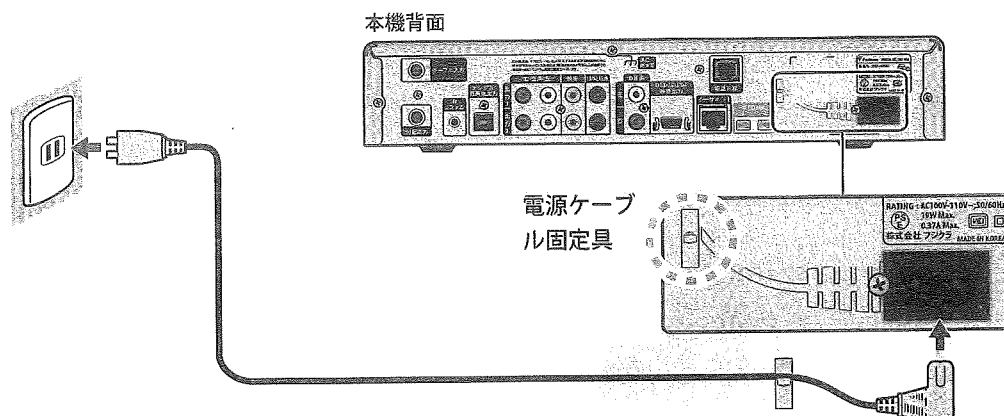
オーディオ機器を つなぐ

デジタル音声光入力端子のあるオーディオ機器と市販の光ケーブルで接続します。すべての接続が終わるまで、電源プラグをコンセントにつながないでください。接続後、「音声出力設定」(☞46ページ)を行ってください。

ネットワークにつなぐ

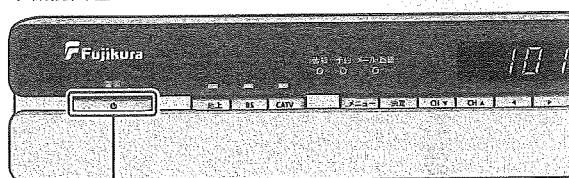
本機背面のイーサネット端子とケーブルモデム等のイーサネット端子を接続します。
すべての接続が終わるまで、電源プラグをコンセントにつながないでください。接続後、「ネットワーク設定」(☞38ページ)を行ってください。

機器の設置

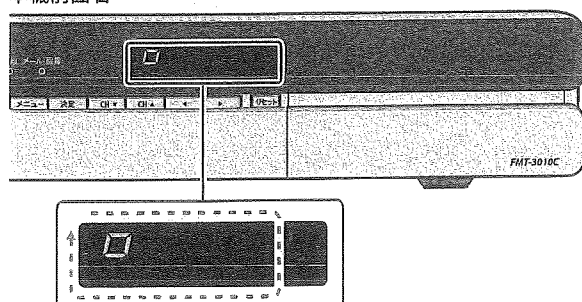
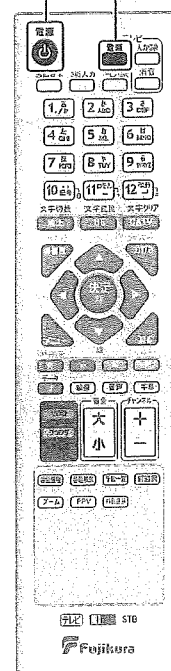
ネットワーク接続例

電源を入れる

本機に付属の電源ケーブルを接続し、電源プラグをコンセントにつなぎます。

ご注意
本機と電源ケーブルを接続した際、電源ケーブルは電源ケーブル固定具を通してご使用ください。

すべての接続とICカードの挿入(☞26ページ)が終わったら、本機及びテレビの電源を入れてください。

本機前面左

電源スイッチ/ランプ
緑点灯:電源オン状態
橙点灯:スタンバイ1(動作待機状態)
赤点灯:スタンバイ2(省電力状態)

ご参考
スタンバイ2から電源オン状態にした場合、映像が出力されるまでに15秒程度の時間が必要です。
その際、チャンネル表示には「□」が時計回りで移動します。

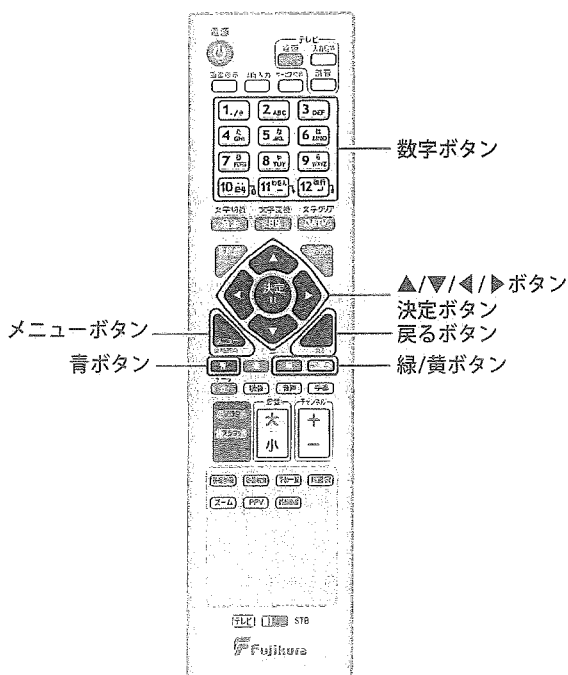
本機前面右

*1 あらかじめテレビメーカーを登録しておく必要があります(☞19ページ)。

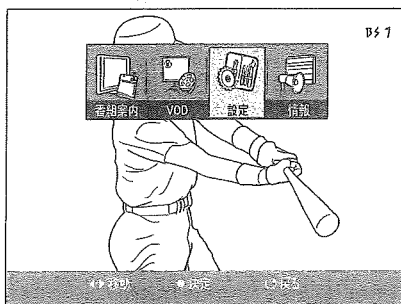
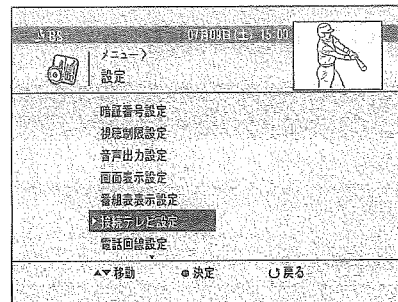
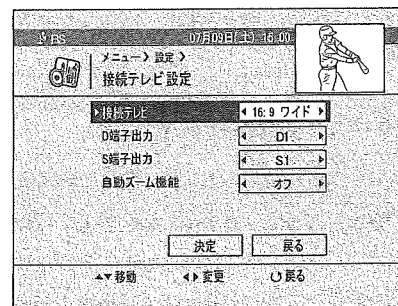
ご注意
電源を切っていても、情報を送受信する場合がありますので、ICカードの抜き差し時や異常時以外は電源プラグを抜かないでください。

本書では、各種設定の初期状態を太字・下線にて表示してあります。

接続テレビ設定

つないだテレビの画像サイズと映像端子を本機に設定します。

ご参考
リモコンのテレビSTBスイッチが「STB」になっていることを確認してください。

1 メニューボタンを押す。

2 ◀/▶ボタンで「設定」を選んで、決定ボタンを押す。

3 ▲/▼ボタンで「接続テレビ設定」を選んで、決定ボタンを押す。

4 ▲/▼ボタンで項目を選んで、◀/▶ボタンで設定する。

項目	説明
接続テレビ	ご使用のテレビの画面サイズを選びます。 <**<u>16:9ワイド</u>**/4:3>
D端子出力	テレビのD映像端子またはコンポーネント映像端子につないだときに設定します。 詳しくは「D端子出力の設定」(☞34ページ)をご覧ください。 <**<u>D1</u>**/D2/D3/D4/1125i固定>
S端子出力	テレビのS映像端子につないだときに設定します。 詳しくは「S端子出力の設定」(☞34ページ)をご覧ください。 <**<u>S1</u>**/S2>
自動ズーム機能	接続テレビ設定が4:3の場合にだけ動作します。 ・**<u>オフ</u>**:ズーム機能が自動で動作しません。視聴中にズームボタンを押せばズーム機能が動作します。 ・オン:ズーム機能が自動で動作します。視聴中にズームボタンを押せばズーム機能が解除されます。チャンネルを変更すればまたズーム機能が動作します。

5 ▲/▼/◀/▶ボタンで「決定」を選んで、決定ボタンを押す。

確認のメッセージが表示されます。

6 ◀/▶ボタンで「はい」を選んで、決定ボタンを押す。

接続テレビ設定(つづき)

「D端子出力」の設定

テレビ側で使用する映像入力端子	本機の設定
D1端子のとき	「**D1**」を選ぶ
D2端子のとき	「D2」を選ぶ
D3端子のとき	「D3」または「1125i固定」を選ぶ
D4端子のとき	「D4」または「1125i固定」を選ぶ
525i(480i)対応のコンポーネント映像端子のとき	「D1」を選ぶ
525i(480i)、525p(480p)対応のコンポーネント映像端子のとき	「D2」を選ぶ
1125i(1080i)、525i(480i)、525p(480p)対応のコンポーネント映像端子のとき	「D3」または「1125i固定」を選ぶ
1125i(1080i)、750p(720p)、525i(480i)、525p(480p)対応のコンポーネント映像端子のとき	「D4」または「1125i固定」を選ぶ
1125i(1080i)対応のコンポーネント映像端子のとき	「1125i固定」を選ぶ

画面サイズが4:3のテレビのときは、「D1」と「D3」のみ選べます。

本機のD1/D2/D3/D4映像出力端子から出力される映像信号について

「D端子出力」の設定により、放送局から送信される信号方式(1125i、750p、525i、525p)を本機は下表のように出力します。

<table>
<tr><th rowspan="2">放送局から送信される信号方式</th><th colspan="5">「D端子出力」の設定により本機から出力される信号方式</th></tr>
<tr><th>D1 の場合</th><th>D2 の場合</th><th>D3 の場合</th><th>D4 の場合</th><th>1125i固定 の場合</th></tr>
<tr><td>1125iの放送 →</td><td rowspan="2">525iに変換して出力</td><td rowspan="2">525pに変換して出力</td><td>1125iをそのまま出力</td><td>1125iをそのまま出力</td><td>1125iをそのまま出力</td></tr>
<tr><td>750pの放送 →</td><td>1125iに変換して出力</td><td>750pをそのまま出力</td><td rowspan="3">1125iに変換して出力</td></tr>
<tr><td>525iの放送 →</td><td>525iをそのまま出力</td><td>525iをそのまま出力</td><td>525iをそのまま出力</td><td>525iをそのまま出力</td></tr>
<tr><td>525pの放送 →</td><td>525iに変換して出力</td><td>525pをそのまま出力</td><td>525pをそのまま出力</td><td>525pをそのまま出力</td></tr>
</table>

「S端子出力」の設定

テレビ側で使用する映像入力端子	本機の設定
S1端子のとき	「**S1**」を選ぶ
S2端子のとき	「S2」を選ぶ

本機のS1/S2映像出力端子から出力される映像信号について

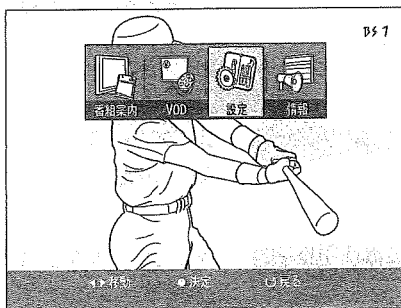
S1映像信号: ワイドTVでは、識別信号によって自動的に画面モードを全体画面に切り換えます。

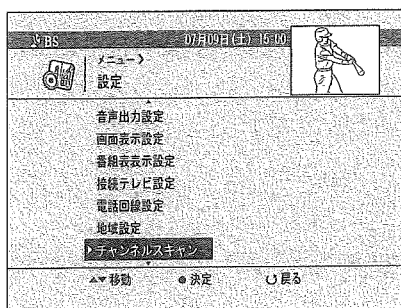
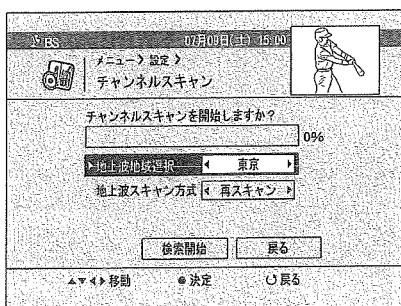
S2映像信号: ワイドTVでは、識別信号によって自動的に画面モードをズームに切り換えます。

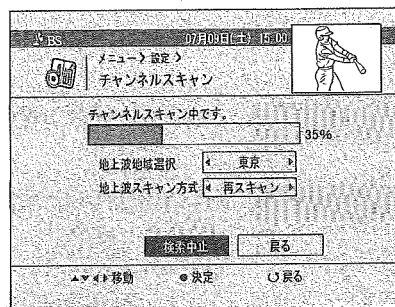
チャンネルスキャン

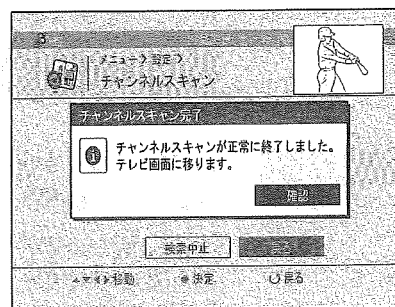
お住まいの地域を設定して、デジタル放送のチャンネルを自動で設定します。

1 メニューボタンを押す。

2 ◀/▶ボタンで「設定」を選んで、決定ボタンを押す。

3 ▲/▼ボタンで「チャンネルスキャン」を選んで、決定ボタンを押す。

「チャンネルスキャン」は▼ボタンを押し続けると表示されます。

4 ▲/▼ボタンで項目を選んで、◀/▶ボタンで設定する。

項目	説明
地上波地域選択	お住まいの地域を選ぶ。 初期設定は「東京」です。
地上波スキャン方式	スキャン方式を選択します。 ・再スキャン 同一地域で移動した場合に選択します。 ・初期スキャン 地域を変更した場合に選択します。

5 ▲/▼/◀/▶ボタンで「検索開始」を選んで、決定ボタンを押す。

チャンネルスキャンが始まります。

6 チャンネルスキャンが完了したら、決定ボタンを押す。

テレビ画面に戻ります。

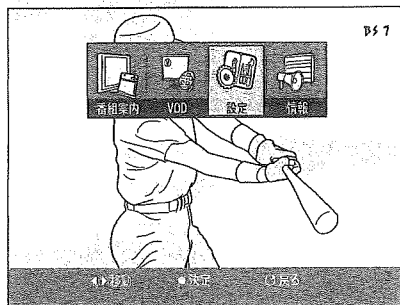
ご参考

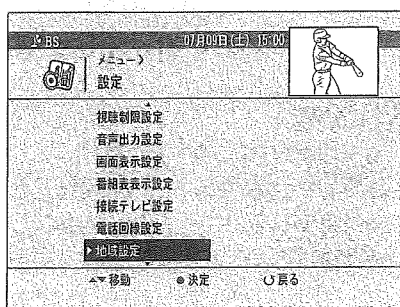
- 設定されたチャンネルを変更したいときは、「チャンネル選局設定」(☞42ページ)をご覧ください。
- 本体前面の [スキャン] ボタンを利用しても「再スキャン」ができます。.

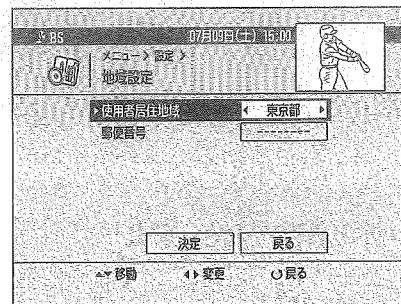
地域設定

データ放送などでは、地域により内容が異なる場合があります。
お住まいの地域の放送を受信できるように地域と郵便番号を設定します。

1 メニューボタンを押す。

2 ◀/▶ボタンで「設定」を選んで、決定ボタンを押す。

3 ▲/▼ボタンで「地域設定」を選んで、決定ボタンを押す。

「地域設定」は▼ボタンを押し続けると表示されます。

4 ▲/▼ボタンで項目を選んで、◀/▶ボタンで設定する。

数字を入力するときは数字ボタンを使います。

項目	説明
使用者居住地域	お住まいの地域を選びます。 初期設定は「**東京都**」です。
郵便番号	郵便番号を入力します。

5 ▲/▼/◀/▶ボタンで「決定」を選んで、決定ボタンを押す。

6 メニューボタンを押して設定画面を消す。

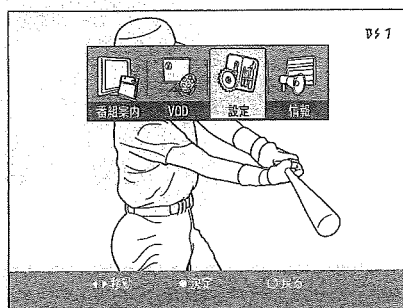
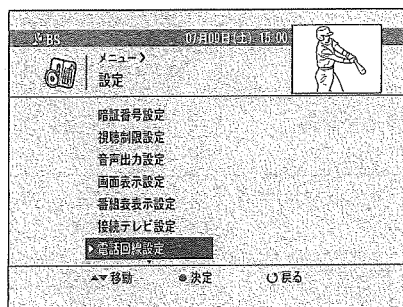
ご参考

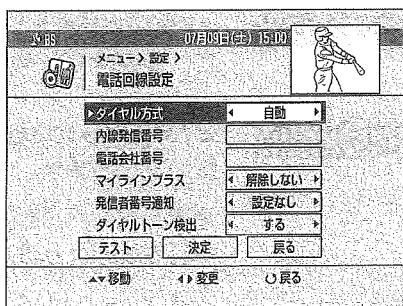
郵便番号の入力を間違えたときは、◀ボタンを押して修正できます。

電話回線設定

視聴者参加型の番組に参加したり、有料番組を見るためには電話回線の設定が必要です。あらかじめ電話回線に接続しておいてください(☞27ページ)。

1 メニューボタンを押す。

2 ◀/▶ボタンで「設定」を選んで、決定ボタンを押す。

3 ▲/▼ボタンで「電話回線設定」を選んで、決定ボタンを押す。

4 ▲/▼ボタンで項目を選んで、◀/▶ボタンで設定する。

数字を入力するときは、数字ボタンを使います。

項目	説明
ダイヤル方式	・**自動** 回線の種類を自動的に選びます。 「自動」で設定できないときは「PB」または「DP10pps」、「DP20pps」に設定してください。 ・PB プッシュホン回線(ダイヤルしたときにピッポッパッという音がする)のときに選びます。 ・DP10pps/DP20pps ダイヤル回線のときに選びます。
内線発信番号	外線使用時に発信番号が必要なときに、発信番号を入力します。
電話会社番号	本機からの発信のみ電話会社を変更したいときに、電話会社の番号を入力します。
マイラインプラス	マイラインプラスの契約をしている場合に、本機から発信するときにもマイラインプラスで回線を選ぶかどうかを設定します。 ・**解除しない** 「電話会社番号」を設定しないときに選択します。 ・解除する 「電話会社番号」を設定したときに選択します。
発信者番号通知	相手先に電話番号を通知するかどうかを設定します。 <**設定なし**/通知しない/通知する>
ダイヤルトーン検出	「ダイヤル方式」を「自動」以外で設定したときに設定します。 ・**する** トーンが聞こえるときに設定します。 ・しない トーンが聞こえないときに設定します。

5 ▲/▼/◀/▶ボタンで「テスト」を選んで、決定ボタンを押す。

6 ◀/▶ボタンで「テスト」を選んで、決定ボタンを押す。

完了するとメッセージが表示されます。

7 テストに成功したときは「セーブする」を選んで、決定ボタンを押す。

失敗したときは画面の指示に従って設定し直してください。

8 ▲/▼/◀/▶ボタンで「決定」を選んで、決定ボタンを押す。

9 メニューボタンを押して設定画面を消す。

ご参考

電話番号の入力を間違えたときは、◀ボタンを押して修正できます。

ネットワーク設定

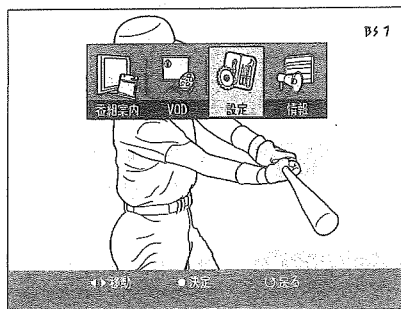
ご注意
ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により、本設定が表示されない場合があります。

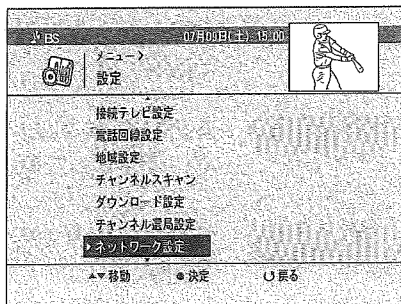
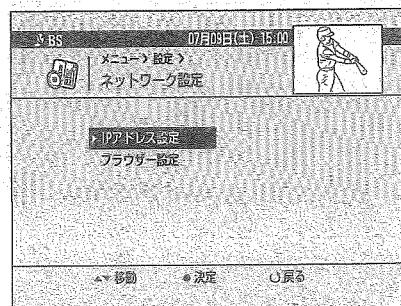
現在ご利用のブロードバンド環境を使用してインターネットに接続するために「ネットワーク設定」が必要です。あらかじめネットワークに接続しておいてください(☞31ページ)。

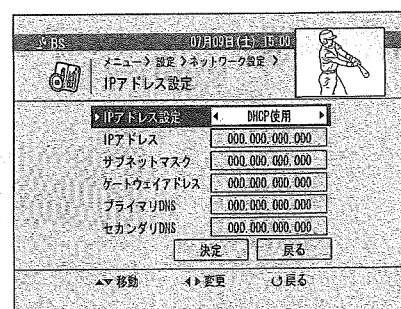
IPアドレス設定をする

ご注意
ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により、本設定が表示されない場合があります。

1 メニューボタンを押す。

2 ◀/▶ボタンで「設定」を選んで、決定ボタンを押す。

3 ▲/▼ボタンで「ネットワーク設定」を選んで、決定ボタンを押す。

「ネットワーク設定」は▼ボタンを押し続けると表示されます。

4 ▲/▼ボタンで「IPアドレス設定」を選んで、決定ボタンを押す。

5 ▲/▼ボタンで項目を選んで、◀/▶ボタンで設定する。

数字を入力するときは、数字ボタンを使います。

項目	説明
IPアドレス設定	・**DHCP使用** DHCPを利用してIPアドレスを自動取得するときに選びます。 ・手動 手動で以下の5項目を入力してください。 ・未使用 「IPアドレス設定」を使用しません。
IPアドレス	「IPアドレス設定」で「手動」を選んだときのみ、入力します。
サブネットマスク	「IPアドレス設定」で「手動」を選んだときのみ、入力します。
ゲートウェイアドレス	「IPアドレス設定」で「手動」を選んだときのみ、入力します。
プライマリDNS	「IPアドレス設定」で「手動」を選んだときのみ、入力します。
セカンダリDNS	「IPアドレス設定」で「手動」を選んだときのみ、入力します。

6 ▲/▼/◀/▶ボタンで「決定」を選んで、決定ボタンを押す。

7 ◀/▶ボタンで「はい」を選んで、決定ボタンを押す。

電源スタンバイ状態になったあと、再び電源が入ります。

ご参考
数字の入力を間違えたときは、◀ボタンを押して修正できます。

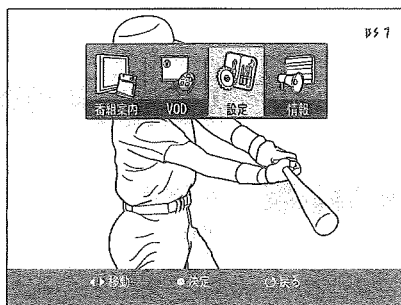
ブラウザ設定をする

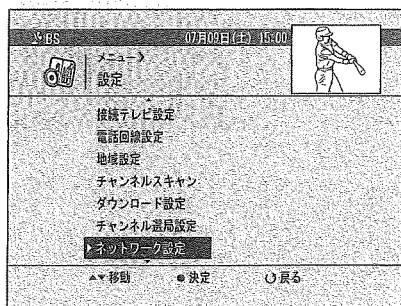
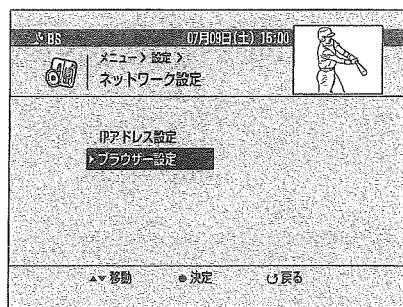
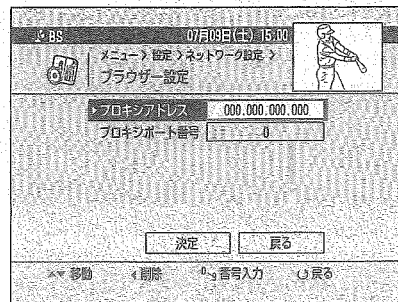
ご注意

ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により、本設定が表示されない場合があります。

本機のブラウザ機能でホームページを正しく表示させるための設定です。

1 メニューボタンを押す。

2 ◀/▶ボタンで「設定」を選んで、決定ボタンを押す。

3 ▲/▼ボタンで「ネットワーク設定」を選んで、決定ボタンを押す。

「ネットワーク設定」は▼ボタンを押し続けると表示されます。

4 ▲/▼ボタンで「ブラウザー設定」を選んで、決定ボタンを押す。

5 ▲/▼ボタンで項目を選んで、数字ボタンで入力する。

項目	説明
プロキシアドレス	ご加入のケーブルテレビ局から指定がある場合に入力します。
プロキシポート番号	ご加入のケーブルテレビ局から指定がある場合に入力します。

6 ▲/▼/◀/▶ボタンで「決定」を選んで、決定ボタンを押す。

7 メニューボタンを押して設定画面を消す。

ご参考

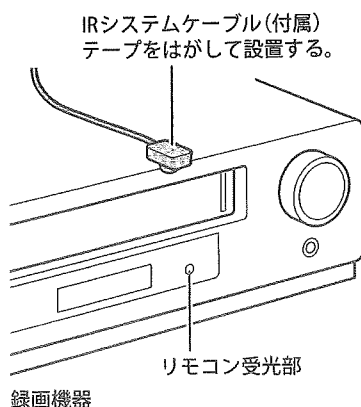
数字の入力を間違えたときは、◀ボタンを押して修正できます。

各種設定

IRシステム設定

本機と連動させて録画機器で録画するための設定です。本機で録画予約すれば録画機器側での録画予約操作は省略することができます。
あらかじめ録画機器を接続し、IRシステムケーブル(付属)を本機背面のIRシステム端子に接続しておいてください(☞28、29ページ)。

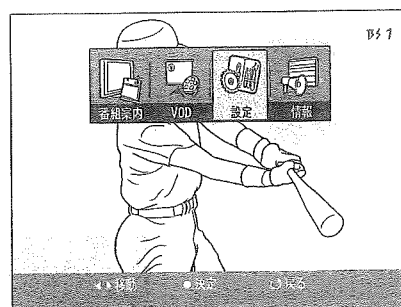
IRシステムケーブルを録画機器に設置する

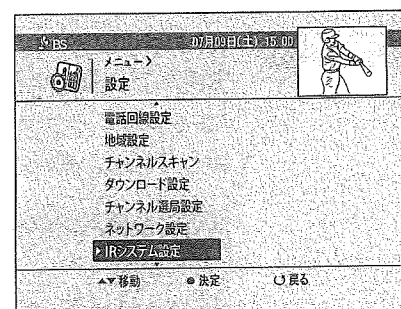
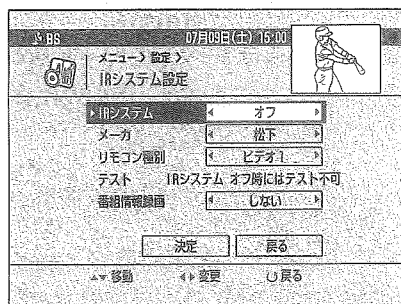
録画機器のリモコン受光部に向けて設置します。

ご注意
- 録画機器のリモコン受光部の位置を確認してください。
- 貼り付ける場所のゴミやほこりを取り除いてから貼り付けてください。
- IRシステムケーブルに付いている接着テープは強力なため、棚などに貼り付けたあと無理にはがすと板の表面を傷める場合があります。

IRシステム設定をする

録画機器のメーカー名などを設定します。

1 メニューボタンを押す。

2 ◀/▶ボタンで「設定」を選んで、決定ボタンを押す。

3 ▲/▼ボタンで「IRシステム設定」を選んで、決定ボタンを押す。

「IRシステム設定」は▼ボタンを押し続けると表示されます。

4 ▲/▼ボタンで項目を選んで、◀/▶ボタンで設定する。

項目	説明
IRシステム	・**オフ** IRシステムに対応していない録画機器で録画するときに選びます。 ・オン IRシステムを使って録画をするときに選びます。
メーカ	IRシステムで操作する録画機器の種別を設定します。 本ページの「IRシステム対応メーカー」を参照してください。 初期設定は「**松下**」です。
リモコン種別	「ビデオ1」や「DVDレコーダー 1」などのリモコン種別の中から1つを選びます。手順5のテストで失敗したときは他のリモコン種別を選び直してもう1度テストを行ってください。 <**ビデオ1**/ビデオ2/ビデオ3/ビデオ4/ビデオ5/DVDレコーダー 1/DVDレコーダー 2/DVDレコーダー 3>
番組情報録画	・**しない** 番組情報を録画しないときに選びます。録画開始前になっても、番組情報は画面に表示されません。 ・する 番組情報を録画するときに選びます。録画開始前の約10秒間、番組情報を画面に表示します。

5 ▲/▼ボタンで「テスト」を選んで、決定ボタンを押す。

テストを開始します。
テスト中は録画機器へ電源のオン/オフ信号をくり返し送信しますので、録画機器の電源がオン/オフするかを確認してください。

録画機器の電源がオン/オフしないときは

IRシステムケーブルの接続と取り付け位置を確認して、リモコン種別を変えてテストし直してください。

6 ▲/▼/◀/▶ボタンで「決定」を選んで、決定ボタンを押す。

7 メニューボタンを押して設定画面を消す。

IRシステム対応メーカー

ビデオデッキ

松下、ビクター、東芝、三菱、三洋、シャープ、ソニー、日立、アイワ、NEC

機種によってはIRシステムが使用できないことがあります。

DVDレコーダー

松下、パイオニア、東芝、ソニー

機種によってはIRシステムが使用できないことがあります。

ご注意

以下の条件に当てはまる録画機器ではIRシステムによる予約録画が正しく実行されない場合があります。

リモコン種別で「ビデオ」タイプを選択した場合

- 録画機器の電源オンから録画可能になるまでの時間が10秒以上かかる録画機器。
- 録画実行中に録画停止を行い、その後録画可能になるまで10秒以上かかる録画機器。

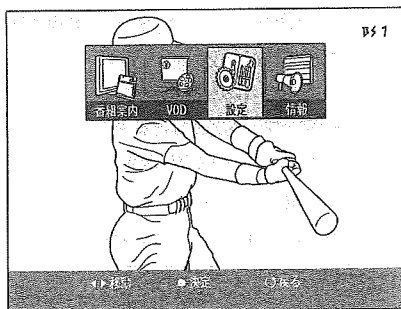
リモコン種別で「DVDレコーダー」タイプを選択した場合

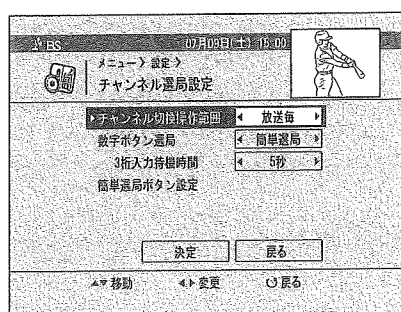
- 録画機器の電源オンから録画可能になるまでの時間が120秒以上かかる録画機器。
- 録画実行中に録画停止を行い、その後録画可能になるまで10秒以上かかる録画機器。

チャンネル選局設定

チャンネル+/-ボタンでのチャンネル切り換え範囲や、数字ボタンでの選局動作の方法を変更することができます。「簡単選局ボタン設定」を行う前にチャンネルスキャン(☞35ページ)を行っておいてください。

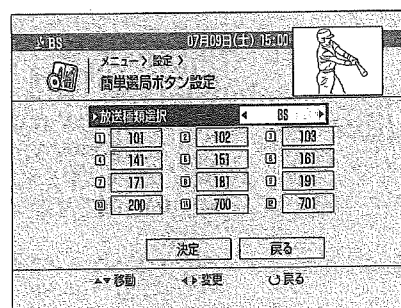
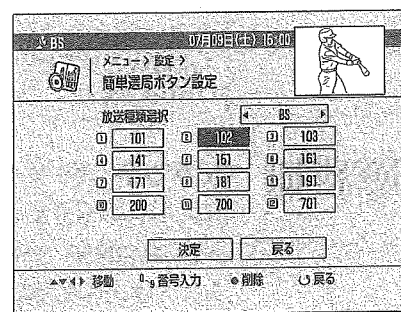
1 メニューボタンを押す。

2 ◀/▶ボタンで「設定」を選んで、決定ボタンを押す。

3 ▲/▼ボタンで「チャンネル選局設定」を選んで、決定ボタンを押す。

「チャンネル選局設定」は▼ボタンを押し続けると表示されます。

4 ▲/▼ボタンで項目を選んで、◀/▶ボタンで設定する。

項目	説明
チャンネル切換操作範囲	TV視聴中、チャンネル アップダウン・ボタンと放送切り換えボタン、3桁入力方式簡易番組表の動作方法を設定します。 ・**放送毎** 現在の放送種類内でのみ移動できます。 ・すべて 放送の区切りなくチャンネルを変更できます。
数字ボタン選局	チャンネル番号入力方法を設定します。 ・**簡単選局** 簡単選局として指定された1桁短縮番号でチャンネルを変更します。1桁短縮番号は、以下の簡単選局ボタン設定メニューから設定します。 ・3桁入力 3桁チャンネル番号を入力して、チャンネルを変更できるよう設定します。
3桁入力待機時間	3桁入力設定時、チャンネル入力待機時間を設定します。<2秒/**3秒**/4秒/5秒>
簡単選局ボタン設定	手順5 ～手順9の操作を行って簡単選曲ボタンを設定します。

5 ▲/▼/◀/▶ボタンで「簡単選局ボタン設定」を選んで、決定ボタンを押す。

6 ▲/▼ボタンで「放送種類選択」を選んで、◀/▶ボタンで変更する放送を選ぶ。

7 ▼ボタンを押してから、▲/▼/◀/▶ボタンで変更するチャンネルを選ぶ。

8 数字ボタンでチャンネル番号を入力する。

複数のチャンネルを変更するときは、手順6、7をくり返し行ってください。

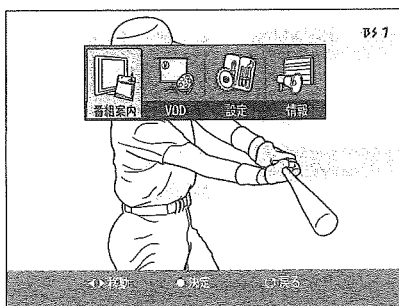
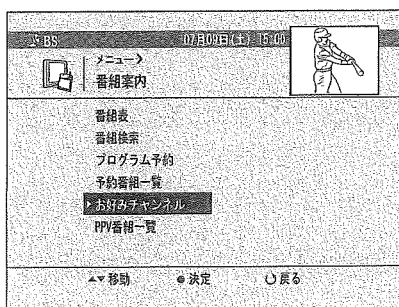
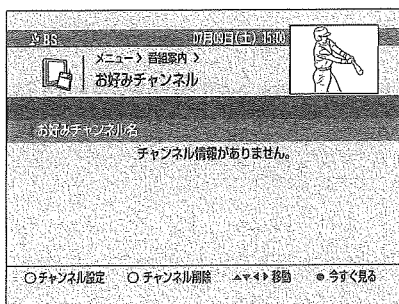
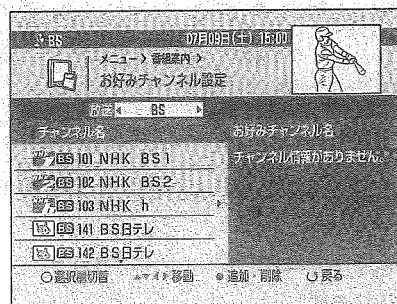
9 ▲/▼/◀/▶ボタンで「決定」を選んで、決定ボタンを押す。

10 メニューボタンを押して設定画面を消す。

お好みチャンネル設定

デジタル放送の多チャンネルの中から、お気に入りのチャンネルを登録しておくことができます。

1 メニューボタンを押す。

2 ◀/▶ボタンで「番組案内」を選んで、決定ボタンを押す。

3 ▲/▼ボタンで「お好みチャンネル」を選んで、決定ボタンを押す。

4 青ボタンを押す。

5 緑ボタンを押して「放送」欄にカーソルを移動する。

6 ◀/▶ボタンでお好みチャンネルを登録する放送を選ぶ。

7 緑ボタンを押して「チャンネル名」欄のチャンネルにカーソルを移動する。

8 ▲/▼ボタンでチャンネルを選んで、決定ボタンを押す。

選んだチャンネルが「チャンネル名」欄から、「お好みチャンネル名」欄に移動します。
複数のお好みチャンネルを登録するときは、手順8をくり返します。

9 メニューボタンを押して設定画面を消す。

ご参考
お好みチャンネルは簡易番組表からも登録できます（☞57ページ）。

お好みチャンネルを削除するには

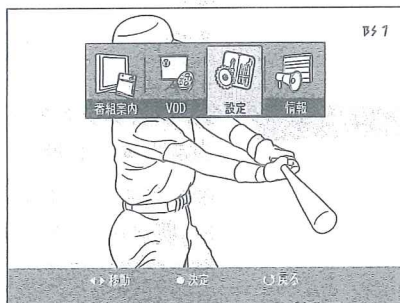
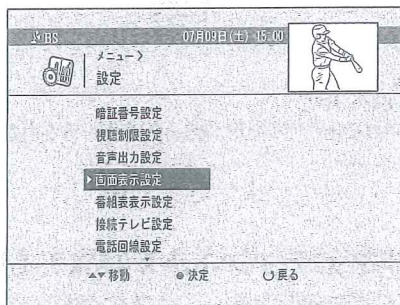
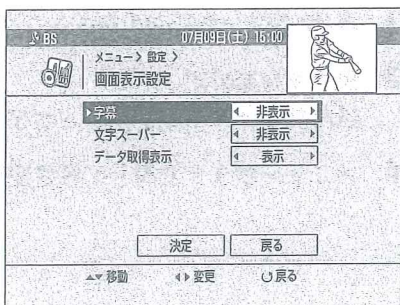
すでにお好みチャンネルに登録してあるチャンネルを削除することができます。

1. 左の手順1～3を行う。
2. ▲/▼ボタンで削除するチャンネルを選ぶ。
3. 黄ボタンを押す。
   選んだチャンネルが削除されます。
4. メニューボタンを押して設定画面を消す。

画面表示設定

字幕や文字スーパーなど画面表示についての設定ができます。

1 メニューボタンを押す。

2 ◀/▶ボタンで「設定」を選んで、決定ボタンを押す。

3 ▲/▼ボタンで「画面表示設定」を選んで、決定ボタンを押す。

4 ▲/▼ボタンで項目を選んで、◀/▶ボタンで設定する。

項目	説明
字幕	字幕のある番組で字幕を表示するかどうかを設定します。また、英語の字幕もある番組では英語の字幕を表示することもできます。 <**非表示**/日本語/英語> リモコンの字幕ボタンで、そのつど表示したり消したりすることもできます(☞54ページ)。
文字スーパー	文字スーパー(お知らせなど)があるときに表示するかどうかを設定します。また、英語の文字スーパーもあるときは英語の文字スーパーを表示することもできます。 <**非表示**/日本語/英語>
データ取得表示	連動データ放送のあるテレビ番組で、データ放送の情報を取得中に「データ取得中」と表示するかどうかを設定します。 <**表示**/非表示>

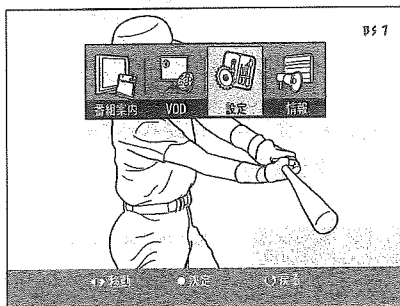
5 ▲/▼/◀/▶ボタンで「決定」を選んで、決定ボタンを押す。

6 メニューボタンを押して設定画面を消す。

番組表表示設定

表示するチャンネルやチャンネル数など番組表についての設定ができます。

1 メニューボタンを押す。

2 ◀/▶ボタンで「設定」を選んで、決定ボタンを押す。

3 ▲/▼ボタンで「番組表表示設定」を選んで、決定ボタンを押す。

4 ▲/▼ボタンで項目を選んで、◀/▶ボタンで設定する。

項目	説明
チャンネル表示範囲	・**<u>放送毎</u>** 放送種別(BSデジタルや地上デジタルなど)の番組表を表示します。 リモコンのBSボタン、地上ボタン、CATVで放送種別を切り換えます。 ・すべて 全放送種別の番組表を表示します。
チャンネル表示対象	番組表に表示するチャンネルを選択します。 ・**<u>すべて</u>** 全てのチャンネルを表示します。 ・選局ボタン 簡単選局ボタンに設定したチャンネルのみ表示します(☞42ページ)。 ・テレビ テレビ放送チャンネルのみ表示します。 ・ラジオ ラジオ放送チャンネルのみ表示します。 ・データ データ放送チャンネルのみ表示します。
チャンネル表示数	番組表に表示するチャンネル数を設定します。 <**<u>3個</u>**/6個>
簡易番組表表示(呼出時)	番組視聴中に▲/▼/◀/▶/決定ボタンを押して簡易番組表を表示させたときの表示時間を設定します。 <3秒/**<u>5秒</u>**/7秒/非表示>
簡易番組表表示(選局時)	チャンネルを切り換えたときに表示される簡易番組表の表示時間を設定します。 <2秒/**<u>3秒</u>**/5秒/非表示>

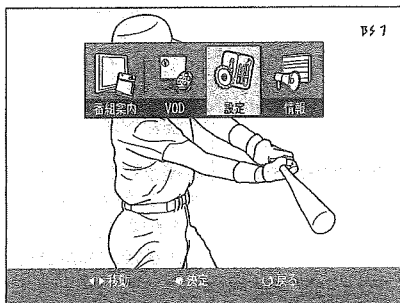
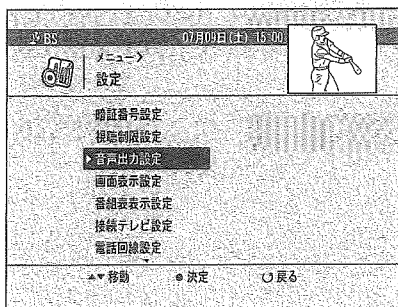
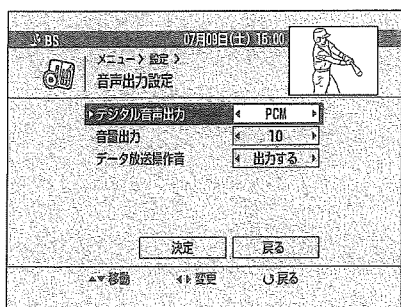
5 ▲/▼/◀/▶ボタンで「決定」を選んで、決定ボタンを押す。

6 メニューボタンを押して設定画面を消す。

音声出力設定

本機背面のデジタル音声光出力端子にオーディオ機器を接続(☞30ページ)したときなどに設定します。

1 メニューボタンを押す。

2 ◀/▶ボタンで「設定」を選んで、決定ボタンを押す。

3 ▲/▼ボタンで「音声出力設定」を選んで、決定ボタンを押す。

4 ▲/▼ボタンで項目を選んで、◀/▶ボタンで設定する。

項目	説明
デジタル音声出力	デジタル音声光出力端子から出力される音声信号を設定します。 ・**PCM** AACに対応していないオーディオ機器などを接続しているときに選びます。 ・AAC AAC対応のオーディオ機器を接続しているときに選びます*1。
音量出力	テレビに出力される音声の基本音量出力レベルを設定します。基本音量出力レベルを低く設定した場合、テレビの音量を最大にしても音声が小さいことがあります。その場合はもう1度「音量出力」を設定し直してください。 「0」～「**10**」の範囲で設定できます。
データ放送操作音	データ放送を視聴しているときのカーソル操作音の設定をします。 ・**出力する** カーソル操作音を出力します。 ・出力しない カーソル操作音を出力しません。

*1 接続するオーディオ機器の取扱説明書をご覧になり、適合する設定を選んでください。

5 ▲/▼/◀/▶ボタンで「決定」を選んで、決定ボタンを押す。

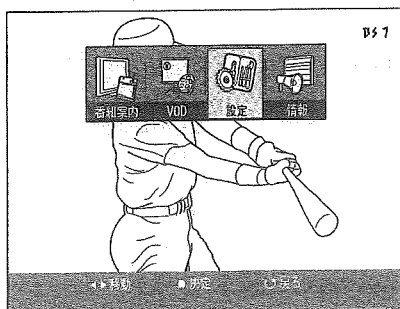
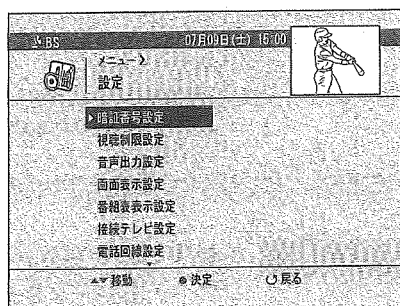
6 メニューボタンを押して設定画面を消す。

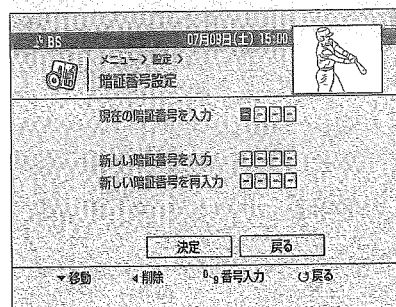
暗証番号設定

視聴年齢制限のある番組を見るときや、視聴制限設定(☞48ページ)を変更するとき、設定リセット(☞51ページ)を行うときに暗証番号が必要です。

ご注意
- 暗証番号は、忘れないように書き留めておいてください。
- 暗証番号を忘れたときは、ケーブルテレビ局に連絡して、暗証番号の消去の手続きをしてから、新しい暗証番号を設定してください。
- 暗証番号消去時には、本機に記録されている情報も消去されます。

1 メニューボタンを押す。

2 ◀/▶ボタンで「設定」を選んで、決定ボタンを押す。

3 ▲/▼ボタンで「暗証番号設定」を選んで、決定ボタンを押す。

4 数字ボタンで現在の暗証番号を入力する。

工場出荷時の暗証番号は「0000」に設定されています。
入力した暗証番号は「＊＊＊＊」と表示されます。

5 数字ボタンで新しい暗証番号を入力する。

6 数字ボタンで新しい暗証番号をもう1度入力する。

7 決定ボタンを押す。

8 メニューボタンを押して設定画面を消す。

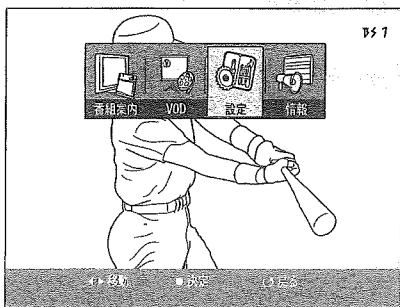
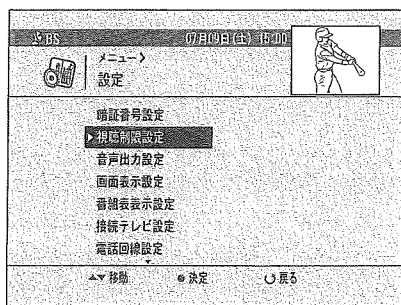
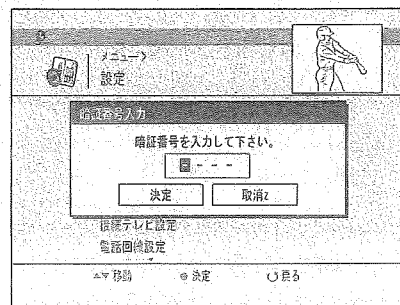
ご参考
暗証番号の入力を間違えたときは、◀ボタンを押して修正できます。

視聴制限設定

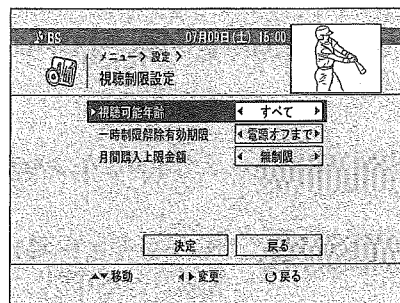
成人向けの番組などでは、視聴年齢制限が設定されているものがあります。本機で視聴可能年齢を設定しておけば、それらの番組情報は「…」と表示されます。

ご参考
視聴年齢制限のある成人向け番組などを見るときは、暗証番号を入力してください。

1 メニューボタンを押す。

2 ◀/▶ボタンで「設定」を選んで、決定ボタンを押す。

3 ▲/▼ボタンで「視聴制限設定」を選んで、決定ボタンを押す。

4 数字ボタンで暗証番号を入力する。

暗証番号について詳しくは☞47ページをご覧ください。

5 ◀/▶ボタンで「決定」を選んで、決定ボタンを押す。

6 ◀/▶ボタンで年齢を選ぶ。

項目	説明
視聴可能年齢	番組の年齢制限情報が、本機で設定した年齢以下の場合に番組を見ることができます。 「**すべて**」、「4才」～「19才」の範囲で設定できます。
一時制限解除有効期限	・**電源オフまで** 一度パスワードを入力すると電源オフにするまで視聴年齢制限が解除されます。 ・**選局まで** チャンネル変更を行うと、再び視聴年齢制限が有効になります。
月間購入上限金額	毎月1日から一ヶ月間使用できるPPV料金を設定します。 <**無制限**/0円/500円/1000円/1500円/2000円/2500円/3000円/4000円/5000円/10000円>

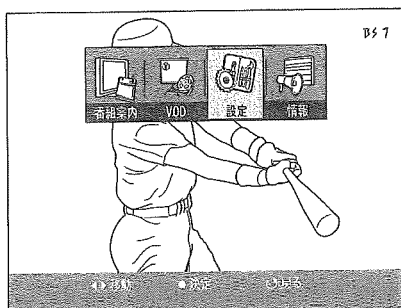
7 ▲/▼/◀/▶ボタンで「決定」を選んで、決定ボタンを押す。

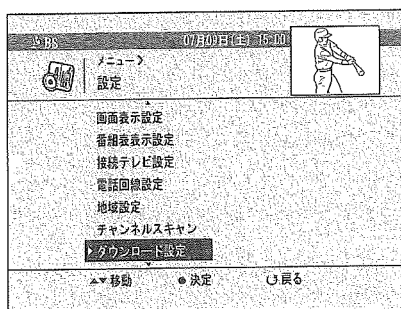
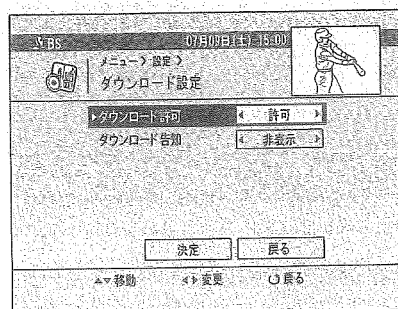
8 メニューボタンを押して設定画面を消す。

ダウンロード設定

本機の機能向上や新規サービスへの対応など、ご加入のケーブルテレビ局からソフトウェアをダウンロードするときの方法を設定します。

1 メニューボタンを押す。

2 ◀/▶ボタンで「設定」を選んで、決定ボタンを押す。

3 ▲/▼ボタンで「ダウンロード設定」を選んで、決定ボタンを押す。

「ダウンロード設定」は▼ボタンを押し続けると表示されます。

4 ▲/▼ボタンで項目を選んで、◀/▶ボタンで設定する。

項目	説明
ダウンロード許可	ダウンロードを自動で行うかどうかを設定します。 ・**許可** 電源スタンバイ状態で自動的にダウンロードを行います。 ・禁止 SDTTメッセージを受信している状態で電源スタンバイ状態にすると、ダウンロードを行うかどうかのメッセージを表示します。
ダウンロード告知	ダウンロード告知情報を取得したときにメッセージを表示するかどうかを設定します。 <**非表示**/表示>

5 ▲/▼/◀/▶ボタンで「決定」を選んで、決定ボタンを押す。

6 メニューボタンを押して設定画面を消す。

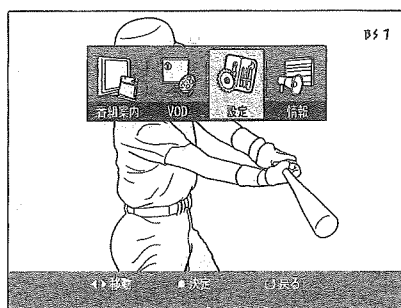
ご注意

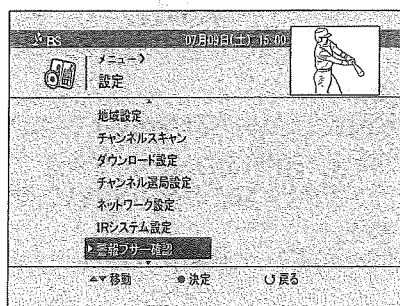
通常はダウンロード許可の設定を「許可」でご使用ください。「禁止」でご使用になりますと、最新のソフトウェアをダウンロードできないためサービスを使用できなくなる可能性があります。

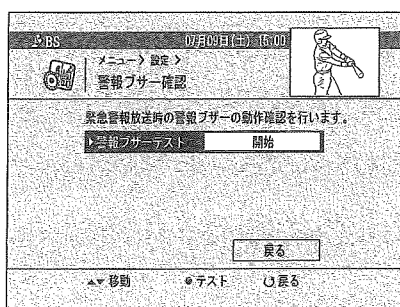
警報ブザー確認

緊急警報放送受信時に鳴るブザーの音の確認をします。

1 メニューボタンを押す。

2 ◀/▶ボタンで「設定」を選んで、決定ボタンを押す。

3 ▲/▼ボタンで「警報ブザー確認」を選んで、決定ボタンを押す。

「警報ブザー確認」は▼ボタンを押し続けると表示されます。

4 ▲/▼ボタンで「警報ブザーテスト」を選んで、決定ボタンを押す。

「ピー」という警報ブザーが鳴ります。

5 決定ボタンを押す。

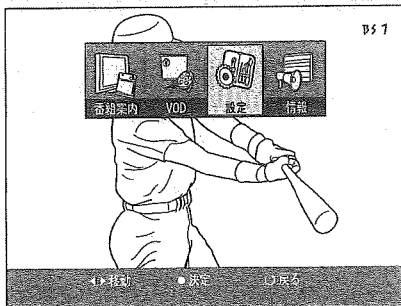
警報ブザーが消えます。

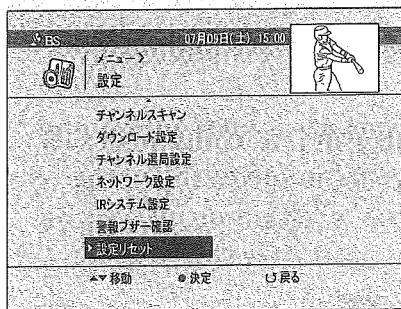
6 メニューボタンを押して設定画面を消す。

設定リセット

メニューの「設定」項目や個人情報をリセットできます。

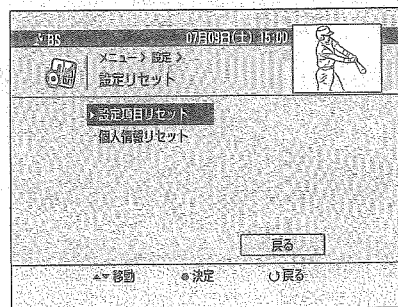
1 メニューボタンを押す。

2 ◀/▶ボタンで「設定」を選んで、決定ボタンを押す。

3 ▲/▼ボタンで「設定リセット」を選んで、決定ボタンを押す。

「設定リセット」は▼ボタンを押し続けると表示されます。

4 数字ボタンで暗証番号を入力する。

暗証番号について詳しくは☞47ページをご覧ください。

5 ◀/▶ボタンで「はい」を選んで、決定ボタンを押す。

6 ▲/▼ボタンで「設定項目リセット」または「個人情報リセット」を選んで、決定ボタンを押す。

項目	説明
設定項目リセット	メニューの「設定」の各項目を工場出荷時の状態にリセットします。 個人情報*1及び暗証番号はリセットされません。
個人情報リセット	個人情報*1をリセットします。 メニューの「設定」の各項目及び暗証番号はリセットされません。

*1 個人情報
- ペイ・パー・ビュー(PPV)の購入履歴
- お好みチャンネルリスト
- 予約番組一覧
- ソフトウェアダウンロード告知情報
- 個人メール

7 ◀/▶ボタンで「はい」を選んで、決定ボタンを押す。

「設定項目リセット」を行ったときは、電源スタンバイ状態になったあと、再び電源が入ります。
手順8を行う必要はありません。

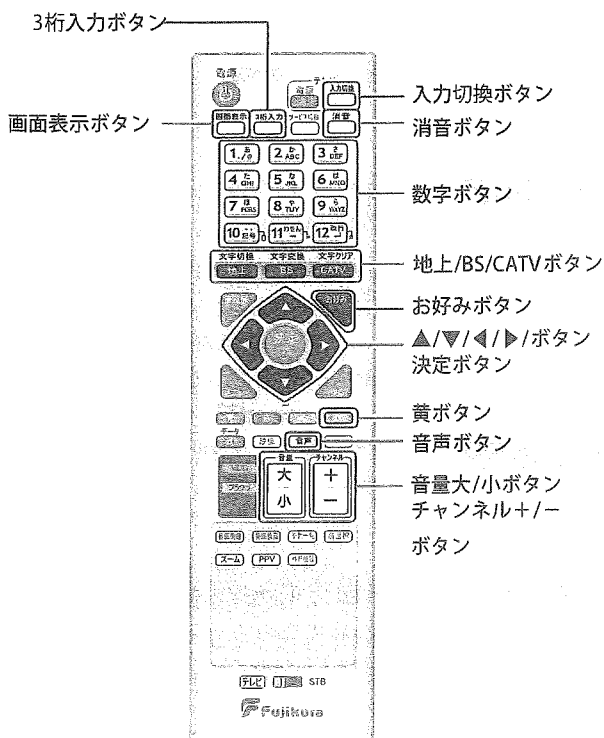
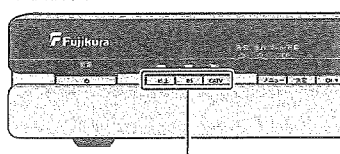
8 メニューボタンを押して設定画面を消す。

本機の操作ができなくなったときは

受信異常などで、本機が操作できなくなったときは、本機前面のリセットボタンを押してください。

デジタル放送を視聴する

本機では地上デジタル放送、BSデジタル放送、CSデジタル放送を受信できます。
あらかじめ接続と設定(☞22 ～ 41ページ)を行ってください。

ご注意
・ テレビの入力切換が正しくないと、本機の映像が映りません。入力切替ボタンをくり返し押して、本機を接続した入力に切り換えてください。
・ 本機を操作するときは、リモコンのテレビ STBスイッチを「STB」にしてください。

本機前面左

放送切り換えボタン

放送を選ぶ

リモコンで放送を切り換える

放送切換用のボタンを押して、放送を切り換えます。

ボタン	説明
地上ボタン	地上デジタル放送に切り換わります。
BSボタン	BSデジタル放送に切り換わります。
CATVボタン	CATVデジタル放送に切り換わります。

本機前面のボタンで放送を切り換える

ボタン	説明
地上ボタン	地上デジタル放送に切り換わります。
BSボタン	BSデジタル放送に切り換わります。
CATVボタン	CATVデジタル放送に切り換わります。

ご注意
ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により、ご覧になれない放送があります。

チャンネルを選ぶ

数字ボタンで簡単選局する

数字ボタンを押すだけで、あらかじめ設定されているチャンネルに切り換わります。

ご注意
「チャンネル選局設定」の「数字ボタン設定」が「簡単選局」に設定されているときにご使用になれます。

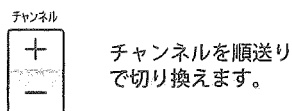
1 数字ボタンを押す。

ボタンを押すだけで簡単にチャンネルを切り換えます。

ご参考
- あらかじめ「チャンネルスキャン」(☞35ページ)を行う必要があります。
- 地上デジタル放送、BSデジタル放送、東経110度CSデジタル放送(CS1、CS2)はあらかじめ数字ボタンにチャンネルが設定されています。
- 数字ボタンに設定されたチャンネルを変更するには、「チャンネル選局設定」(☞42ページ)をご覧ください。

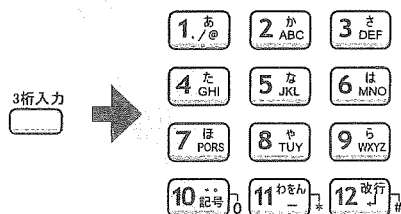
チャンネル+/−ボタンで切り換える

1 チャンネル+/−ボタンを押す。

チャンネルを順送りで切り換えます。

ご参考
「チャンネル選局設定」の「チャンネル切換操作範囲」が「すべて」の場合、放送種別の区切りなくチャンネルを切り換えます。

チャンネル番号を入力して切り換える

1 3桁入力ボタンを押す。

2 数字ボタンでチャンネル番号を入力する。

ご参考
上記の画面が表示されているときに◀/▶ボタンを押すと、選択する放送を切り換えることができます。

直接番号入力

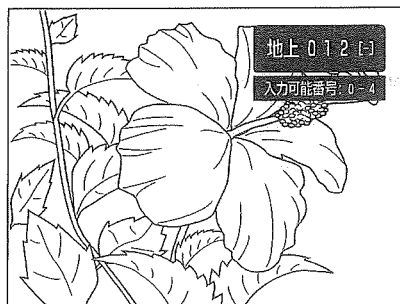
「チャンネル選局設定」の「数字ボタン選局」設定が「3桁入力」の場合,数字ボタンを押せば次の画面が現われます。

1 数字ボタンでチャンネル番号を入力する。

数字を一つだけ入力した後,「チャンネル選局設定」で「3桁入力待機時間」に設定した時間が経てば「簡単選局」で動作します。

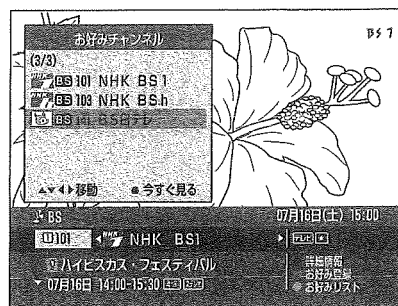
ご参考
放送別で同じチャンネル番号が存在する場合 3桁入力後放送を選択することができます。

チャンネル番号に枝番があるときは

同じ番号のチャンネルが複数存在するときは、4桁目の番号を指定します。
チャンネル番号入力ボタンを押したあと、数字ボタンで4桁続けて入力してください。

お好みチャンネルから選ぶ

お好みチャンネルにお好きなチャンネルを登録しておけば、簡単に選ぶことができます。お好みチャンネルにチャンネルを登録するには「お好みチャンネル設定」(☞43ページ)をご覧ください。

1 お好みボタンを押す。

デジタル放送の視聴

2 ▲/▼/◀/▶ボタンでチャンネルを選んで、決定ボタンを押す。

7チャンネル以上登録されているときは◀/▶ボタンを押すと表示されます。

ご参考
簡易番組表を表示中に黄ボタンを押すことで同じ操作が行えます。

音量を調節する

あらかじめ「リモコンにテレビメーカーを設定する」（☞19ページ）を行ってください。

1 音量大/小ボタンを押す。

音声を消すには

消音ボタンを押してください。
音声を出すときはもう1度消音ボタンを押してください。

ご参考
- 音量大/小ボタンで音量を調節しきれないときは、「音声出力設定」の「音量出力」を調整してください（☞46ページ）。
- テレビ STB スイッチが「STB」になっていても、音量大/小ボタン、消音ボタンは操作できます。

音声を切り換える

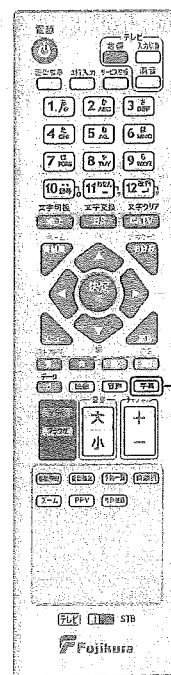
二重音声放送など複数の音声がある番組では、音声を切り換えて聞くことができます。

1 音声ボタンを押す。

音声ボタンを押すたびに、下記のように切り換わります。

例）二重音声番組
主音声→副音声→主/副音声
↑＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿」

字幕を見る

字幕のある番組では、字幕を表示できます。

1 字幕のある番組を見ているときに、字幕ボタンを押す。

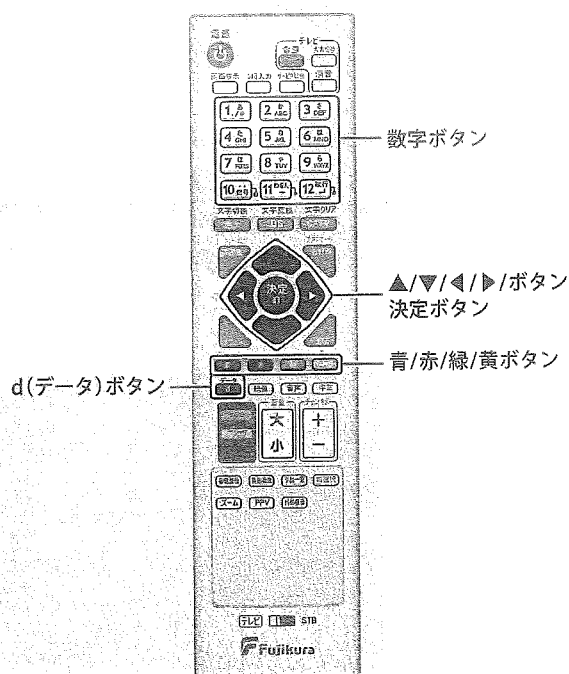
字幕ボタンを押すたびに、下記のように切り換わります。

表示しない→日本語→英語
↑＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿」

英語の字幕がない場合は英語には切り換わりません。

ご参考
あらかじめ「画面表示設定」の「字幕」を「日本語」または「英語」に設定しておけば、字幕のある番組では常に字幕が表示されます（☞44ページ）。

連動データ放送を楽しむ

本機ではテレビ番組に連動しているデータ放送を楽しむことができます。

1 連動データ放送のあるテレビ番組を見ているときに、d(データ)ボタンを押す。

連動データ放送に切り換わります。

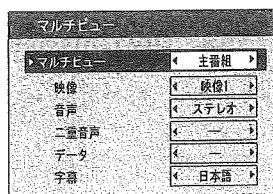
テレビ画面に戻るには

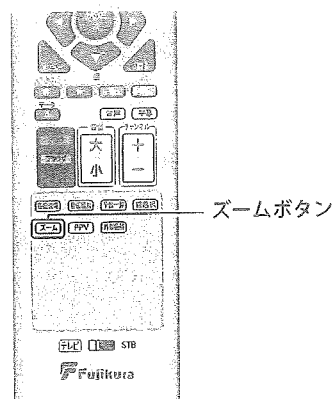
d(データ)ボタンをもう1度押してください。

データ放送の画面で使えるボタン

データ放送では、青/赤/緑/黄ボタンや▲/▼/◀/▶ボタン、決定ボタン、数字ボタンを使うことができます。各ボタンの機能は画面によって異なりますので、画面の指示に従って操作してください。

映像機能を使う

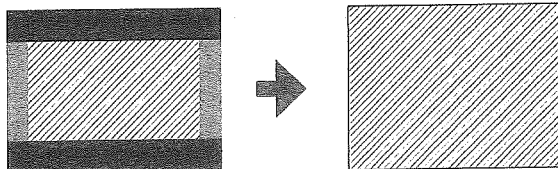
番組視聴中、リモコンの映像ボタンを押すと、次の画面が現れます。▲/▼/◀/▶/ボタンで選択されたメニューの設定を変更することができます。

ズーム機能を使う

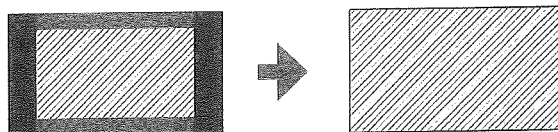
画面の上下左右に黒帯が表示される場合に、中央の映像を拡大表示できます。

1 ズームボタンを押す。

映像ボタンを押すたびに、下記のように切り換わります。

ズームオフ→ズームオン
↑＿＿＿＿＿＿＿＿＿｜

画面サイズが4:3のテレビのとき

ズーム機能が働くと、左右の画像の一部(■)が切り取られます。

ワイドテレビのとき

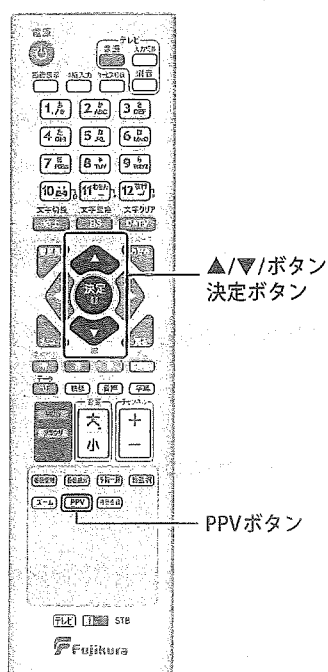
ズーム機能が働くと、上下の画像の一部(■)が切り取られます。

ご注意

「接続テレビ設定」が正しく設定されているか確認してください(☞33ページ)。

ズーム機能を解除するには

ズームボタンをくり返し押して、「ズームオフ」を表示させてください。

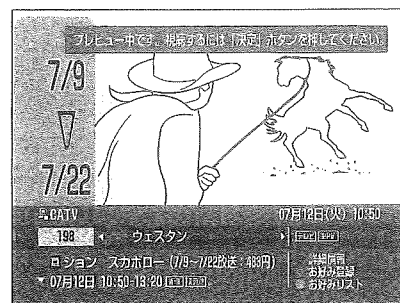
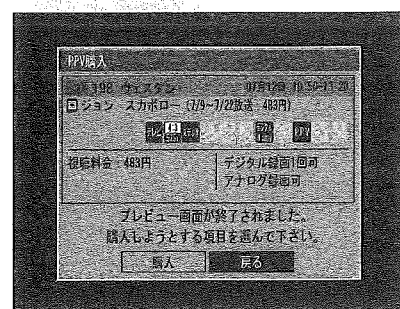
有料番組を見る

ケーブルテレビの放送には、無料のものと有料のものがあり、有料番組を見るには、ケーブルテレビ局との契約が必要です。
有料番組には、あらかじめ期間を決めて購入する番組と、番組ごとに購入できるペイ・パー・ビュー(PPV)があります。
あらかじめ「電話回線につなぐ」(☞27ページ)を行ってください。

ペイ・パー・ビュー(PPV)を購入するには

1 PPVボタンを押す。

ペイ・パー・ビューの番組リストが表示されます。

2 ▲/▼ボタンで番組を選んで、決定ボタンを押す。

プレビュー(短時間の視聴サービス)のある番組では、プレビューを見ることができます。

プレビューが終了すると購入画面が表示されます。

ご参考
- プレビュー中に決定ボタンを押しても、購入画面を表示できます。
- ペイ・パー・ビューは他にも下記の画面から購入できます。
  - 番組表(☞57ページ)
  - 「メニュー」→「番組案内」→「PPV番組一覧」

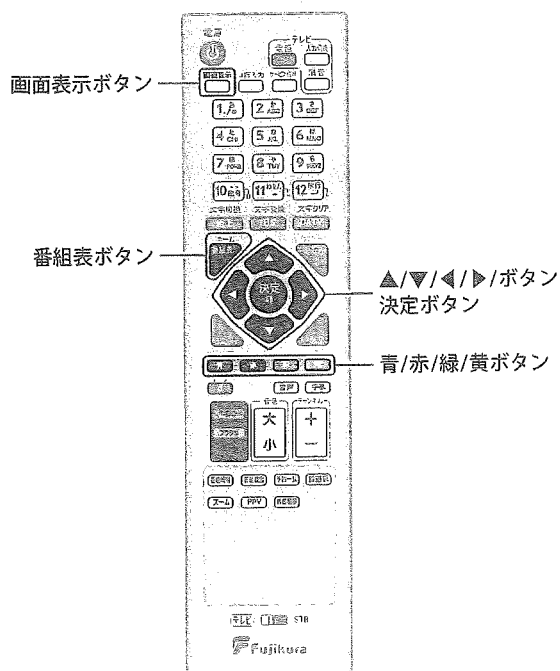
3 画面の指示に従って操作する。

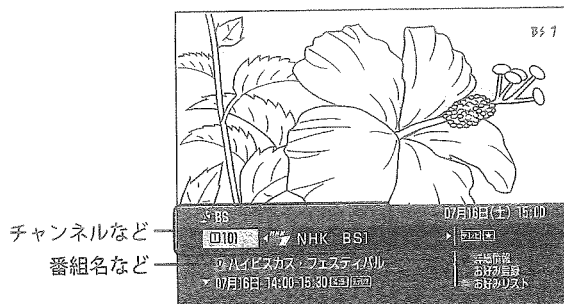
項目	説明
戻る	番組を購入しません。他チャンネルを選択するにはチャンネル+/-ボタンを押してください
購入	番組を購入します。 コピーガード(録画禁止)が設定されている番組は録画できません。
視聴購入[*1]	番組を購入し、視聴できます。 料金を払うと番組が視聴できます。
録画購入[*1]	番組を購入し、視聴と録画ができます。 料金を払うと番組が録画できます。

[*1] 視聴と録画の料金設定が別々のときに表示されます。

ペイ・パー・ビューの購入履歴を見るには☞65ページをご覧ください。

番組表から番組を選ぶ

簡易番組表で裏番組を確認したり、番組表から番組の詳しい情報を見たり、予約することができます。

簡易番組表を見る

1 画面表示ボタンを押す。

画面に表示されているアイコンについては、「アイコン一覧」(☞81ページ)をご覧ください。

簡易番組表表示中にできること

ボタン	説明
▲/▼ボタン	放送中の番組から10番組先まで表示できます。
◀/▶ボタン	簡易番組表に表示されるチャンネルを切り換えます。 映像を切り換えることなく裏番組の確認ができます。
決定ボタン	放送中の番組を選んでいるときは、選んだ番組のチャンネルに切り換わります。
青ボタン	番組情報を表示します。
赤ボタン	お好みチャンネルに登録します。
黄ボタン	お好みチャンネルを表示します。

簡易番組表を消すには

画面表示ボタンをもう1度押してください。

ご参考
簡易番組表はチャンネルを切り換えたときや、視聴中に▲/▼/◀/▶ボタン、決定ボタンを押しても表示できます。
「番組表表示設定」(☞45ページ)で「非表示」にしたり、表示時間を設定できます。

番組表から番組を選ぶ(つづき)

番組表を見る

現在から8日先までの番組を表示します。

1 番組表ボタンを押す。

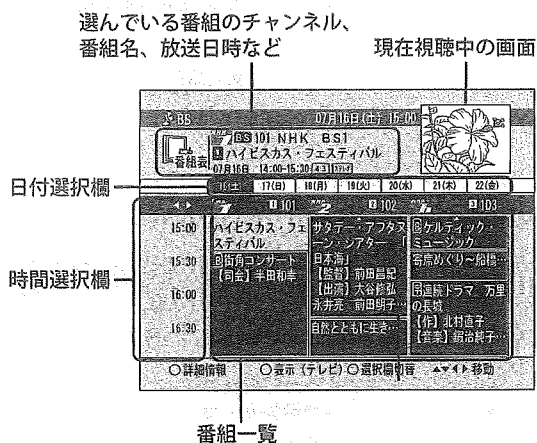
画面に表示されているアイコンについては、「アイコン一覧」(☞81ページ)をご覧ください。

番組表表示中にできること

ボタン	説明
▲/▼/◀/▶ボタン	番組表を上下左右にスクロールして、番組を選びます。 日付選択欄が選ばれているときは、◀/▶ボタンで表示される日付を変更します。
青ボタン 決定ボタン	番組情報を表示します。
赤ボタン	番組表に表示するチャンネルを変更します。
緑ボタン	番組一覧、日付選択欄、時間選択欄の順にカーソルを移動します。

ご参考

番組表に一度に表示できるチャンネル数を変えるには、「番組表表示設定」(☞45ページ)をご覧ください。

番組表を消すには

番組表ボタンをもう1度押してください。

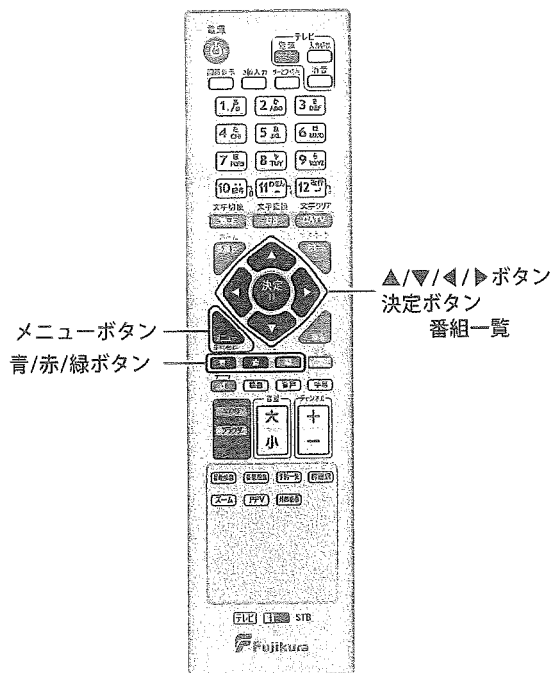
番組情報を見る

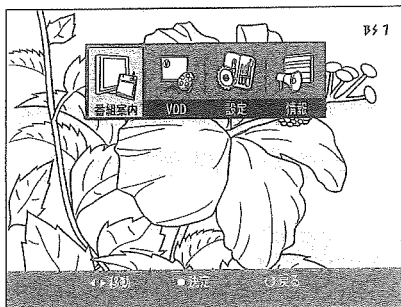
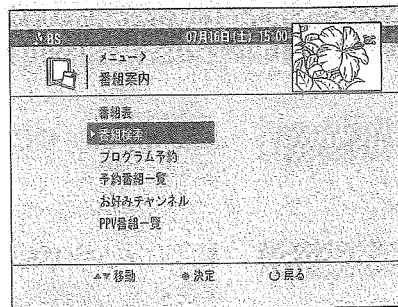
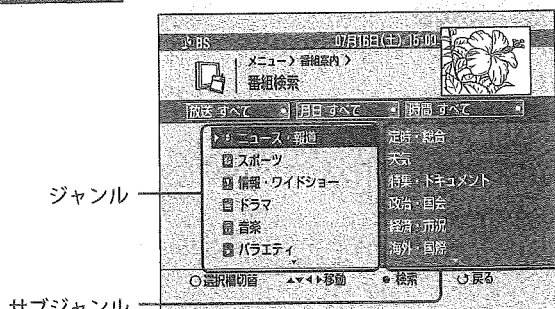
番組情報画面では番組の詳しい情報を見たり、予約したりできます。

1 番組表(☞57ページ)や予約番組一覧(☞62ページ)などから番組を選んで、青ボタンを押す。

画面に表示されているアイコンについては、「アイコン一覧」(☞81ページ)をご覧ください。

番組検索をする

現在から8日先までの番組から、放送日時とジャンルを指定して検索します。

1 メニューボタンを押す。

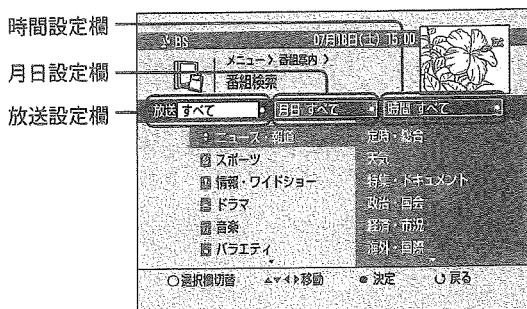
2 ◀/▶ボタンで「番組案内」を選んで、決定ボタンを押す。

3 ▲/▼ボタンで「番組検索」を選んで、決定ボタンを押す。

4 ▲/▼ボタンでジャンルを選ぶ。

画面に表示されているアイコンについては、「アイコン一覧」(☞81ページ)をご覧ください。

5 ▶ボタンを押してから、▲/▼ボタンでサブジャンルを選ぶ。

サブジャンルは選ばなくても検索できます。

ご参考

手順6～手順11は放送・月日・時間を設定して検索する場合に必要な手順です。

6 緑ボタンを押して、決定ボタンを押す。

放送設定メニューが表示されます。

7 ▲/▼ボタンで放送の種類を選んで、決定ボタンを押す。

8 ▶ボタンで月日設定欄を選んで、決定ボタンを押す。

月日設定メニューが表示されます。

番組検索をする(つづき)

9 ▲/▼ボタンで月日を選んで、決定ボタンを押す。

10 ▶ボタンで時間設定欄を選んで、決定ボタンを押す。

時間設定メニューが表示されます。

11 ▲/▼ボタンで時間を選んで、決定ボタンを押す。

12 緑ボタンを押して、決定ボタンを押す。

検索された番組が一覧表示されます。

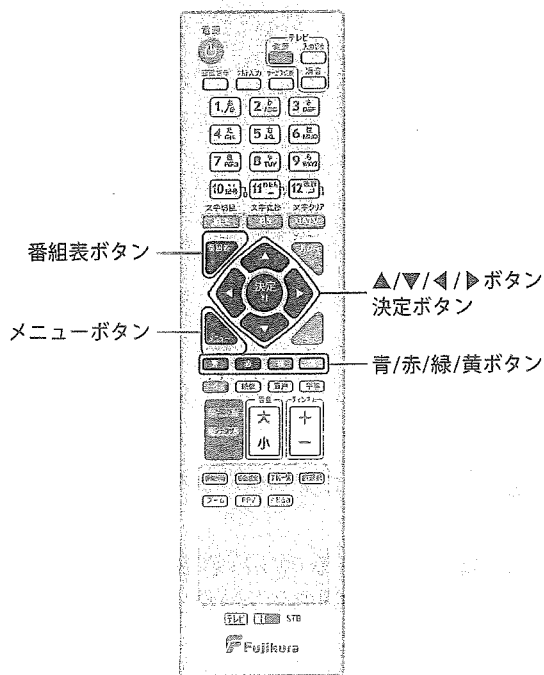
検索結果の番組表

検索結果の番組表表示中にできること

ボタン	説明
▲/▼/◀/▶ ボタン	番組を選びます。
青ボタン 決定ボタン	番組情報を表示します。
赤ボタン	番組表に表示するチャンネルを変更します。

番組を予約する

デジタル放送の番組を予約して、視聴したり録画したりできます。
あらかじめ、録画機器の接続(☞28ページ)とIRシステムケーブルの接続と設定(☞28、40ページ)を行ってください。

ご注意
有料番組の予約が実行された場合、視聴や録画をしなくても料金が請求されます。

録画予約/視聴予約をする

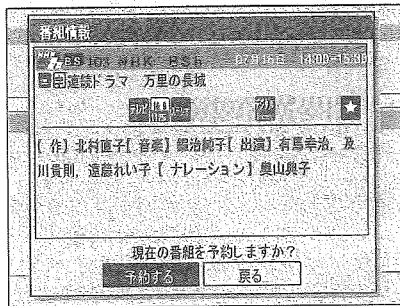
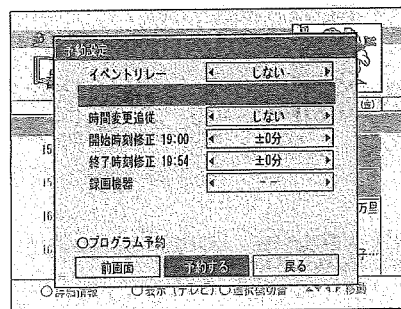
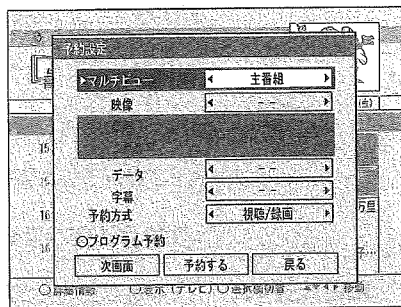
1 番組表で予約したい番組を選ぶ。

詳しくは「番組表から番組を選ぶ」(☞57ページ)をご覧ください。

ご参考
有料番組を予約するときは、リモコンのPPVボタンで選ぶこともできます。

2 青ボタンを押す。

番組情報が表示されます。

3 ▲/▼/◀/▶ボタンで「予約する」を選んで、決定ボタンを押す。

4 ▲/▼ボタンで項目を選んで、◀/▶ボタンで設定する。

項目	説明
マルチビュー	1つのチャンネルで複数の番組が同時に放送されている場合に選択します。 <主番組/副番組>
映像	マルチビューで選択した番組に複数の映像が配信されている場合に選択できます。
音声*1	録画する音声の種類(「ステレオ」など)を設定します。
二重音声*1	二重音声放送の番組のときに録画する音声を設定します*2。
データ	データ放送が複数個の場合、選択できます。
字幕*1	字幕のある番組では録画する字幕の言語を設定します。
予約方式	予約方式を選択します。 <**視聴**/録画>
イベントリレー *3	イベントリレー放送許容の可否を決定します。 <**しない**/する>
シリーズ予約*3	シリーズで放送される番組のときに設定します。
時間変更追従*3	予約した番組の時間が変わった時の変更に対応するかどうかを設定します*4。
開始時刻修正*3	開始時刻を－1分～最大＋30分まで修正できます*5。初期設定は「**±0分**」です。
終了時刻修正*3	終了時刻を＋1分～最大－30分まで修正できます*5。初期設定は「**±0分**」です。
録画機器	IEEE1394端子に接続された録画機器を選択します。(現在は、ご使用になれません。)

*1 視聴予約のときは視聴しながら変更できます。

*2 「自動」を選ぶと、下記の音声で予約が実行されます。

- 録画予約の場合:第1音声/第2音声
- 視聴予約の場合:第1音声

*3 「次画面」を選ぶと表示されます。

*4 変更された開始/終了時間を受信できなかった場合は、予約当時の時間設定で予約が実行されます。

*5 開始時刻と終了時刻の最小時間間隔は6分となります。

青ボタンを押せばプログラム予約画面(☞62ページ)に移動します。

5 ▲/▼/◀/▶ボタンで「予約する」を選んで、決定ボタンを押す。

完了のメッセージが表示されます。
予約した番組は、番組表上で黄色に変わります。
予約一覧がいっぱいのときは、予約実行時に一番古い予約履歴を削除して予約を追加します。

6 決定ボタンを押す。

予約番組一覧で確認したいときは、◀ボタンで「予約一覧」を選んでください。

録画機器の準備をする

録画予約のときは録画機器側での準備が必要です。

- 本機を接続した入力に切り換える。
- テープやディスクを入れる。
- 録画機器を電源スタンバイ状態にする。
  電源が入っていると録画できません。
  録画開始時 間になると自動的に電源が入ります。

ご注意

- 視聴予約のときは、放送開始時間に本機が電源スタンバイ状態になっていると、予約が自動的にキャンセルされます。
- IRシステムに対応していない録画機器を接続しているときや、IRシステムケーブルを接続していないときは、録画機器側で予約設定をしてください。
- コピーガード(録画禁止)がかかっている番組は、正しく録画できません。

録画実行中は

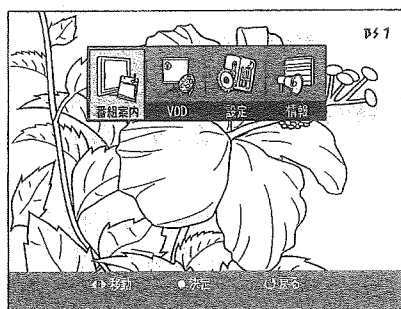
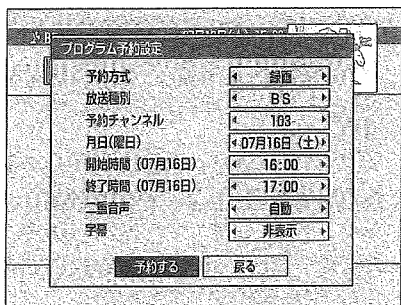
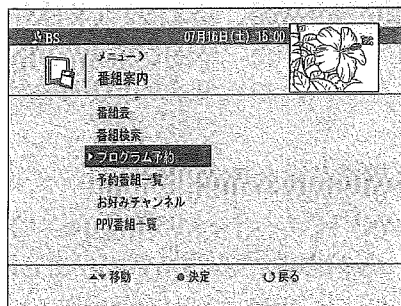
- 録画中のチャンネルを視聴できます。
- 録画中はリモコン操作ができなくなります。
- 録画を中止するには、本体の電源スイッチで一度電源オフにしてください。

番組を予約する（つづき）

プログラム予約の設定をする

チャンネルと放送時間を指定して、毎日、毎月曜日などのくり返しの設定ができます。

1 メニューボタンを押す。

2 ◀/▶ボタンで「番組案内」を選んで、決定ボタンを押す。

3 ▲/▼ボタンで「プログラム予約」を選んで、決定ボタンを押す。

項目	説明
予約方式	予約方式を選択します。 <**視聴**/録画>
放送種別	放送の種類を設定します。 <**BS**/リマックス/JC-HITS/地上>
予約チャンネル	チャンネルを設定します。
月日（曜日）	日付またはくり返しの設定をします。 初期設定は「**毎日**」です。
開始時間	開始時刻を設定します。
終了時間	終了時刻を設定します。
二重音声	二重音声放送の番組のときに録画する音声を設定します[*1]。 視聴予約のときは視聴しながら変更できます。 <**自動**/主音声/副音声/主+副音声>
字幕	字幕のある番組では録画する字幕の言語を設定します。 視聴予約のときは視聴しながら変更できます。 <**非表示**/日本語/英語>

[*1]「自動」を選ぶと、下記の音声で予約が実行されます。
- 録画予約の場合：主音声/副音声
- 視聴予約の場合：主音声

4 ▲/▼/◀/▶ボタンで「予約する」を選んで、決定ボタンを押す。

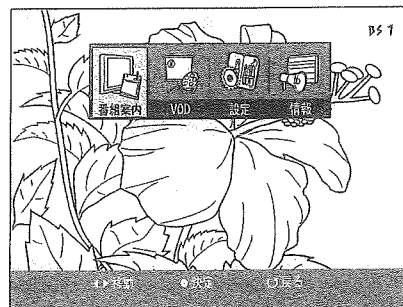
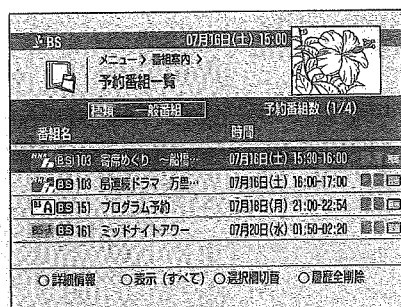
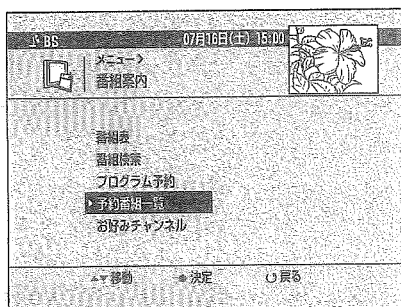
完了のメッセージが表示されます。

5 決定ボタンを押す。

予約番組一覧を使う

予約した番組を一覧表示して、取り消しや変更ができます。

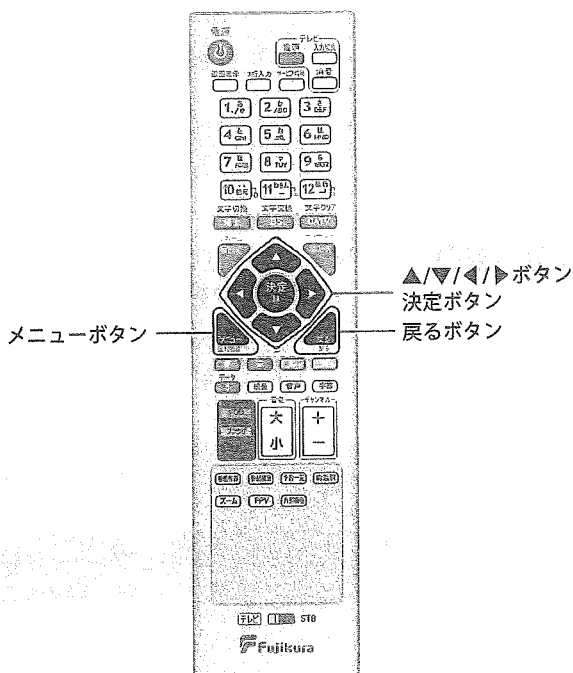
1 メニューボタンを押す。

2 ◀/▶ボタンで「番組案内」を選んで、決定ボタンを押す。

3 ▲/▼ボタンで「予約番組一覧」を選んで、決定ボタンを押す。

予約番組一覧に表示されているアイコンについては、「アイコン一覧」(☞81ページ)をご覧ください。

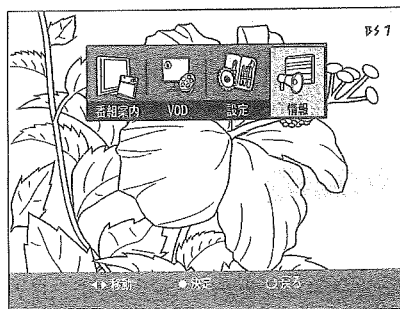
予約番組一覧を表示中にできること

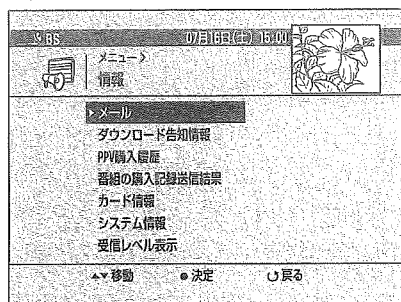
ボタン	説明
▲/▼/◀/▶ボタン	予約を選びます。
決定ボタン	番組情報を表示します。
青ボタン	番組情報を表示します。 予約変更:予約内容を変更できます。 予約取消:予約を取り消せます。 戻る:番組予約一覧に戻ります。 履歴削除:実行済みの予約を削除します。
赤ボタン	表示するチャンネルを変更します。
緑ボタン	種類欄または予約一覧にカーソルを移動します。種類欄は◀/▶で「一般番組」と「PPV」を切り換えられます。
黄ボタン	実行済みの予約を全て削除します。

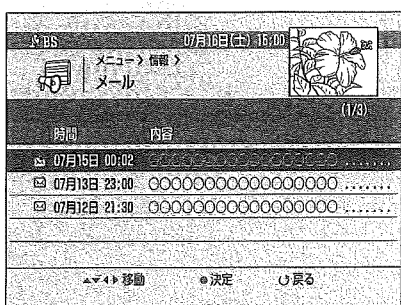
いろいろな情報を見る

本機の利用状況やシステム情報を確認できます。

メールを見る

ご加入のケーブルテレビ局からお知らせがある場合に表示します。
メールを受信すると、本機前面のメール/回線ランプが緑色に点灯します。

1 メニューボタンを押す。

2 ◀/▶ボタンで「情報」を選んで、決定ボタンを押す。

3 ▲/▼ボタンで「メール」を選んで、決定ボタンを押す。

4 ▲/▼ボタンで見たいメールを選んで、決定ボタンを押す。

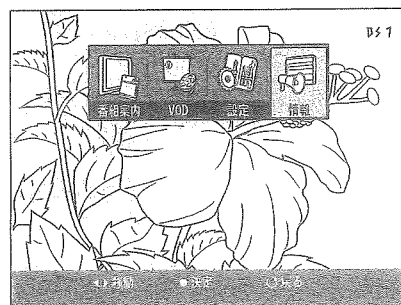
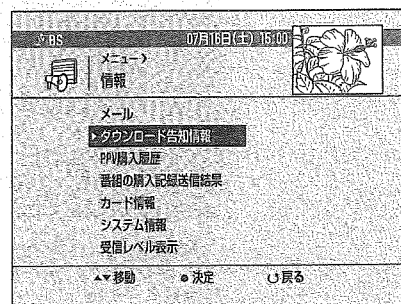
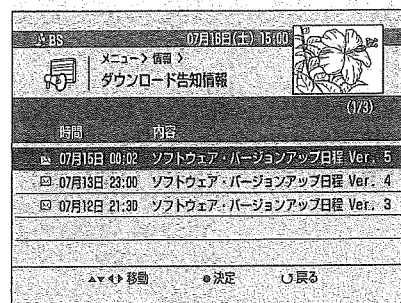
メールが6通以上あるときは▲/▼ボタンを押し続けると表示されます。

画面に表示されているアイコンについては、「アイコン一覧」(☞81ページ)をご覧ください。

5 メニューボタンを押してテレビ画面に戻す。

ダウンロード告知情報を見る

本機のソフトウェアを更新するためのダウンロード情報があるときに表示します。
ダウンロード告知情報を受信すると、本機前面のメール/回線ランプが橙色に点灯します。

1 メニューボタンを押す。

2 ◀/▶ボタンで「情報」を選んで、決定ボタンを押す。

3 ▲/▼ボタンで「ダウンロード告知情報」を選んで、決定ボタンを押す。

4 ▲/▼ボタンで見たい「ダウンロード告知情報」を選んで、決定ボタンを押す。

画面に表示されているアイコンについては、「アイコン一覧」(☞81ページ)をご覧ください。

5 メニューボタンを押してテレビ画面に戻す。

ダウンロードについて

ダウンロードは本機が電源スタンバイ状態のときに、自動的に行われます。
ダウンロード中は、本機前面のチャンネル表示部が下記のように点灯します。
「9-3」…「9-6」→「prog」

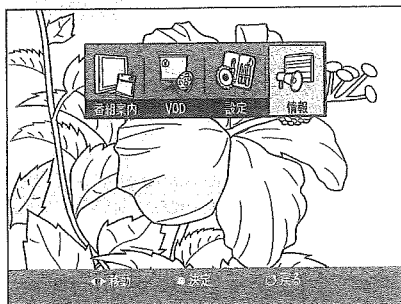
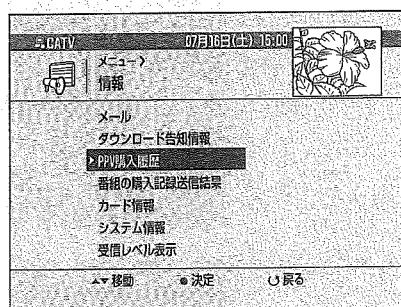
ダウンロード中のご注意

ダウンロード中は電源を入れたり、電源プラグを抜いたりしないでください。

ペイ・パー・ビュー(PPV)購入履歴を見る

購入したペイ・パー・ビュー(PPV)の内容を確認できます。

1 メニューボタンを押す。

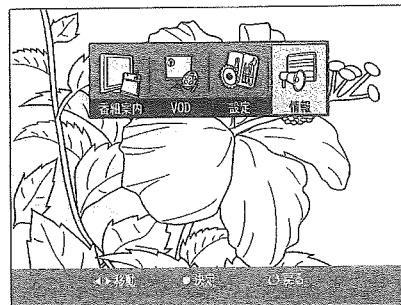
2 ◀/▶ボタンで「情報」を選んで、決定ボタンを押す。

3 ▲/▼ボタンで「PPV購入履歴」を選んで、決定ボタンを押す。

PPV購入履歴が一覧表示されます。購入回数が6回以上のときは▲/▼ボタンを押し続けると表示されます。

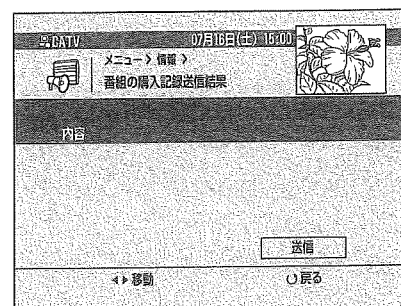
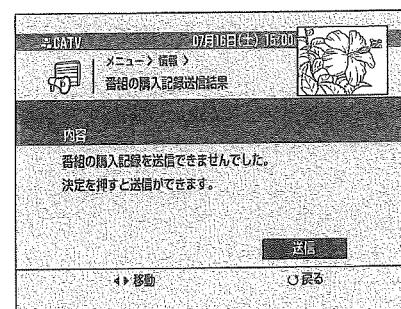
4 メニューボタンを押してテレビ画面に戻す。

番組の購入記録送信結果

ペイ・パー・ビュー(PPV)の購入記録をケーブルテレビ局に自動送信できなかったときに、手動で送信します。

1 メニューボタンを押す。

2 ◀/▶ボタンで「情報」を選んで、決定ボタンを押す。

3 ▲/▼ボタンで「番組の購入記録送信結果」を選んで、決定ボタンを押す。

通常は下記の画面が表示され、自動送信されます。

自動送信に失敗すると下記の画面が表示され、手動送信が可能になります。

ご参考
電話回線に接続している場合は、自動で購入記録を送信します。

4 決定ボタンを押す。

確認のメッセージが表示されます。

5 決定ボタンを押す。

送信中のメッセージが表示されたあと、完了のメッセージが表示されます。

送信に失敗したときは
電話回線の接続(☞27ページ)と設定(☞37ページ)を確認し、他の電話機などで回線を使用していないときに、送信し直してください。

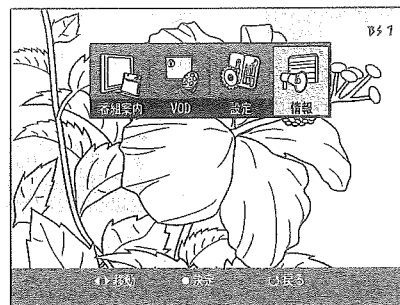
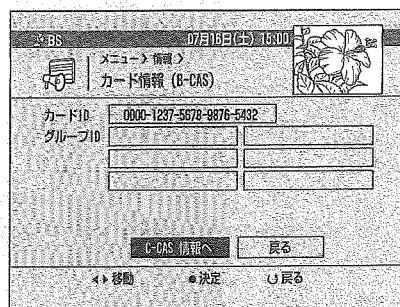
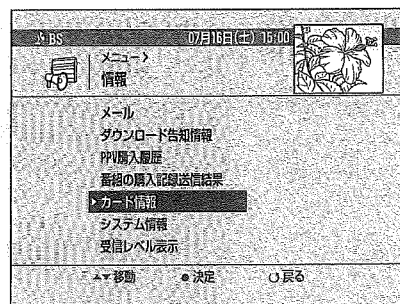
6 決定ボタンを押す。

7 メニューボタンを押してテレビ画面に戻す。

カード情報を見る

ICカードの情報を確認できます。

1 メニューボタンを押す。

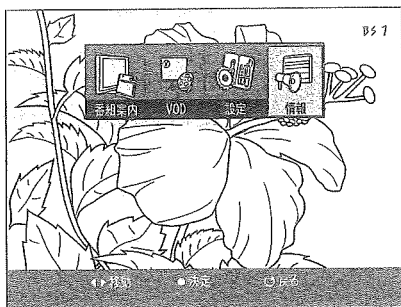
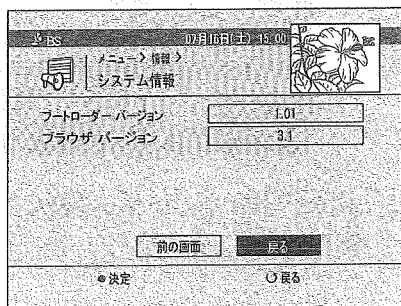
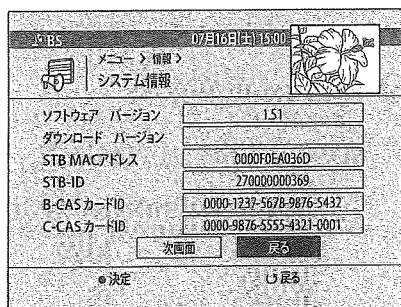
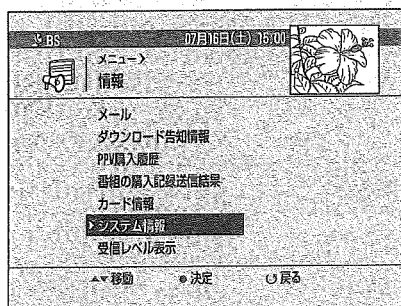
2 ◀/▶ボタンで「情報」を選んで、決定ボタンを押す。

3 ▲/▼ボタンで「カード情報」を選んで、決定ボタンを押す。

B-CASカードの情報が表示されます。C-CASカードの情報を見るときは◀/▶ボタンで「C-CAS情報へ」を選んでください。

4 メニューボタンを押してテレビ画面に戻す。

システム情報を見る

本機のシステム情報を確認できます。

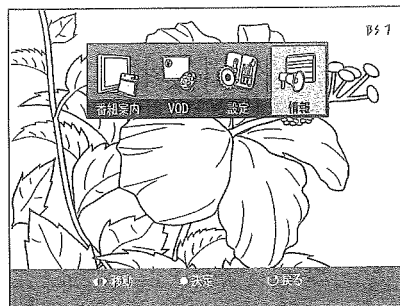
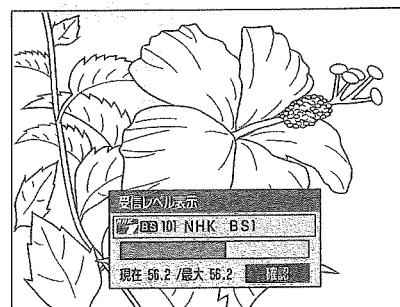
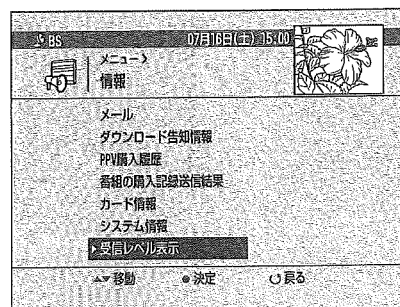
1 メニューボタンを押す。

2 ◀/▶ボタンで「情報」を選んで、決定ボタンを押す。

3 ▲/▼ボタンで「システム情報」を選んで、決定ボタンを押す。

4 メニューボタンを押してテレビ画面に戻す。

受信レベル表示を見る

各チャンネルの受信状況を表示します。

1 メニューボタンを押す。

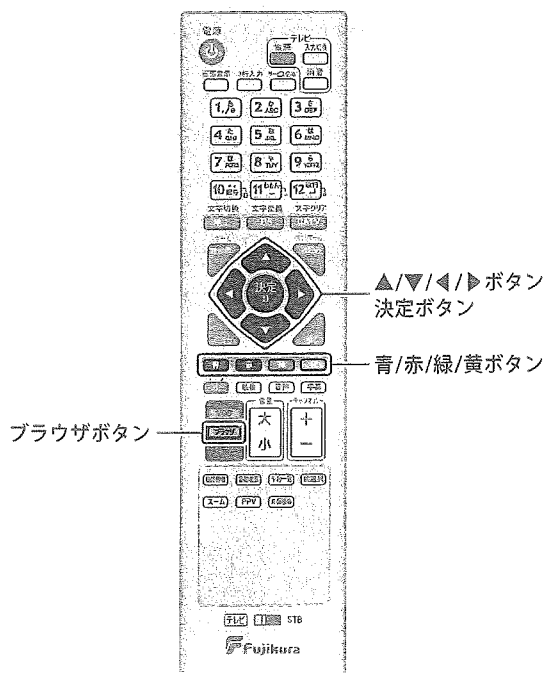
2 ◀/▶ボタンで「情報」を選んで、決定ボタンを押す。

3 ▲/▼ボタンで「受信レベル表示」を選んで、決定ボタンを押す。

ご参考
チャンネルを切り換えた場合は、切り換わったチャンネルの受信状況を表示します。

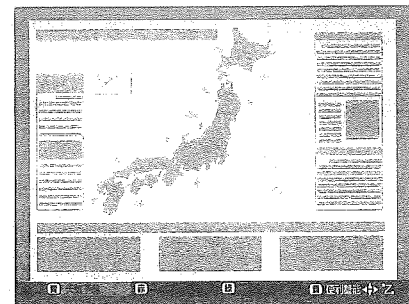
4 決定ボタンを押す。

テレビ画面に戻ります。

ブラウザを起動する

接続したテレビの画面で、インターネットを楽しむことができます。
あらかじめ「ネットワークにつなぐ」(☞31ページ)と「ネットワーク設定」(☞38ページ)を行ってください。

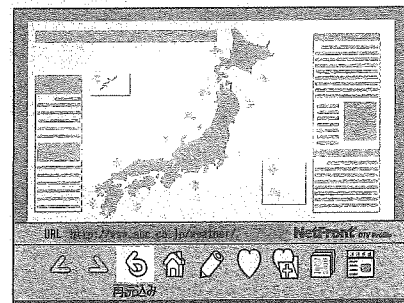
ご注意
インターネットに接続するためには、ケーブルテレビ局などとの契約が必要です。

1 ブラウザボタンを押す。

ホームページの例

スタートページを設定してあるときは、設定したホームページが表示されます。

ホームページ表示中にできること

ボタン	説明
▲/▼/◀/▶ボタン	カーソルを移動します。
決定ボタン	カーソルの位置を決定して、リンクしているホームページに移動したり、キーボードを表示したりします。
青ボタン	ホームページを表示します。
赤ボタン	ホームページを表示します。
緑ボタン	ホームページを表示します。
黄ボタン	ツールバーを表示します。

ツールバーを使う

1 黄ボタンを押して、ツールバーを表示する。

2 ◀/▶ボタンでアイコンを選んで、決定ボタンを押す。

アイコン	説明
戻る	前のホームページに戻ります。
進む	次のホームページに進みます。
再読込み	表示しているホームページを最新の状態にします。
スタートページ	スタートページに設定したホームページを表示します(☞74ページ)。
URL入力	URL入力画面を表示します(☞71ページ)。
お気に入り	お気に入りを一覧表示します(☞72ページ)。
お気に入りに追加	表示しているホームページをお気に入りに登録します(☞72ページ)。
履歴	履歴を一覧表示します。
メニュー	メニューを表示します(☞70ページ)。

スタートページが表示されないときは

- 見たいホームページのURL(アドレス)を入力します(☞71ページ)。
- スタートページの設定については☞74ページをご覧ください。

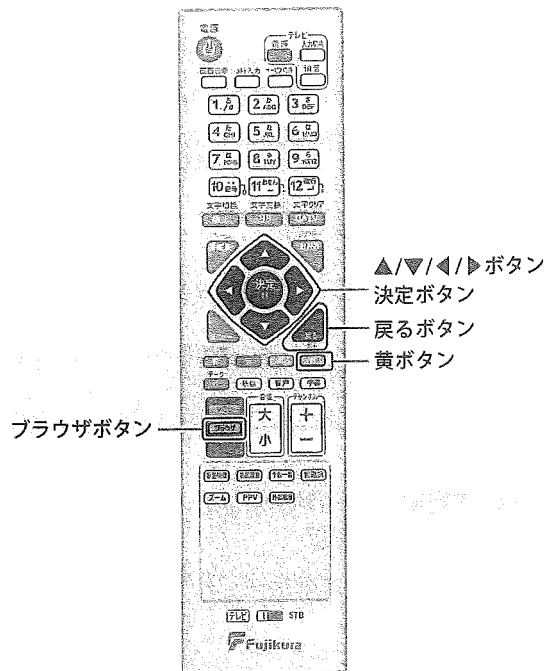
ホームページを表示するには他にも次のような方法があります。

- お気に入りから選ぶ(☞72ページ)
- 履歴から選ぶ
  ツールバーから「履歴」を選びます。

インターネットを終了するときは

ブラウザボタンをもう1度押します。
インターネットを終了して、テレビ画面に戻ります。

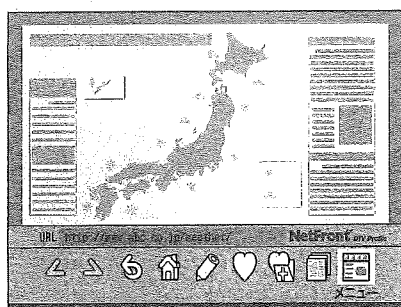
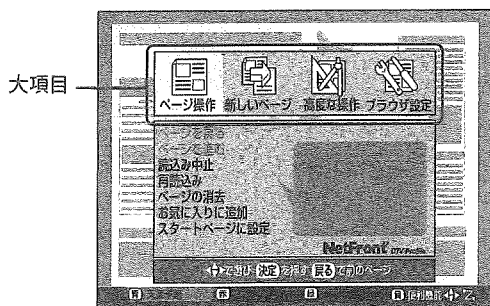
ブラウザメニューでできること

ブラウザのメニューで、便利な機能を使ったり、いろいろな設定ができます。

ブラウザメニューでできること（つづき）

1 ブラウザボタンを押す。

スタートページを設定してあるときは、設定したホームページが表示されます。

2 黄ボタンを押して、ツールバーを表示する。

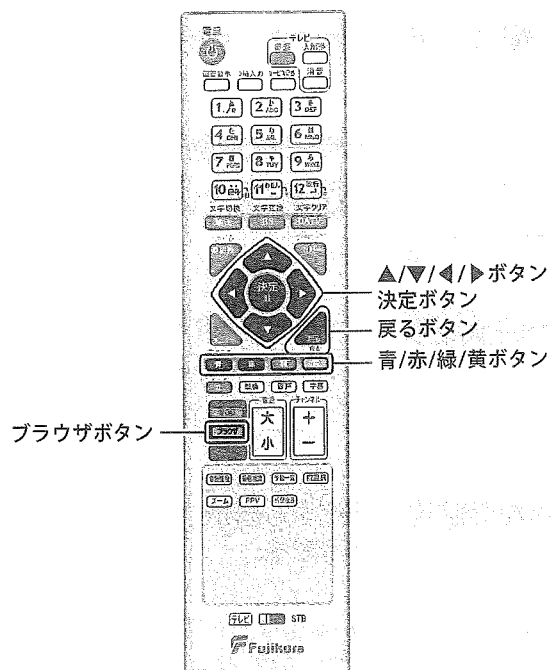
3 ◀/▶ボタンで「メニュー」を選んで、決定ボタンを押す。

4 ◀/▶ボタンでメニューの大項目を選ぶ。

5 ▲/▼ボタンで項目を選んで、決定ボタンを押す。

6 画面の指示に従って操作する。

メニュー項目

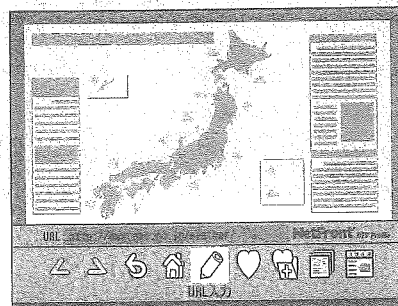
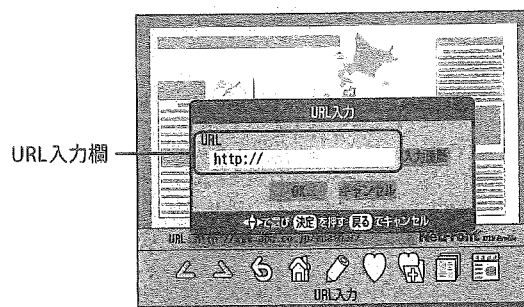
項目	説明
ページ操作	
ページを戻る	前のホームページに戻ります。
ページを進む	次のホームページに進みます。
読込み中止	ホームページの読み込みを中止します。
再読込み	表示しているホームページを最新の状態にします。
ページの消去	表示しているホームページを閉じます。
お気に入りに追加	表示しているホームページをお気に入りに登録します。
スタートページに設定	表示しているホームページをスタートページとして設定します（☞74ページ）。
新しいページ	
スタートページ	スタートページに設定したホームページを表示します。
お気に入りから	お気に入りを一覧表示して、ホームページを選びます。
URL入力	URLを入力してホームページを表示します。文字入力については☞71ページをご覧ください。
履歴から	履歴を一覧表示して、ホームページを選びます。
高度な操作	
お気に入り編集	お気に入りに登録されているホームページを削除したり、タイトルやURLを編集できます。
ジャストフィット設定	画面の幅に合わせて調整します。
フレーム切り換え	フレームを切り換えます。
ページ情報表示	表示しているホームページの詳細な情報を表示します。
サーバ証明書表示	証明書がある場合に表示します。
文字サイズ変更	文字のサイズを調整します。
画面倍率変更	画面サイズを拡大/縮小します。
文字コード変更	文字コード（Shift-JIS、EUC-JP）を設定します。
ブラウザ設定	
表示設定1	Java ScriptやCSSなどの設定をします。
表示設定2	画面に表示されている赤、青、緑のタブの設定をします。
セキュリティー設定	セキュリティの設定をします。
Cookie設定	Cookieの設定をします。
URL履歴全削除	文字入力したURLの履歴を全て削除します。
表示履歴全削除	表示したホームページの履歴を全て削除します。

URLを入力して ホームページを表示する

URL(アドレス)を直接入力してホームページを表示できます。

1 ブラウザボタンを押す。

スタートページを設定してあるときは、設定したホームページが表示されます。

2 黄ボタンを押して、ツールバーを表示する。

3 ◀/▶ボタンで「URL入力」を選んで、決定ボタンを押す。

4 URL入力欄が選ばれていることを確認して、決定ボタンを押す。

キーボードが表示されます。

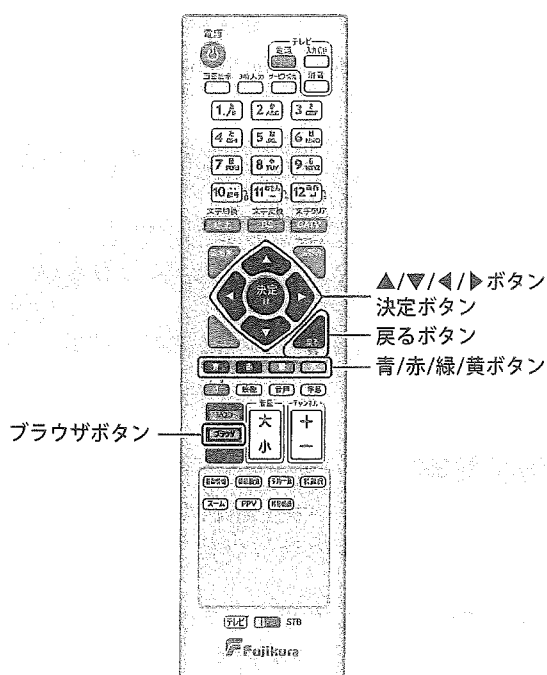
5 キーボードでURLを入力する。

キーボードの使いかたについては、
75ページをご覧ください。

6 ▲/▼ボタンで「OK」を選んで、決定ボタンを押す。

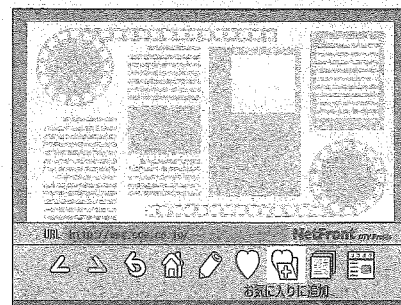
入力したURLのホームページが表示されます。

お気に入りを使う

よく見るホームページをお気に入りに登録しておくと、簡単にホームページを表示できます。

お気に入りにホームページを登録する

1 お気に入りに登録したいホームページを表示する（☞69、71ページ）。

2 黄ボタンを押して、ツールバーを表示する。

3 ◀/▶ボタンで「お気に入りに追加」を選んで、決定ボタンを押す。

確認のメッセージが表示されます。

4 決定ボタンを押す。

お気に入りからホームページを表示する

1 ブラウザボタンを押す。

スタートページを設定してあるときは、設定したホームページが表示されます。

2 黄ボタンを押して、ツールバーを表示する。

3 ◀/▶ボタンで「♡お気に入り」を選んで、決定ボタンを押す。

4 ▲/▼ボタンでホームページを選んで、決定ボタンを押す。

お気に入りが10以上登録されているときは、◀/▶ボタンを押すと表示されます。

選んだホームページが表示されます。

お気に入りを編集する

お気に入りに登録されたホームページのタイトルやURLを編集したり、登録されたホームページを削除したりできます。

1 ブラウザボタンを押す。

スタートページを設定してあるときは、設定したホームページが表示されます。

2 黄ボタンを押して、ツールバーを表示する。

3 ◀/▶ボタンで「メニュー」を選んで、決定ボタンを押す。

4 ◀/▶ボタンで「高度な操作」を選んで、▲/▼ボタンで「お気に入り編集」を選んで、決定ボタンを押す。

5 ▲/▼ボタンでホームページを選んで、決定ボタンを押す。

お気に入りが10以上登録されているときは、◀/▶ボタンを押すと表示されます。

6 ▲/▼ボタンでタイトル欄またはURL欄を選んで、決定ボタンを押す。

キーボードが表示されます。

7 キーボードでタイトルまたはURLを入力する。

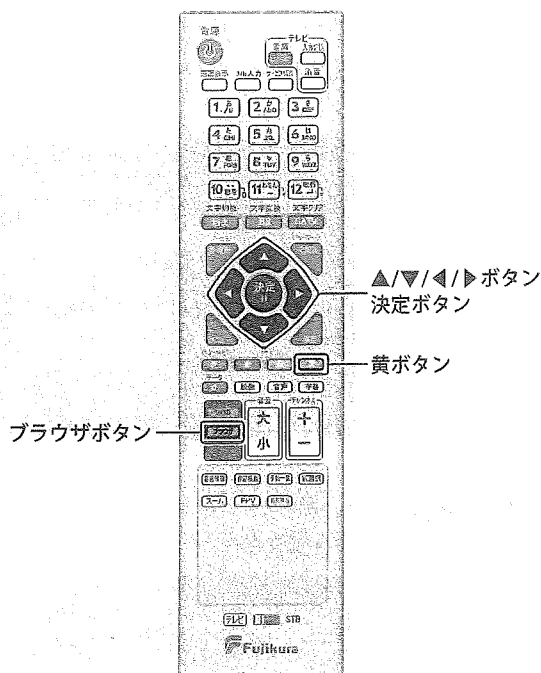
キーボードの使いかたについては、☞75ページをご覧ください。

8 ▲/▼ボタンで「OK」を選んで、決定ボタンを押す。

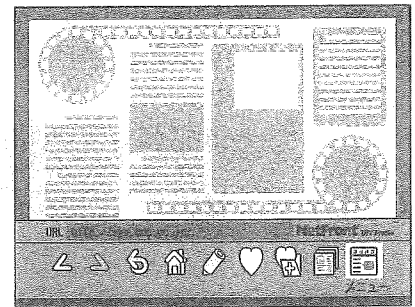
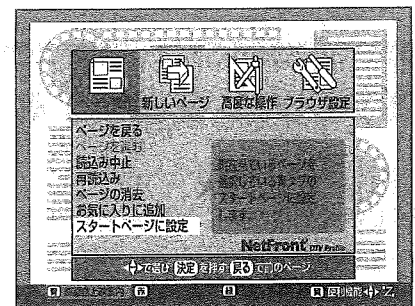
お気に入りから削除するには

手順6で「削除」を選びます。

スタートページを設定する

ブラウザボタンを押したときに、最初に表示されるホームページをあらかじめ設定しておくことができます。スタートページは青、赤、緑のタブにそれぞれ設定できます。

1 スタートページに設定したいホームページを表示する(☞69、71ページ)。

2 黄ボタンを押して、ツールバーを表示する。

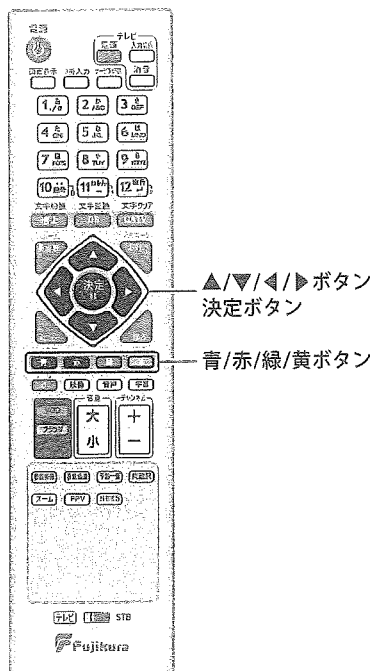
3 ◀/▶ボタンで「メニュー」を選んで、決定ボタンを押す。

4 ◀/▶ボタンで「ページ操作」を選んで、▲/▼ボタンで「スタートページに設定」を選んで、決定ボタンを押す。

確認のメッセージが表示されます。

5 ◀/▶ボタンで「OK」を選んで、決定ボタンを押す。

完了のメッセージが表示されます。

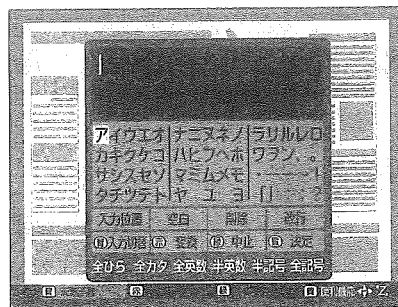
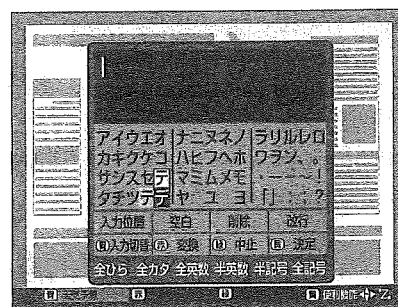
6 決定ボタンを押す。

文字を入力する

画面に表示されるキーボードを使って、URLを入力したりホームページ上で文字を入力したりできます。

キーボード表示中にカラーボタンでできること

ボタン	説明
青ボタン	文字の種類を切り換えます。押すたびに「全ひら」(全角ひらがな)→「全カタ」(全角カタカナ)→「全英数」(全角英数字)→「半英数」(半角英数字)→「半記号」(半角記号)→「全記号」(全角記号)→「全ひら」…の順に切り換わります。
赤ボタン	漢字に変換したり、変換する漢字の候補を表示します。
緑ボタン	入力した文字をカタカナまたはひらがなに変換します。 文字入力を中止します。
黄ボタン	変換した漢字を確定します。 全ての入力が終わったときに、キーボードを終了します。

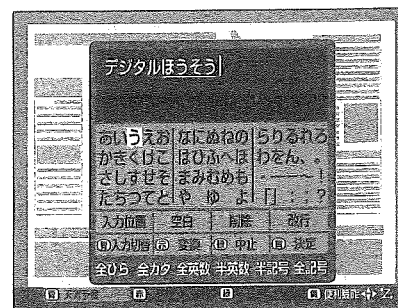
ここでは例として「デジタル放送」と入力します。

1 青ボタンをくり返し押して、「全カタ」を選ぶ。

2 ▲/▼/◀/▶ボタンで「テ」を選んで、決定ボタンを押す。

大文字、小文字、濁点、半濁点の文字も表示されるので、▲/▼ボタンで選んで、決定ボタンを押してください。

3 同様に、「ジ」、「タ」、「ル」を入力する。

4 青ボタンをくり返し押して、「全ひら」を選ぶ。

5 ▲/▼/◀/▶ボタンで「ほ」を選んで、決定ボタンを押す。

6 同様に、「う」、「そ」、「う」を入力する。

文字を入力する(つづき)

7 赤ボタンをくり返し押して、「放送」を選ぶ。

8 黄ボタンを押す。
変換した漢字が確定します。

9 黄ボタンを押す。
キーボードが終了します。

文字を追加/削除するには

文末の文字を削除するときは、▲/▼/◀/▶ボタンで「削除」を選んでください。
文の途中に文字を入力したり、削除したりするときは下記の操作を行ってください。

1. **▲/▼/◀/▶ボタンで「入力位置」を選んで、決定ボタンを押す。**
   カーソルが文字入力欄に移動します。
2. **◀/▶ボタンで文字を入力したい位置、または削除したい文字の右側にカーソルを移動して、決定ボタンを押す。**
3. 文字を入力するときは
   ▲/▼/◀/▶ボタンで文字を選んで入力する(☞75ページ)。
   文字を削除するときは
   ▲/▼/◀/▶ボタンで「削除」を選んで、決定ボタンを押す。

空白を入れたり改行するときは

▲/▼/◀/▶ボタンで「空白」または「改行」を選んで、決定ボタンを押します。

ブラウザの エラーメッセージ 一覧

インターネットの接続で表示される主なエラーメッセージと対処方法は、下表のとおりです。

エラーメッセージ	対処方法
この認証タイプには対応していません。	決定ボタンを押して、前の画面に戻ってください。
このアイテムでは編集できません。	決定ボタンを押して、前の画面に戻ってください。
お気に入りがいっぱいです。どれか削除してから登録してください。	お気に入りを1件削除してから、登録してください(☞73ページ)。
追加しようとしているお気に入りは、すでに登録されています。	決定ボタンを押して、前の画面に戻ってください。
お気に入りの登録はありません。	決定ボタンを押して、ツールバーからお気に入りを登録してください(☞72ページ)。
接続に失敗しました。	ネットワーク機器の接続(☞31ページ)や、設定(☞38ページ)の確認が必要です。ケーブルテレビ局にご相談ください。
DNSの設定が正しくありません。	
DNSが設定されていません。	
エラーが発生しました。	本機のリセットボタンを押すか、電源プラグをコンセントから抜き、再度電源を入れてください(☞32ページ)。 それでもエラーメッセージが出るときは、ケーブルテレビ局にご相談ください。
接続に失敗しました。(TCPオープンエラー)	
接続に失敗しました。(TCP接続エラー)	
接続に失敗しました。(TCP読み込みエラー)	
接続に失敗しました。(TCP書き込みエラー)	
コンテンツを正しく表示できない可能性があります。	データ容量が大きいホームページは、正しい表示ができないことがあります。メッセージを確認して、決定ボタンを押してください。
接続がタイムアウトしました。	回線が混んでいるときなどは、接続できなかったり、応答がなかったりすることがあります。しばらくしてから、再度接続してください。
URLが長すぎてスタートページに設定できません。	ホームページのトップページに戻り、スタートページとして再設定してください(☞74ページ)。
メモリ不足のためコンテンツの一部を正しく表示できない可能性があります。	複数のホームページを同時に表示した場合、画面を表示するためのメモリの容量が足りなくなることがあります。不要なホームページを閉じてください。
このタイプの文書は表示できません。	決定ボタンを押して、前の画面に戻ってください。
開こうとしているページは保護されています。情報は暗号化されます。	一般に公開していない、セキュリティのかかったホームページは正しく表示できないことがあります。メッセージを確認して、決定ボタンを押してください。
何も入力されていません。入力してください。	文字を入力してから(☞75ページ)、決定ボタンを押してください。

故障かな!? と思ったら

**リセットボタンを押すか、電源プラグを抜き本機を再起動させてください。
症状が改善されない場合は、以下の表に従い確認を行ってください。**

症状	原因/対処	
映像、音声が出ない	・本機の電源プラグが正しく接続されていますか？ ・本機の電源がスタンバイ（電源スイッチ/ランプが赤色または橙色に点灯）になっていませんか？ ・本機とテレビは正しく接続されていますか？ ・テレビの入力切換は正しく設定されていますか？	☞ 本機の電源プラグを正しく接続してください。 ☞ 32ページをご覧ください。 ☞ 23ページをご覧ください。 ☞ テレビの入力切換を正しく設定してください。
付属のリモコンで本機の操作ができない	・リモコンの電池が消耗していませんか？ ・電池の極性は正しいですか？ ・リモコンのテレビSTBスイッチが「TV」になっていませんか？ ・リモコンをテレビに向けていませんか？	☞ 新しい電池に交換してください。 ☞ 17ページをご覧ください。 ☞ 19ページをご覧ください。 ☞ リモコンを本機に向けて使用してください。
付属のリモコンでテレビの操作ができない	・テレビメーカーの設定を行いましたか？ ・リモコンのテレビSTBスイッチが「STB」になっていませんか？ ・リモコンを本機に向けていませんか？	☞ 19ページをご覧ください。 ☞ 19ページをご覧ください。 ☞ リモコンをテレビに向けて使用してください。
簡易番組表が消えない	・リモコンの画面表示ボタンを押してください。	☞ 57ページをご覧ください。
字幕や文字スーパーが表示されない	・字幕や文字スーパーのある番組ですか？ ・字幕、文字スーパーの設定が「非表示」になっていませんか？	☞ 字幕や文字スーパーのある番組かどうかを番組表などで確認してください。 ☞ 44ページをご覧ください。
有料放送の視聴ができない	・ICカードが正しく挿入されていますか？ ・視聴に必要な契約がされていますか？ ・電話回線が正しく接続・設定されていますか？	☞ 26ページをご覧ください。 ☞ 視聴に必要な契約を行ってください。 ☞ 27、37ページをご覧ください。
IRシステムで録画できない	・IRシステムケーブルは正しく接続されていますか？ ・IRシステムが正しく設定されていますか？ ・録画機器の準備はできていますか？（録画機器はテープなどを挿入し、電源スタンバイ状態にしておいてください。）	☞ 28、40ページをご覧ください。 ☞ 40ページをご覧ください。 ☞ 61ページをご覧ください。
番組の予約をしても受信できない場合がある	・視聴に必要な契約がされていますか？	☞ 視聴に必要な契約を行ってください。

ご注意

症状が改善されない場合は、本機が故障している可能性があります。使用を中止して、ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

地上デジタル放送地域別チャンネル一覧表

リモコンの数字ボタンに割り当てられている地上デジタルの放送局は下記のとおりです。
ご加入のケーブルテレビ局によりチャンネル数と放送局名が異なる場合があります。ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

都道府県名	放送局名	数字ボタン
北海道(帯広)	NHK総合・帯広	③
	NHK教育・帯広	②
	HBC帯広	①
	STV帯広	⑤
	HTB帯広	⑥
	UHB帯広	⑧
	TVH帯広	⑦
北海道(釧路)	NHK総合・釧路	③
	NHK教育・釧路	②
	HBC釧路	①
	STV釧路	⑤
	HTB釧路	⑥
	UHB釧路	⑧
	TVH釧路	⑦
北海道(北見)	NHK総合・北見	③
	NHK教育・北見	②
	HBC北見	①
	STV北見	⑤
	HTB北見	⑥
	UHB北見	⑧
	TVH北見	⑦
北海道(旭川)	NHK総合・旭川	③
	NHK教育・旭川	②
	HBC旭川	①
	STV旭川	⑤
	HTB旭川	⑥
	UHB旭川	⑧
	TVH旭川	⑦
北海道(札幌)	NHK総合・札幌	③
	NHK教育・札幌	②
	HBC札幌	①
	STV札幌	⑤
	HTB札幌	⑥
	UHB札幌	⑧
	TVH札幌	⑦
北海道(函館)	NHK総合・函館	③
	NHK教育・函館	②
	HBC函館	①
	STV函館	⑤
	HTB函館	⑥
	UHB函館	⑧
	TVH函館	⑦
北海道(室蘭)	NHK総合・室蘭	③
	NHK教育・室蘭	②
	HBC室蘭	①
	STV室蘭	⑤
	HTB室蘭	⑥
	UHB室蘭	⑧
	TVH室蘭	⑦

都道府県名	放送局名	数字ボタン
青森	NHK総合・青森	③
	NHK教育・青森	②
	RAB青森放送	①
	ATV青森テレビ	⑥
	青森朝日放送	⑤
岩手	NHK総合・盛岡	①
	NHK教育・盛岡	②
	IBCテレビ	⑥
	テレビ岩手	④
	めんこいテレビ	⑧
	岩手朝日テレビ	⑤
宮城	NHK総合・仙台	③
	NHK教育・仙台	②
	TBCテレビ	①
	仙台放送	⑧
	ミヤギテレビ	④
	KHB東日本放送	⑤
秋田	NHK総合・秋田	①
	NHK教育・秋田	②
	ABS秋田放送	④
	AKT秋田テレビ	⑧
	AAB秋田朝日放送	⑤
山形	NHK総合・山形	①
	NHK教育・山形	②
	YBC山形放送	④
	YTS山形テレビ	⑤
	テレビュー山形	⑥
	さくらんぼテレビ	⑧
福島	NHK総合・福島	①
	NHK教育・福島	②
	福島テレビ	⑧
	福島中央テレビ	④
	KFB福島放送	⑤
	テレビュー福島	⑥
茨城	NHK総合・水戸	①
	NHK教育・東京	②
	日本テレビ	④
	TBS	⑥
	フジテレビジョン	⑧
	テレビ朝日	⑤
	テレビ東京	⑦
	放送大学	⑫
栃木	NHK総合・東京	①
	NHK教育・東京	②
	日本テレビ	④
	TBS	⑥
	フジテレビジョン	⑧
	テレビ朝日	⑤
	テレビ東京	⑦
	とちぎテレビ	③
	放送大学	⑫

都道府県名	放送局名	数字ボタン
群馬	NHK総合・東京	①
	NHK教育・東京	②
	日本テレビ	④
	TBS	⑥
	フジテレビジョン	⑧
	テレビ朝日	⑤
	テレビ東京	⑦
	群馬テレビ	③
	放送大学	⑫
埼玉	NHK総合・東京	①
	NHK教育・東京	②
	日本テレビ	④
	TBS	⑥
	フジテレビジョン	⑧
	テレビ朝日	⑤
	テレビ東京	⑦
	テレビ埼玉	③
	放送大学	⑫
千葉	NHK総合・東京	①
	NHK教育・東京	②
	日本テレビ	④
	TBS	⑥
	フジテレビジョン	⑧
	テレビ朝日	⑤
	テレビ東京	⑦
	ちばテレビ	③
	放送大学	⑫
東京	NHK総合・東京	①
	NHK教育・東京	②
	日本テレビ	④
	TBS	⑥
	フジテレビジョン	⑧
	テレビ朝日	⑤
	テレビ東京	⑦
	東京MXテレビ	⑨
	放送大学	⑫
神奈川	NHK総合・東京	①
	NHK教育・東京	②
	日本テレビ	④
	TBS	⑥
	フジテレビジョン	⑧
	テレビ朝日	⑤
	テレビ東京	⑦
	tvk	③
	放送大学	⑫
新潟	NHK総合・新潟	①
	NHK教育・新潟	②
	BSN	⑥
	NST	⑧
	TeNYテレビ新潟	④
	新潟テレビ21	⑤

地上デジタル放送地域別チャンネル一覧表(つづき)

都道府県名	放送局名	数字ボタン
富山	NHK総合・富山	③
	NHK教育・富山	②
	KNB北日本放送	①
	BBT富山テレビ	⑧
	チューリップテレビ	⑥
石川	NHK総合・金沢	①
	NHK教育・金沢	②
	テレビ金沢	④
	北陸朝日放送	⑤
	MRO	⑥
	石川テレビ	⑧
福井	NHK総合・福井	①
	NHK教育・福井	②
	FBCテレビ	⑦
	福井テレビ	⑧
山梨	NHK総合・甲府	①
	NHK教育・甲府	②
	YBS山梨放送	④
	UTY	⑥
長野	NHK総合・長野	①
	NHK教育・長野	②
	テレビ信州	④
	ABN長野朝日放送	⑤
	SBC信越放送	⑥
	NBS長野放送	⑧
静岡	NHK総合・静岡	①
	NHK教育・静岡	②
	SBS	⑥
	テレビ静岡	⑧
	静岡第一テレビ	④
	静岡朝日テレビ	⑤
岐阜	NHK総合・岐阜	③
	NHK教育・名古屋	②
	東海テレビ	①
	CBC	⑤
	メ~テレ	⑥
	中京テレビ	④
	岐阜テレビ	⑧
愛知	NHK総合・名古屋	③
	NHK教育・名古屋	②
	東海テレビ	①
	CBC	⑤
	メ~テレ	⑥
	中京テレビ	④
	テレビ愛知	⑩
三重	NHK総合・津	③
	NHK教育・名古屋	②
	東海テレビ	①
	CBC	⑤
	メ~テレ	⑥
	中京テレビ	④
	三重テレビ	⑦
滋賀	NHK総合・大津	①
	NHK教育・大阪	②
	MBS毎日放送	④
	ABCテレビ	⑥
	関西テレビ	⑧
	よみうりテレビ	⑩
	BBCびわ湖放送	③
京都	NHK総合・京都	①
	NHK教育・大阪	②
	MBS毎日放送	④
	ABCテレビ	⑥
	関西テレビ	⑧
	よみうりテレビ	⑩
	KBS京都	⑤

都道府県名	放送局名	数字ボタン
大阪	NHK総合・大阪	①
	NHK教育・大阪	②
	MBS毎日放送	④
	ABCテレビ	⑥
	関西テレビ	⑧
	よみうりテレビ	⑩
	テレビ大阪	⑦
兵庫	NHK総合・神戸	①
	NHK教育・大阪	②
	MBS毎日放送	④
	ABCテレビ	⑥
	関西テレビ	⑧
	よみうりテレビ	⑩
	サンテレビ	③
奈良	NHK総合・奈良	①
	NHK教育・大阪	②
	MBS毎日放送	④
	ABCテレビ	⑥
	関西テレビ	⑧
	よみうりテレビ	⑩
	奈良テレビ	⑨
和歌山	NHK総合・和歌山	①
	NHK教育・大阪	②
	MBS毎日放送	④
	ABCテレビ	⑥
	関西テレビ	⑧
	よみうりテレビ	⑩
	テレビ和歌山	⑤
鳥取	NHK総合・鳥取	③
	NHK教育・鳥取	②
	山陰中央テレビ	⑧
	BSSテレビ	⑥
	日本海テレビ	①
島根	NHK総合・松江	③
	NHK教育・松江	②
	山陰中央テレビ	⑧
	BSSテレビ	⑥
	日本海テレビ	①
岡山	NHK総合・岡山	①
	NHK教育・岡山	②
	RNC西日本テレビ	④
	KSB瀬戸内海放送	⑤
	RSKテレビ	⑥
	テレビせとうち	⑦
	OHKテレビ	⑧
広島	NHK総合・広島	①
	NHK教育・広島	②
	RCCテレビ	③
	広島テレビ	④
	広島ホームテレビ	⑤
	TSS	⑧
山口	NHK総合・山口	①
	NHK教育・山口	②
	KRY山口放送	④
	TYSテレビ山口	③
	YAB山口朝日	⑤
徳島	NHK総合・徳島	③
	NHK教育・徳島	②
	四国放送	①
香川	NHK総合・高松	①
	NHK教育・高松	②
	RNC西日本テレビ	④
	KSB瀬戸内海放送	⑤
	RSKテレビ	⑥
	テレビせとうち	⑦
	OHKテレビ	⑧

都道府県名	放送局名	数字ボタン
愛媛	NHK総合・松山	①
	NHK教育・松山	②
	南海放送	④
	愛媛朝日	⑤
	あいテレビ	⑥
	テレビ愛媛	⑧
高知	NHK総合・高知	①
	NHK教育・高知	②
	高知放送	④
	テレビ高知	⑥
	さんさんテレビ	⑧
福岡	NHK総合・福岡 NHK総合・北九州	③
	NHK教育・福岡 NHK教育・北九州	②
	KBC九州朝日放送	①
	RKB毎日放送	④
	FBS福岡放送	⑤
	TVQ九州放送	⑦
	TNCテレビ西日本	⑧
佐賀	NHK総合・佐賀	①
	NHK教育・佐賀	②
	STSサガテレビ	③
長崎	NHK総合・長崎	①
	NHK教育・長崎	②
	NBC長崎放送	③
	KTNテレビ長崎	⑧
	NCC長崎文化放送	⑤
	NIB長崎国際テレビ	④
熊本	NHK総合・熊本	①
	NHK教育・熊本	②
	RKK熊本放送	③
	TKUテレビ熊本	⑧
	KKTくまもと県民	④
	KAB熊本朝日放送	⑤
大分	NHK総合・大分	①
	NHK教育・大分	②
	OBS大分放送	③
	TOSテレビ大分	④
	OAB大分朝日放送	⑤
宮崎	NHK総合・宮崎	①
	NHK教育・宮崎	②
	MRT宮崎放送	⑥
	UMK宮崎テレビ	③
鹿児島	NHK総合・鹿児島	③
	NHK教育・鹿児島	②
	MBC南日本放送	①
	KTS鹿児島テレビ	⑧
	KKB鹿児島放送	⑤
	KYT鹿児島読売テレビ	④
沖縄	NHK総合・那覇	①
	NHK教育・那覇	②
	RBCテレビ	③
	QAB琉球朝日放送	⑤
	沖縄テレビ(OTV)	⑧

アイコン一覧

番組内容画面

アイコン	説明
テレビ	テレビ放送の番組
ラジオ	ラジオ放送の番組
データ	データ放送の番組
マルチ信号	映像、音声、データのいずれかを信号切り換えできる番組
16:9 1125i	番組の映像情報 上段:画面の縦横比(16:9、4:3) 下段:信号方式(1125i、750p、525p、525i)
モノラル	モノラル音声の番組
主+副	二重音声で「主+副」音声の番組
ステレオ	ステレオ音声の番組
5.1CH	多チャンネル音声の番組(3ch、4ch、5ch、5.1ch)
デジタル x copy	デジタルコピーガードのかかっている番組
アナログ x copy	アナログコピーガードのかかっている番組
デジタル 1 copy	デジタルコピーが1回だけ可能な番組
PPV	ペイ・パー・ビュー番組
字幕	字幕情報が含まれている番組
	予約されている番組
★	お好みチャンネルに登録されているチャンネルの番組

予約一覧画面

アイコン	説明
視聴	視聴予約した番組
録画	録画予約した番組
重複	予約時間が重なっている予約
取消	取り消された予約
警告	中断された予約
済	予約時間が終了した予約
毎日	毎日予約を指定した予約
毎週	毎週予約を指定した予約
月~金	月~金予約を指定した予約
月~土	月~土予約を指定した予約
予約実行中	実行中の視聴予約

メール、ダウンロード告知情報画面

アイコン	説明
新	未読メール
	既読メール

番組ジャンル

アイコン	説明
	ニュース・報道
	スポーツ
	情報・ワイドショー
	ドラマ
	音楽
	バラエティー
	映画
	アニメ・特撮
	ドキュメンタリー・教養
	劇場・公演
	趣味・教育
	福祉

エラーメッセージ一覧

エラーメッセージ	原因/対処
B-CAS ICカードが正しく挿入されていません。 正しく挿入されているか確認してください。	ICカードが挿入されていないか、正しく挿入されていない場合に表示されます。 ICカードを正しく挿入し直してください(☞26ページ)。
C-CAS ICカードが正しく挿入されていません。 正しく挿入されているか確認してください。	
ICカードが読み取れません。 正しく挿入し直しても改善されない場合は、 ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	ICカードの情報が読み取れない場合などに表示されます。 ICカードを正しく挿入し直しても改善されない場合は、ご加入のケーブルテレビ局にご連絡ください(☞26ページ)。
このICカードは使用できません。 ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	ICカードの交換が必要な場合に表示されます。 ご加入のケーブルテレビ局にご連絡ください。
低階層映像に変わります。	雨などの影響により衛星からの電波が弱くなった場合に表示されます。 画質、音質が多少劣化し、番組情報を表示できないときがあります。
信号が受信できません。ケーブル・コネクタの接続を確認してください。	入力信号が正しく入力されない場合に表示されます。 宅内の配線ケーブルや、接続のコネクタなどを確認してください(☞22～25ページ)。 改善されない場合は、ご加入のケーブルテレビ局へご連絡ください。
このチャンネルは存在しません。 番組ガイドなどでチャンネルをお確かめください。	受信していないチャンネルを選択した場合に表示されます。 別のチャンネルを選択してください(☞52～53ページ)。
このチャンネルは見られません。ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	契約されていない番組を選局した場合に表示されます。 ご加入のケーブルテレビ局へご連絡ください。
視聴条件によりご覧いただけません。 ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	
ご契約条件によりご覧いただけません。 ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	
契約状況の確認中です。しばらくお待ちください。	視聴するための契約を確認している場合に表示されます。 しばらく待っても映像が表示されない場合は、ご加入のケーブルテレビ局へご連絡ください。
購入できません。電話回線の接続・設定を確認のうえ、ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	記録容量を超え、ICカードに記録ができない場合に表示されます。 電話回線の接続・設定をご確認ください(☞27、37ページ)。

お手入れについて

- 殺虫剤、ベンジン、シンナーなど揮発性のものをかけないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。
- ゴムやビニール製品などを長時間接触したままにしないでください。跡がつくことがあります。
- 汚れはやわらかい布でふきとってください。汚れがひどいときは、水で薄めた台所用洗剤（中性）に浸した布をかたく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

用語解説

英数字順

1125i(1080i)
デジタルハイビジョン放送の1つで、1/60秒ごとに1125本(1080本)の走査線を半分に分けて交互に流すインターレース(飛び越し走査)方式です。細部まできれいに表現され臨場感豊かな映像になります。
( )内は有効走査線数です。

525i(480i)
デジタル標準テレビ放送の1つで、1/60秒ごとに525本(480本)の走査線を半分に分けて交互に流すインターレース(飛び越し走査)方式です。現行のテレビ放送やBS放送と同等の解像度です。
( )内は有効走査線数です。

525p(480p)
デジタル標準テレビ放送の1つで、1/60秒ごとに525本(480本)の走査線を同時に流すプログレッシブ(順次走査)方式です。
( )内は有効走査線数です。

750p(720p)
デジタルハイビジョン放送の1つで、1/60秒ごとに750本(720本)の走査線を同時に流すプログレッシブ(順次走査)方式です。
( )内は有効走査線数です。

AAC
地上・BS・CSデジタル放送で標準に定められたデジタル音声方式です。Advanced Audio Codingの略で、CD並みの音質データを約1/12まで圧縮できます。また、5.1chのサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

DHCP
サーバーやルータが、IPアドレスなど必要な情報を本機に自動的に割り当てる仕組みのことです。

D端子
コンポーネントビデオ信号と制御信号を1つにまとめた端子です。

IPアドレス
インターネットに接続するネットワーク機器を特定する番号です。通常「123.123.123.123」のように4つの10進数で表記します。

IRシステム
IRとは、Infrared(赤外線)の略で、リモコンの赤外線信号を利用して録画機器を制御するシステムのことです。付属のIRシステムケーブルを接続・設定すれば、IRシステムに対応した録画機器での録画や予約が本機側で設定できるようになります。

MACアドレス
ネットワークに接続されている機器を識別するためのアドレスで、ハードウェアアドレスなどと呼ばれることもあります。

PCM
Pulse Code Modulationの略で、アナログ音声をデジタル音声に変換する方式の1つです。

URL(アドレス)
インターネット上のホームページを指定するときに使う表記です。

五十音順

ゲートウェイアドレス
ネットワーク/サブネットの外にあるホストとの通信時、最初にパケットを送るルータのアドレスです。

ケーブルモデム
ケーブルテレビの回線を使ってインターネットに接続するための装置です。

サブネットマスク
ルータで区切られたローカルネットワークのアドレス範囲を表すために使うマスクです。

デジタルハイビジョン
デジタル放送には、デジタル標準テレビ放送とデジタルハイビジョン放送があります。ハイビジョンの走査線数はデジタル標準テレビ放送の525本に対し、倍以上の1125本あるため、臨場感あふれる高精細な画質になります。

プライマリDNS/セカンダリDNS
インターネット上でIPアドレスをアルファベット文字列と対応させる機能を持ったサーバーです。本機は、このサーバーのIPアドレスを2つまで登録することができます。

ブラウザ
インターネット上のホームページを表示するためのソフトウェアです。

索引

英数字

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

ま行

や行

ら行

主な仕様

CATVデジタルセットトップボックス

	CATVデジタルセットトップボックス	
型番	FMT-3010C	FMT-3510C
受信周波数	90～770MHz	
地上波受信方式	トランスモジュレーション	トランスモジュレーション/パススルー　選択式
入力信号レベル	64QAM:49～81dBμV(平均値)	64QAM:49～81dBμV(平均値) OFDM:47～81dBμV(平均値)
ケーブル入力端子	F型×1系統　(75Ω)	
分配出力端子	F型×1系統　(75Ω)、分配損失5dB、70～770MHz	
映像出力端子	2系統　1.0Vp-p　(75Ω)	
S1/S2映像出力端子	2系統　Y　1.0Vp-p　(75Ω) C　0.286Vp-p　(75Ω)	
D映像出力端子 (D1/D2/D3/D4)	1系統　Y　1.0Vp-p　(75Ω) Pb/Pr　±0.35Vp-p　(75Ω)	
音声出力端子	3系統　250mVrms　(2.2kΩ)	
デジタル音声光 出力端子	1系統　－18dBm　(660nm) JEITA　CP-1201準拠	
電話回線端子	RJ-11　V.22bis(2400bps) MNP4(着呼機能無し)	
イーサネット端子	RJ-45　10/100オートネゴシエーション	
IRシステム端子	1系統	
IEEE1394端子	2系統(現在は、ご使用になれません)	
電源	AC100V　50/60Hz	
消費電力	電源オン　:13W max, スタンバイ:0.6W	電源オン　:18W max, スタンバイ:0.6W
外形寸法	310(W)×227(D)×53(H) mm(突起部含まず)	
質量	約1.7kg	約1.9kg
動作温度	0～40℃	
相対湿度	90%以下(但し、結露無きこと)	

ブラウザ仕様

本製品は、インターネットブラウザ及びデータ放送用BML機能として(株)ACCESSのNetFront V3.1 DTV Profileを搭載しております。

ACCESS

NetFront® DTV Profile

NetFrontは、株式会社ACCESSの日本及びその他の国における登録商標または商標です。
本製品のソフトウェアーの部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

項目	規格
記述言語	HTML 4.01 (XHTML 1.0、XHTML Basic 1.0)
スタイルシート規格	CSS1及びCSS2の一部
動作記述言語	Java Script 1.5サブセット
セキュア通信	SSL Ver. 2/3、TLS1.0
Cookie	Expires、Path、Domain、Name、Secure
静止画	GIF、JPEG、PNG、MNG、BMP
文字入力	ASK カナ漢字変換機能
画像解像度	コンテンツ表示エリア 792 × 350
カラーモデル	24ビット ダイレクトカラー